Pioneer sound.vision.soul

DVDレコーダー　取扱説明書

DVR-555H

RW COMPATIBLE

インターネットによる「お客様登録」のお願い

http://www3.pioneer.co.jp/support/

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
弊社では、お買い上げいただいたお客様に「お客様登録」をお願いしています。
上記アドレスからご登録いただくと、ご使用の製品についての重要なお知らせなどをお届けいたします。
なお、弊社ホームページの上記アドレスは、困ったときのよくある質問や各種お問い合わせ先の案内、カタログや取扱説明書の閲覧など、お客様のお役に立てるサービスの提供を目的としたページです。

ディスクナビとホームメニューの使い方

ディスクナビ

録画した順に、録画した映像の小画面(サムネイル画面)を一覧で表示することができます(サムネイル画面はお好みの場面に変更できます)。P.82 このディスクナビを使って録画した映像を再生/編集します。P.58 P.79

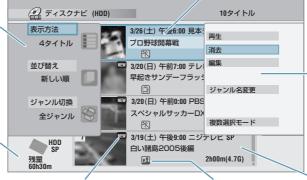
例 HDD のディスクナビ

表示切り換え欄
タイトル選択欄で ◀ を押すと表示切り換え欄にカーソルが移動します。
▶ でタイトル選択欄にカーソルが戻ります。

残量と録画モード
録画中は残量が表示されません。

選ばれているタイトル
画面表示 を押すと表示する内容が切り換わります。録画中は[録画中]と表示されます。

操作メニュー欄
タイトル選択欄で ▶ を押すと操作メニューが表示されます。
◀ でタイトル選択欄にカーソルが戻ります。

タイトル選択欄
▲▼ で選択したいタイトルにカーソルを移動します。

NEW 録画してから一度も再生されていないタイトル(HDD のみ)。

ジャンル表示
(HDD のみ)

ディスクナビ

ディスクナビボタン
ディスクナビを表示/終了します。

カーソルボタン
項目を選ぶ、またはカーソルを移動します。

決定

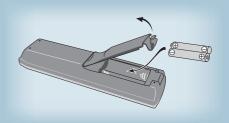
決定ボタン
項目を決定します。

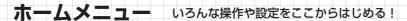
ホーム
メニュー

ホームメニューボタン
ホームメニューを表示/終了します。

ホームメニュー

いろいろな操作や設定を行います。

リモコンに電池を入れる

- 新しい乾電池と一度使用した乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 種類の違う乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 1カ月以上使用しないときは、乾電池の液漏れを防ぐためにも乾電池を取り出してください。
- 不要となった電池を破棄する場合は、各地方自治体の指示(条例)に従って処理をしてください。

ホームメニュー　いろんな操作や設定をここからはじめる！

はじめる　選ぶ　操作する・設定する　おわる

ホームメニューボタンを押す

ホームメニュー
操作や設定をしたい項目を選ぶ

ホームメニューボタンを押す

ディスクナビ　再生がカンタン！気ままに編集！便利がいっぱい

はじめる　選ぶ　再生する・編集する　おわる

ディスクナビボタンを押す

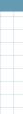
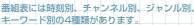
再生や編集をしたいタイトルを選ぶ

ディスクナビボタンを押す

電子番組表(EPG)　録画予約は画面のテレビ欄から選んでポン！

はじめる　選ぶ　予約する　おわる

番組表ボタンを押す

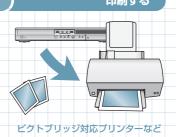
番組表には時刻別、チャンネル別、ジャンル別、キーワード別の4種類があります。

[予約確定]を選んで決定ボタンを押す

フォトビューワー　USB端子搭載でデジタルカメラ画像をカンタン保存、カンタン印刷

保存する　再生する　編集する　印刷する

デジカメまるごと取り込み

スライドショー再生

ピクトブリッジ対応プリンターなど

この取扱説明書で使われているマーク

メモ
操作するときの注意事項です。

ワンポイント
操作するときの参考情報です。

例を使って説明しています。

『故障かな？と思ったら』P.128 に関連情報があります。

マーク	説明
HDD	ハードディスク
DVD-Video	DVDビデオ ※1
DVD-R	DVD-R ※2
DVD-RW	DVD-RW ※2
DVD-R/-RW(VR)	VRモードで「録画された」「録画する」DVD-RまたはDVD-RW
DVD-R/-RW(Video)	ビデオモードで「録画された」「録画する」DVD-RまたはDVD-RW
VideoCD	ビデオCD、ビデオCDフォーマットが記録されているCD(-R/-RW)
CD(-R/-RW)	音楽CD、音楽トラックが記録されているCD(-R/-RW)
WMA/MP3	WMAまたはMP3ファイルが記録されているCD(-R/-RW)

※1 ファイナライズ済みのDVD-R/-RW(ビデオモード)はDVDビデオと同じ操作になります。
※2 DVD-RとDVD-RWを総称してDVDと表記している箇所があります。

リモコン

[リモコンモード] P.116を設定して、複数のDVDレコーダーを使い分けることができます。
ただし、本体とリモコンのリモコンモードを必ず合わせてください。

電源ボタン
電源をオン/オフします。

ワンタッチダビングボタン
ワンタッチダビングを始めます。 P.96

数字ボタン
番号を入力したり、文字を入力するときに使います。

クリアボタン
番号や文字の入力を間違えたとき、またはタイトル/チャプターなどを消去するときに使います。

リモコンモード P.116やテレビコントロール P.123の設定が完了すると点灯します。

開/閉ボタン
ディスクテーブルを開閉します。

HDD/DVDボタン
HDDとDVDを切り換えます。

入力切換ボタン
入力を切り換えます。
P.51

チャンネルボタン
チャンネルを切り換えます。

番組表で使います

番組表ボタン
番組表(Gガイド)を表示します。 P.26

番組情報ボタン
視聴中または録画中の番組の詳細を表示します。番組表では選んでいる番組の詳細を表示します。 P.29

音声 字幕 アングル プレイモード
[A] [B] [C] [D] P.29

再生するときに使います P.56

早戻し 再生 早送り
停止 一時停止 バック CM スキップ
前 次 コマ送り/スロー

音声 字幕 アングル プレイモード
[A] [B] [C] [D] P.57

戻るボタン
1つ前の画面に戻ります。

画面表示ボタン
ディスク情報を表示します。
P.126

気がきくナビボタン

画面右下に が表示されているときに押すと、各種情報や操作ガイドを参照できます。 P.126

録画するときに使います

P.30

録画 録画停止 録画モード 予約/確認

テレビコントロールボタン
お使いのテレビを操作します。 P.123

リモコンに電池を入れる 右のページ

この取扱説明書は、このページを開いた状態でお使いいただくと便利です。

内蔵ハードディスク(HDD)についてのご注意

本機に内蔵されているハードディスク(以下HDD)は非常に精密かつ繊細な機器です。使用状況や動作中の不用意な取り扱いによっては録画/録音内容が破損・消失したり、正常な録画再生動作が行えなくなります。また、修理の際、HDD等の交換により録画/録音内容がすべて消失してしまいますので、あらかじめご了承ください。下記の内容にご注意のうえ、正しくお使いください。

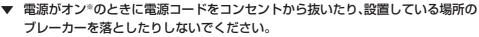
大切な録画について

内蔵HDDが故障すると、HDDの録画内容が損なわれます。

HDDは恒久的な保存場所ではありません。大切な映像・残しておきたい映像は、こまめにDVD-R/RWにダビングして保存してください。

何らかの不具合やHDDの故障による録画内容の損失やそれに附随した直接・間接的な損害につきましては当社は一切の責任を負いかねます。また、修理の際、HDD交換や初期化が必要になる場合がございます。その場合、HDD上の録画内容はすべて消失してしまいますので、あらかじめご了承ください。

設置や使用するときの注意

- **衝撃や振動を与えないでください。特に本機が動作中※はご注意ください。**
- **振動する場所や不安定な場所に置かないでください。**
- **水平以外の置き方をしないでください。**
- **本機の冷却ファンや通風孔をふさがないでください。**
- **温度や湿度が高い場所で使用しないでください。また、急激に温度が変化する場所でも使用しないでください。**
  急激に温度が変化する場所に設置すると本体内部に水滴が付くことがあります(結露)。結露したまま使用するとHDDに傷がつき、故障の原因となります。
- **電源がオン※のときに電源コードをコンセントから抜いたり、設置している場所のブレーカーを落としたりしないでください。**

- **電源がオン※のとき、または電源をオフにした直後は本機を移動しないでください。移動するときは下記の手順で行ってください。**

① 電源をオフにする。
(⏻ **電源ボタン**を押して、本体表示窓の<POWER OFF>表示が消えたことを確認する。)
② 2分以上経過してから電源コードをコンセントから抜いて本機を移動する。

※本体表示窓に<EPG>と表示されているときを含む。

停電などが起こったときは

本機の動作中に停電などが起こると、内蔵HDDの録画内容が損なわれることがあります。

ハードディスクについて

- HDDは非常に精密な機器で、使用する場所の環境や使用状況が過酷な場合、数年で寿命となることがあります。
- 寿命が近くなると、部分的あるいは全体的に“再生映像が一時停止を繰り返す”または“ブロックノイズ(部分的にモザイク状の映像)や映像の乱れが発生する”などといった症状が頻繁に発生するようになります。また、このような前兆なしに寿命となることもあります。
- 寿命になると記録してあった映像すべてが再生できなくなる恐れがあります。寿命で故障となった場合はHDD交換(有償)が必要です。
- 修理の際は記録してあった映像/音声が消えてしまいます。あらかじめご了承ください。
- HDDの最適化についての警告文がテレビ画面に表示されたときは、[HDDの最適化]をすると不具合を軽減できます。詳しくは P.117 をご覧ください。

もくじ

見開き

各部の名前とはたらき

接続

まずはここから

基本設定

まずはここから

番組表

録画

※Gコードは、ジェムスター社の登録商標です。Gコードシステムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

再生

消去と編集

ダビング

応用設定

このたびは、パイオニア製品をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。本機の性能を十分に発揮させて効果的にご利用いただくために、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。なお、「取扱説明書」(本書)は、「保証書」と一緒に必ず保管してください。

安全上のご注意(絵表示について)

この取扱説明書および製品への表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示の例

図の中や近くに具体的な禁止内容が描かれています

△の記号は、注意(警告を含む)しなければならない内容であることを示しています。

●の記号は、行動を強制したり指示する(必ず実行する)内容を示しています。

⃠の記号は、禁止(やってはいけないこと)を示しています。

警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

設置

- 電源プラグの刃および刃の付近にホコリや金属物が付着している場合は、電源プラグを抜いてから乾いた布で取り除いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

- 電源コードの上に重い物を載せたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。また、電源コードが引っ張られないようにしてください。コードが傷ついて、火災・感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重い物を載せてしまうことがあります。

- 放熱をよくするため他の機器、壁等から間隔をとり、またラックに入れる時はすき間をあけてください。また、次のような使い方で通風孔をふさがないでください。内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
  →あおむけや横倒し、逆さまにする。
  →押し入れなど、風通しの悪い狭いところに押し込む。
  →じゅうたんや布団の上に置く。
  →テーブルクロスなどをかける。

- 着脱式の電源コード(インレットタイプ)が付属している場合のご注意:
  付属の電源コードはこの機器のみで使用することを目的とした専用品です。他の電気製品ではご使用になれません。他の電気製品で使用した場合、発熱により火災・感電の原因となることがあります。また電源コードは本製品に付属したもの以外は使用しないでください。他の電源コードを使用した場合、この機器の本来の性能が出ないことや、電流容量不足による発熱により火災・感電の原因となることがあります。

警告 [異常時の処理]

- ●万一煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。
- ●万一内部に水や異物等が入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- ●万一本機を落としたり、カバーを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

使用環境

- この機器に水が入ったり、ぬらさないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

- 風呂場、シャワー室等では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

- 表示された電源電圧(交流100ボルト50/60 Hz)以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

- この機器を使用できるのは日本国内のみです。船舶などの直流(DC)電源には接続しないでください。火災の原因となります。

使用方法

- 本機の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

- ぬれた手で(電源)プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

- 本機の通風孔などから、内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

- 本機のカバーを外したり、改造したりしないでください。内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。

- 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して火災・感電の原因となります。コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)、販売店に交換をご依頼ください。

- 雷が鳴り出したらアンテナ線や電源プラグには触れないでください。感電の原因となります。

注意 誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

設置

- 電源プラグは、コンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱したり、ホコリが付着して火災の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。

- 電源プラグは、根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントに接続しないでください。発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。

- ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

- 本機を調理台や加湿器の近くなど油煙、湿気あるいはホコリの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

- テレビ、オーディオ機器、スピーカー等に機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また、接続は指定のコードを使用してください。

- 本機の上に重いものや外枠からはみ出るような大きなものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

- 本機の上にテレビを置かないでください。放熱や通風が妨げられて、火災や故障の原因となることがあります。(取扱説明書でテレビの設置を認めている機器は除きます。)

- 電源プラグを抜く時は、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。

- 電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

- 移動させる場合は、電源スイッチを切り必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外してから、行ってください。コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。

- 本機の上にテレビやオーディオ機器を載せたまま移動しないでください。倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。重い場合は、持ち運びは2人以上で行ってください。

- 窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。火災の原因となることがあります。

使用方法

- ディスクを使用する機器の場合、ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しないでください。ディスクは機器内で高速回転しますので、飛び散ってけがの原因となることがあります。

- レーザーを使用している機器では、レーザー光源をのぞきこまないでください。レーザー光が目に当たると視力障害を起こすことがあります。

- 音が歪んだ状態で長時間使わないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。

- 本機に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。特にお子様はご注意ください。倒れたり、こわれたりしてけがの原因になることがあります。

- お子様がディスク挿入口に手を入れないようにご注意ください。けがの原因になることがあります。

- 旅行などで長期間、ご使用にならない時は安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

電池

- 指定以外の電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。電池の破裂、液漏れにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

- 電池を機器内に挿入する場合、極性表示(プラス(+)マイナス(−)の向き)に注意し、表示通りに入れてください。間違えると電池の破裂、液漏れにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

- 長時間使用しない時は、電池を取り出しておいてください。電池から液が漏れて火災、けが、周囲を汚損する原因となることがあります。もし液が漏れた場合は、電池ケースについた液をよく拭き取ってから新しい電池を入れてください。また万一、漏れた液が身体についた時は、水でよく洗い流してください。

- 電池は加熱したり分解したり、火や水の中にいれないでください。電池の破裂、液漏れにより、火災、けがの原因となることがあります。

保守・点検

- 5年に一度くらいは内部の掃除を販売店などにご相談ください。内部にホコリがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に湿気の多くなる梅雨期の前に行うとより効果的です。なお掃除費用については販売店などにご相談ください。

- お手入れの際は安全のために電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

アナログ放送からデジタル放送への移行について

デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが国の方針として決定されています。

2000年 ・・ 2003年 ・・ 2006年 ・・・・ 2011年

2003年12月 地上デジタル放送

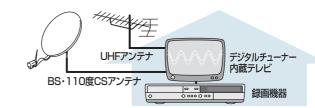
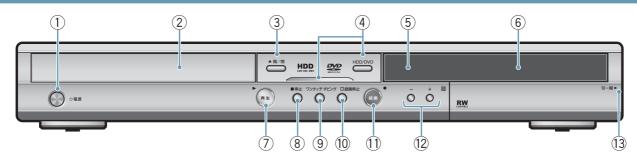
地上アナログ放送 2011年7月終了

2000年12月 BSデジタル放送

BSアナログ放送 2011年までに終了

アナログ放送受信チューナー内蔵の録画機器でデジタル放送を録画するには

別売りのデジタルチューナーまたはデジタルチューナー内蔵テレビと、お手元の録画機器を接続することにより、デジタル放送を録画いただけます。ただし、録画機器の種類により、接続方法は異なります。P.18-20 また、録画機器により録画画質は異なります。番組によっては、著作権保護の目的により、録画や一度録画した番組のダビングができない場合があります。P.54

各部の名前とはたらき

本体前面部

① ⏻ **電源**
電源をオン／オフします。

② **ディスクテーブル**

③ ▲ **開／閉**
ディスクテーブルを開閉します。

④ **HDD/DVD**
HDDとDVDを切り換えます。HDDが選ばれているときはインジケーターが青色に点灯します。DVDが選ばれているときはインジケーターがオレンジ色に点灯します。

⑤ **リモコン受光部**
ここに向けてリモコンを操作します。

⑥ **本体表示窓** P.11

⑦ ▶ **再生**
再生を始めます。

⑧ ■ **停止**
再生を停止します。

⑨ **ワンタッチダビング** P.96

⑩ □ **録画停止**
録画を停止します。停止中に3秒以上押すと『オートスタート録画』 P.50 を設定できます。

⑪ ● **録画**
録画を始めます。

⑫ **－ ＋**
停止中はチャンネルを切り換えます。

⑬ **前面入力端子**
引ー開▶を手前に引いてドアを開けます。

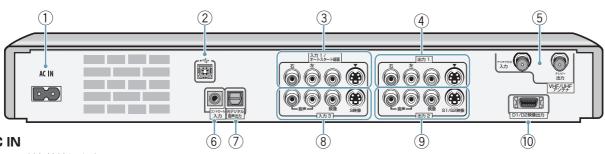
1 **USB端子**
デジタルカメラやキーボードのUSB端子と接続します。 P.62

2 **DV入力端子**
デジタルビデオカメラのDV端子と接続します。 P.53

3 **入力2/S映像端子**

4 **入力2/映像端子**

5 **入力2/音声端子 左(モノ)・右**

本体背面部

① **AC IN**
電源コードを接続します。

② **USB端子**
ピクトブリッジ対応プリンターなどのUSB端子と接続します。 P.62

③ **入力1／オートスタート録画**
(音声右／左、映像、S映像)
通常は外部入力１端子として使います。『オートスタート録画』 P.50 で録画するときは、BS/CSデジタルチューナーなどの映像／音声出力端子と接続します。

④ **出力1(音声右/左、映像、S1/S2映像)**
テレビまたはAVアンプなどの映像／音声入力端子と接続します。

⑤ **VHF/UHFアンテナ**
入力(アンテナから)端子とアンテナ線を接続します。
出力(テレビへ)端子とテレビのVHF/UHFアンテナ入力端子を接続します。

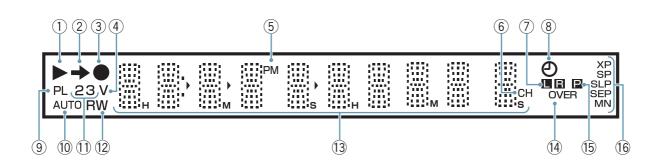
⑥ **コントロール入力端子**
SR マーク付きのパイオニア製AVアンプなどのコントロール出力端子と市販のミニプラグ付きケーブル(抵抗なし、φ3.5)を使って接続すると、AVアンプなどのリモコンで本機を操作できます。詳しくはAVアンプの取扱説明書をご覧ください。

⑦ **光デジタル音声出力**
AVアンプなどの光デジタル入力端子と接続します。

⑧ **入力3(音声右／左、映像、S映像)**
通常は外部入力３端子として使います。

⑨ **出力2(音声右/左、映像、S1/S2映像)**
テレビまたはAVアンプなどの映像／音声入力端子と接続します。

⑩ **D1/D2映像出力**
D映像入力端子の付いているテレビなどと接続します。

本体表示窓

① ▶
再生中に点灯します。
再生一時停止中は点滅します。

② ➡
ダビング中に点灯します。

③ ●
録画中に点灯します。
録画一時停止中は点滅します。

④ **V**
ファイナライズ前の **DVD-R/-RW(Video)** がセットされているときに点灯します。

⑤ **PM**
時刻が午後のとき点灯します。

⑥ **CH**
⑬にチャンネルが表示されているときに点灯します。

⑦ **L R**
二カ国語音声を受信しているときに点灯します。
L＝主音声
R＝副音声
L R＝主音声＋副音声

⑧
録画が予約されているときに点灯します(予約されている録画が実行できるときは点灯、実行できないときは点滅します)。

⑨ **PL**
プレイリストが選ばれているときに点灯します。

⑩ **AUTO**
オートスタート録画待機状態またはオートスタート録画中に点灯します。**P.50**

⑪ **2 3**
[リモコンモード] **P.116** を表示します。ただし、[リモコンモード]が[レコーダー1]に設定されているときは点灯しません(お買い上げ時の設定)。
2 ＝[レコーダー2]
3 ＝[レコーダー3]

⑫ **RW**
R ＝記録できる **DVD-R** がセットされているときに点灯します。
RW ＝記録できる **DVD-RW** がセットされているときに点灯します。

⑬ **カウンター表示**
タイトル/チャプター/フォルダー/トラック/ファイル番号、経過時間、または現在時刻などを表示します。

⑭ **OVER**
外部入力の音声レベルが大きすぎるときに点灯します。大きすぎるときは[入力音声レベル] **P.109** を調整してください。

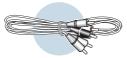
⑮ **P**
D1/D2映像出力端子からプログレッシブ映像信号が出力されているときに点灯します。

⑯ **XP/SP/LP/EP/SLP/SEP/MN**
現在設定されている録画モードを表示します。

付属品の確認

リモコン ×1

単3形乾電池 ×2

オーディオ・ビデオケーブル(1.5m) ×1

RFアンテナケーブル(1.5m) ×1

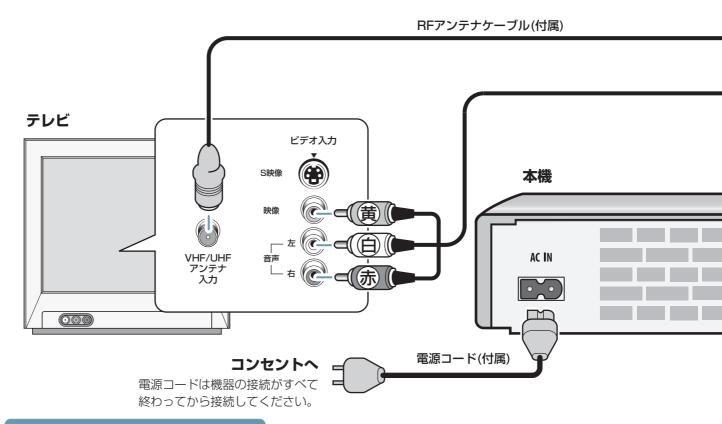
電源コード(2m) ×1

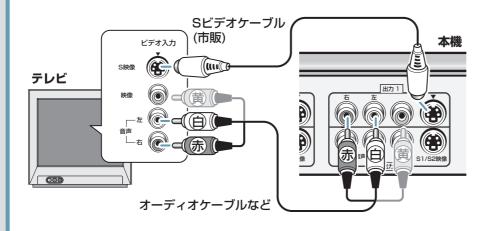
その他一緒に入っているもの

- 取扱説明書(本書)
- 保証書

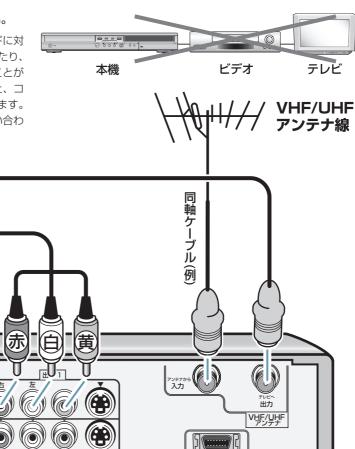
接続

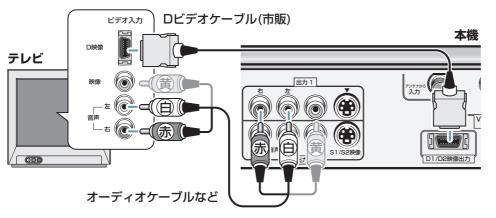
テレビと接続する

機器の接続を行う場合、あるいは変更を行う場合には、必ず電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください。

Sビデオケーブルで接続する

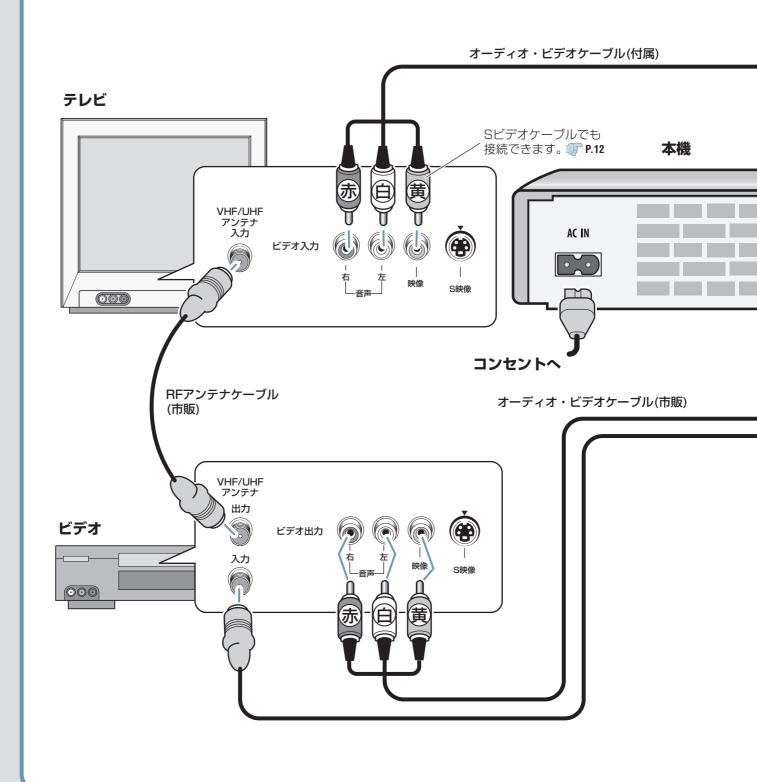
Sビデオケーブル（市販）を使ってS（S1/S2）映像入力端子の付いているテレビと接続できます。映像端子の接続よりも鮮明な映像になります。

Sビデオケーブルで接続するときは映像入出力端子(黄)を接続しないでください。テレビによってはSビデオケーブルで接続した映像が出力されないことがあります。オーディオケーブルなどで音声入出力端子も接続してください。

本機の映像出力は直接テレビに接続してください。

本機は、アナログコピープロテクト方式のコピーガードに対応しているため、本機をビデオを通してテレビに接続したり、ビデオで録画して再生すると、正常な再生ができないことがあります。また、本機をビデオ内蔵テレビに接続すると、コピーガードによって正常な再生ができないことがあります。詳しくはお使いのビデオ内蔵テレビのメーカーにお問い合わせください。

D ビデオケーブルで接続する

Dビデオケーブル(市販)を使ってD映像入力端子の付いているテレビと接続できます。本機のD1/D2映像出力端子はプログレッシブ映像信号を出力できます。

- プログレッシブ映像信号を出力するときは[コンポーネント出力] P.108 を[プログレッシブ]に設定してください。
- お使いのテレビがプログレッシブ映像信号に対応していないときは、必ず[コンポーネント出力] P.108 を[インターレース]に設定してください。また、ハイビジョン専用のコンポーネント映像入力端子には対応していません。
- オーディオケーブルで音声入出力端子も接続してください。

ビデオと接続する　ビデオから本機にダビングするとき

ビデオから本機にダビングするときはP.51 をご覧ください。

- テレビとビデオは直接接続することをお勧めします。
- 入力３端子に他の機器が接続されているときは、入力１/オートスタート録画端子に接続してください。

VHF/UHF
アンテナ線

同軸ケーブル(例)

赤 白 黄

入力１/
オートスタート録画

右 左

音声 映 S映像

入力３

出力１

右 左

音声 映像 S1/S2映像

出力２

アンテナから
入力

テレビへ
出力

VHF/UHF
アンテナ

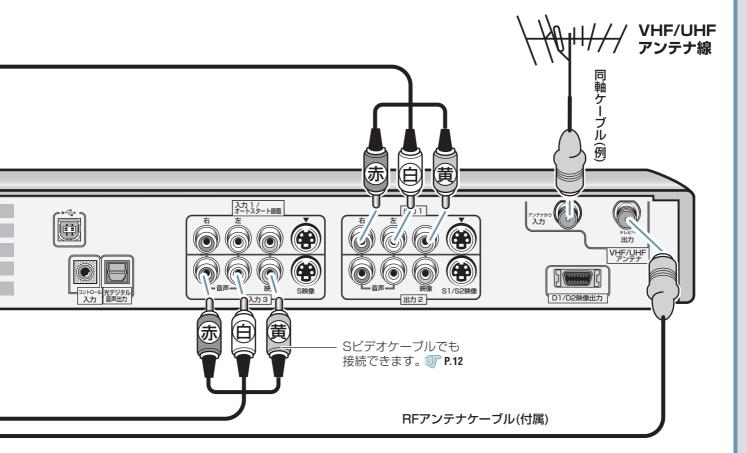
D1/D2映像出力

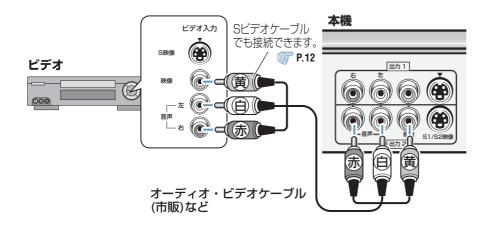
コントロール
入力

光デジタル
音声出力

赤 白 黄

Sビデオケーブルでも
接続できます。P.12

RFアンテナケーブル(付属)

本機からビデオなどにダビングするときの接続

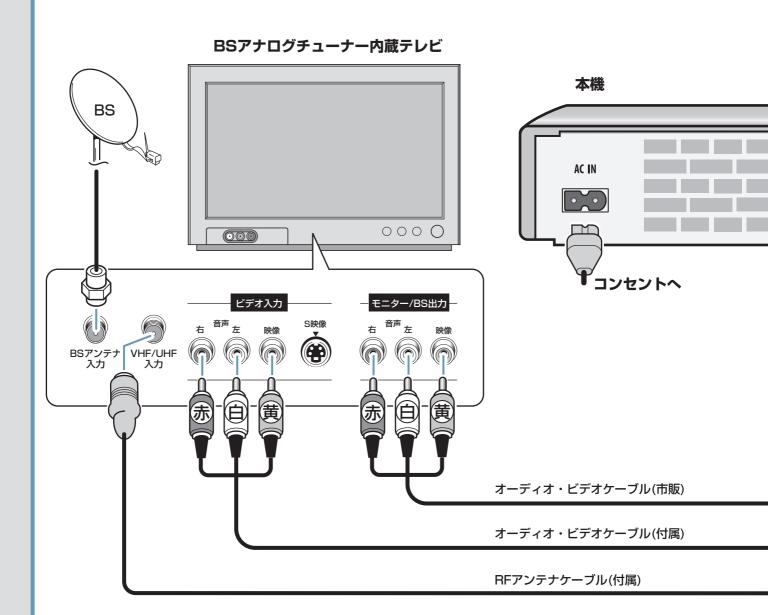
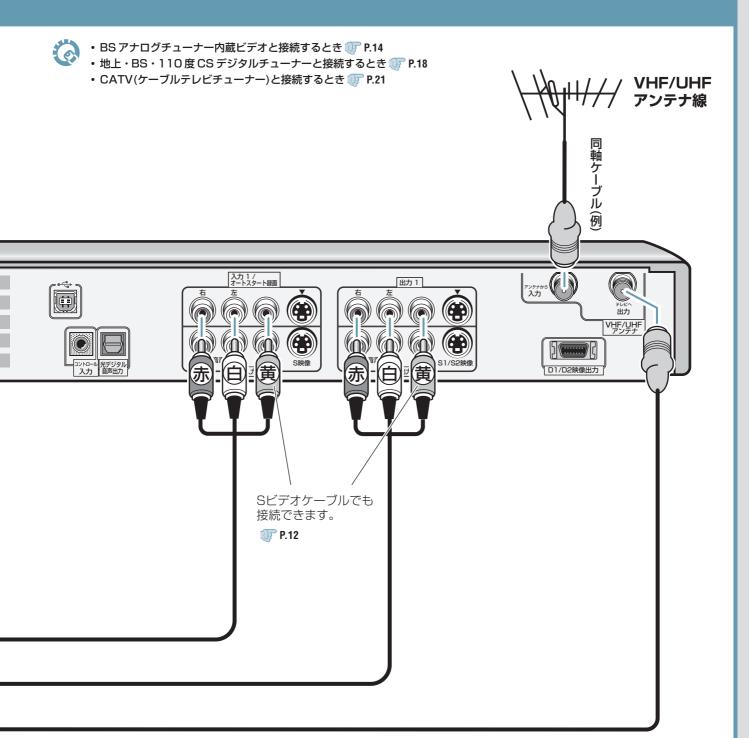
ビデオやビデオカメラの取扱説明書もあわせてご覧ください。

「録画禁止」信号を含む **DVD-Video** の映像をビデオに録画すると、映像の乱れなどが発生して正常に録画することができません。また、視聴のみでも正しい映像が得られないことがあります。

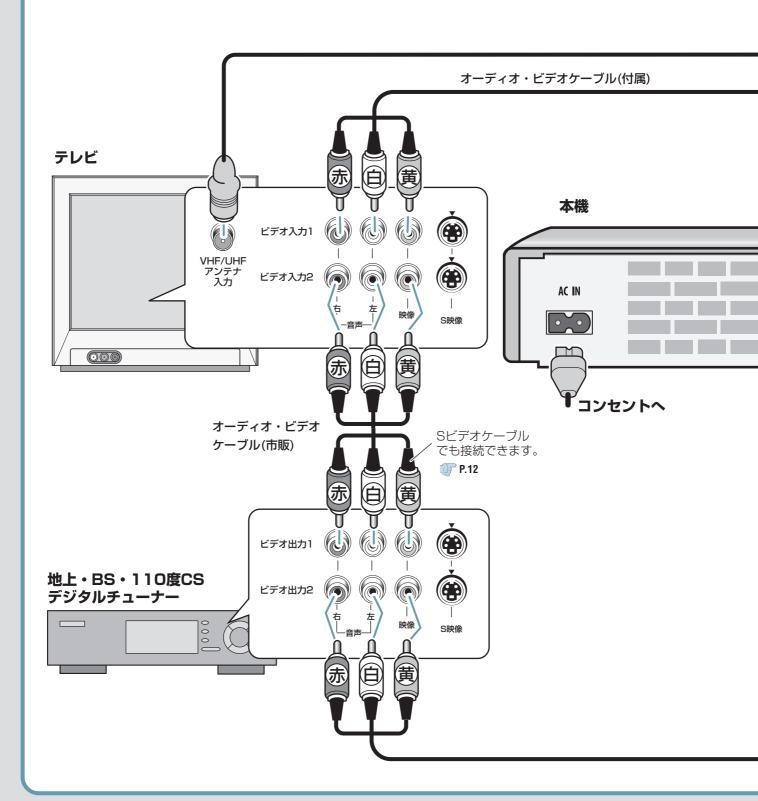
BS アナログチューナー内蔵テレビと接続する

BS アナログチューナーを内蔵したテレビやビデオなどと接続します。**BS アナログチューナーで受信している番組を録画するときは** **P.51 をご覧ください。**BS アナログチューナーの取扱説明書もあわせてご覧ください。

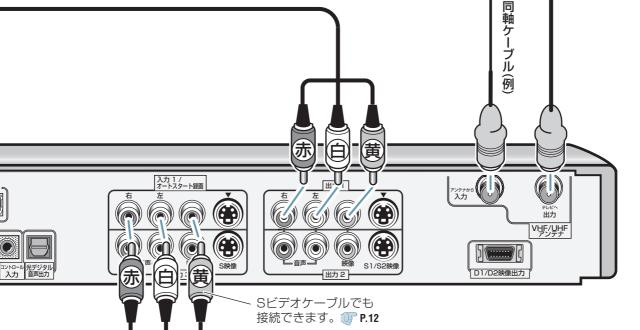
• BSアナログチューナー内蔵ビデオと接続するとき P.14
• 地上・BS・110度CSデジタルチューナーと接続するとき P.18
• CATV(ケーブルテレビチューナー)と接続するとき P.21

Sビデオケーブルでも
接続できます。
P.12

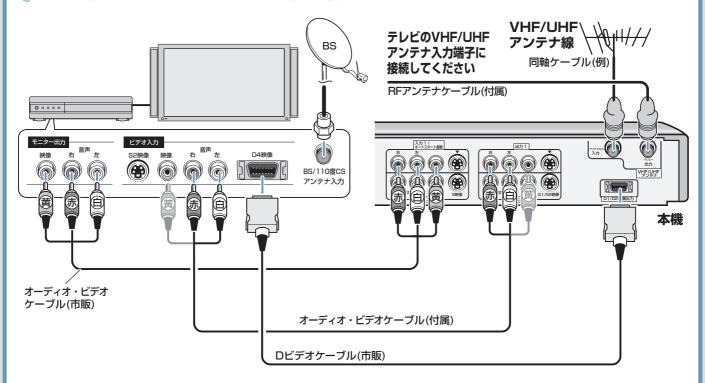
接続

地上・BS・110度CSデジタルチューナーと接続する

地上・BS・110度CSデジタルチューナーで受信している番組を録画するときは **P.51** **をご覧ください。**
地上・BS・110度CSデジタルチューナーなどの取扱説明書もあわせてご覧ください。

地上デジタル放送への対応について

- 本機で地上デジタル放送は受信できません。
- 地上デジタル放送の開始によって、現在の地上アナログ放送のチャンネルが変更されたときは、[個別チャンネル設定] P.120 で該当する放送局の受信チャンネルを変更してください。

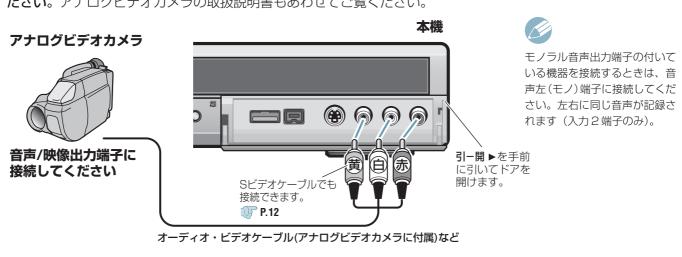
Sビデオケーブルでも
接続できます。P.12

オーディオ・ビデオケーブル(市販)
入力1/オートスタート録画端子に接続したとき
はオートスタート録画ができます。P.50

プラズマテレビ(地上・BS・110度CSデジタルチューナー内蔵テレビ)と接続する

プラズマテレビ(地上・BS・110度CSデジタルチューナー内蔵テレビ)で受信している番組を録画するときは P.51をご覧ください。プラズマテレビの取扱説明書もあわせてご覧ください。

- BSデジタル専用出力端子以外の出力端子(モニター出力)と本機を接続したとき、本機の設定とテレビの設定の組み合わせによっては、画像や音声がハウリング(画面が白くなったり、ピーなどの音)を起こすことがあります。このようなときは、本機またはテレビのチャンネルを切り換えてください。
- Dビデオケーブルの代わりにオーディオ・ビデオケーブル(付属)またはSビデオケーブル(市販)でも接続できます。P.12

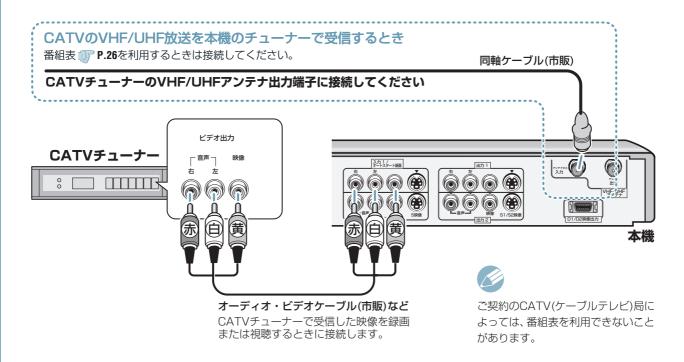
アナログビデオカメラと接続する

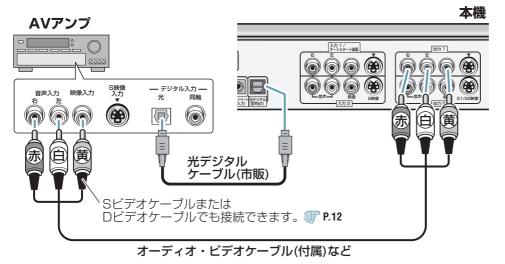
本体前面部の入力2端子に接続すると便利です。アナログビデオカメラの映像を録画するときは P.51をご覧ください。アナログビデオカメラの取扱説明書もあわせてご覧ください。

モノラル音声出力端子の付いている機器を接続するときは、音声左(モノ)端子に接続してください。左右に同じ音声が記録されます（入力2端子のみ)。

他機器(CATV、AV アンプ)と接続する

CATV(ケーブルテレビ)チューナーと接続する　CATV の番組を受信する

CATV(ケーブルテレビ)のチャンネルは[オートスキャン] P.119 で設定します。[オートスキャン]で設定したあとに、特定のチャンネルが受信できない、または映りが悪いときは[個別チャンネル設定] P.120 で設定してください。**CATV チューナーで受信している番組を録画するときは P.51 をご覧ください。** CATV チューナーの取扱説明書もあわせてご覧ください。

ご契約のCATV(ケーブルテレビ)局によっては、番組表を利用できないことがあります。

AV アンプと接続する

ドルビーデジタルまたは DTS 音声に対応した AV アンプと接続して 5.1ch サラウンドを楽しむことができます。AV アンプの取扱説明書もあわせてご覧ください。

- デジタル接続するときは[音声出力] P.109 を正しく設定してください。正しく設定されていないと大音量によって耳に障害を受けたり、スピーカーを破損したりする恐れがあります。
- 二カ国語放送を録画したタイトルの音声を切り換えるためには、アナログ音声入出力端子も接続してください。

セットアップナビを使って基本的な設定をする

本機をお使いになる際に必要な最低限の設定をします。

セットアップナビ画面

セットアップナビを使わないで設定するときに選びます。

1 電源をオンにする

2 テレビの電源をオンにして、テレビの入力を切り換える

- テレビの入力切換についてはテレビの取扱説明書をご覧ください。
- セットアップナビが表示されているか確認してください。

➡ セットアップナビが表示されないとき

1. [ホームメニュー] を押す
2. [本体設定]を選んで [決定] を押す
3. [基本]→[セットアップナビ]→[開始]を選んで [決定] を押す

3 [開始]を選んで決定する

4 [オートスキャン]を選んで決定する

受信できる放送局を自動で探してチャンネルを設定します。

- [オートスキャン]しないで、地域名のみで設定するときは、[一括チャンネル設定]を選んでください。地域やCATV局によっては正しく設定されないことがあります。
- チャンネルの設定を変更しないときは[設定しない]を選んで 6 に進みます。

選局中です
4/113
中止

オートスキャンが終わるまでしばらくお待ちください。[決定] を押すと中止できます。

5 [地域名]を選んで決定する

『地域別地域コード・放送局一覧』☞ P.142 をご覧になり、お住まいの地域または最寄りの地域を選んでください(数字ボタン(0 ～ 9)でコードを入力しても地域名を選べます)。ここで設定した地域の番組表を受信します。

セットアップナビは一度設定すると次に電源をオンにしても表示されません。また、[中止]を選んだときも表示されません。再度設定したいときは『セットアップナビが表示されないとき』☞ 上記をご覧ください。

6 時計を合わせて決定する

- [西暦]→[月]→[日]→[時]→[分]→[ジャストクロックチャンネル]の順に設定します。
- でカーソルを移動して で設定します。

[ジャストクロックチャンネル]はNHK教育チャンネルに合わせてください。NHK教育チャンネルがわからないときは、セットアップナビを終了したあとにNHK教育チャンネルを確認して、[本体設定]の[時計合わせ] P.107 で[ジャストクロックチャンネル]を設定してください。

7 他の項目を設定する

続けて下記の項目が順に表示されます。お使いの状況に合わせて設定してください。
■はお買い上げ時の設定を表しています。すべての項目の設定が終了すると 8 の画面が表示されます。

設定項目	設定内容	
テレビ画面サイズ	□ワイド(16:9)	ワイドテレビと接続しているときに設定します。
	■従来サイズ(4:3)	従来テレビ(4:3)と接続しているときに設定します。
プログレッシブ	□対応している	プログレッシブ映像信号に対応しているテレビと接続しているときに設定します。
	■対応していない	プログレッシブ映像信号に対応していないテレビと接続しているときに設定します。
	□わからない	お使いのテレビがプログレッシブ映像信号に対応しているかわからないときに設定します。

8 [設定完了]を選んで決定する

次のページへ続く 9 ～ 16

ジャストクロックとは

NHK教育チャンネルの時報に合わせて時計を自動で修正する機能です。本機の電源がオフのときに放送局の正午の時報に合わせて時計を修正します。

1つ前の項目に戻るには

を押す

9 各チャンネルに映っている放送局を下記の表にメモする

番組表を正しく表示するために 9 〜 16 の操作をしてください。

➡ チャンネルが映らない、またはチャンネルの映りが悪いとき

1. アンテナの接続(アンテナ端子の接触が悪くないか、またはアンテナの入力/出力の接続が逆になっていないか)を確認する P.12
2. ホームメニューから[本体設定]→[チューナー]→[自動チャンネル設定]→[オートスキャン]を選んで再度チャンネルを設定する P.119

ここにメモしてください

メモ

本体表示窓

本体表示窓に表示されるチャンネル

映っている放送局名	表示ch	映っている放送局名	表示ch
	CH		CH
	CH		CH
	CH		CH
	CH		CH
	CH		CH
	CH		CH
	CH		CH
	CH		CH

映っている放送局がわからないとき 新聞のテレビ欄や普段お使いのテレビの映像と見比べて確認してください。

10 ホームメニューから[本体設定]を選んで決定する

気がきくナビ

本機の情報や予約するときの最適な設定を自動で表示したり、画面右下に が表示されているときに 気がきくナビ を押して各種情報や操作ガイドを参照できます。P.126

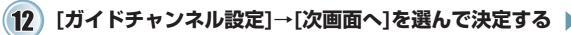
11 [チューナー]を選んで決定する

12 [ガイドチャンネル設定]→[次画面へ]を選んで決定する

ガイドチャンネル設定 2/21

ガイドch	放送局名	表示ch
14	PBS	2
16	見本テレビ	18
38	テレビ月日	11
42	ニジテレビ	7
1		----

13 放送局名と表示チャンネルが合っているか確認する

前 次

9 で記入したメモと合っているか確認してください。すべて合っているときは 16 に進んでください。

14 設定したい放送局を選ぶ

[表示 ch]が 9 で記入したメモと合っていない、または[----]になっている放送局を選びます。

ガイドチャンネル設定 2/21

ガイドch	放送局名	表示ch
14	PBS	2
16	見本テレビ	18
38	テレビ月日	11
42	ニジテレビ	6
1		----

15 9 で確認した[表示ch]に合わせる

9 で記入したメモの内容と同じになるまで 14 ～ 15 を繰り返します。

- メモに書かれていない放送局名が表示されているときは、[表示 ch]を[----]に合わせてください。
- メモに書いてある放送局名が表示されないときは、その放送局の設定をする必要はありません。
- メモに同じ放送局名が2つ以上あるとき(たとえば、NHKが2つあるとき)は、受信状態が良い方の[表示 ch]を選んでください。

16 設定を終了する

➡ 不要なチャンネルを削除したいとき

詳しくは **P.121** をご覧ください。

ガイドチャンネルとは

G コードシステムでの予約録画に使うチャンネルです。放送局ごとに指定されています。
また、番組表を取得するときも使います。

CATV(ケーブルテレビ)または外部機器などからBSアナログ放送を録画するときのWOWOW放送および衛星放送のガイドチャンネルについては右記の表をご覧ください。
たとえば、NHK衛星第一が[C13]に映っているときは、[ガイドch74]の[表示ch]を[C13]に設定します。

		ガイドチャンネル
衛星放送	WOWOW	73
	NHK衛星第一	74
	NHK衛星第二	76

番組表(EPG)を受信する

番組表(EPG)とは

ホスト局(番組表データを配信する放送局)から送信される番組表をテレビ画面に表示するシステムです。１回の受信(更新)で最大８日分の番組を受信(更新)します。
EPGはElectric Program Guide(電子番組ガイド)の略です。

あらかじめセットアップナビの設定をしてください。P.22

1 番組表データ送信時刻の10分前までに電源をオフにする

番組表データ送信時刻 下記 になると、自動で受信を始めます。受信中は、本体表示窓に右記のように表示され、本体から動作音がします。

現在の時刻
2 本体表示窓の<EPG>が消えていることを確認して電源をオンにする

3 番組表を表示する ▶ 番組表

番組表が表示されないときは P.27をご覧ください。番組表に表示されない放送局があるときは、P.28をご覧ください。

番組表データ送信時刻

HBC
7:05　11:05　15:05　17:05　24:30
秋田テレビ、TBC、RCC、OBS
5:05　11:05　14:35　17:05　24:30
BSN
5:05　11:05　14:35　17:35　24:30
TBS
5:05　11:05　14:30　18:30　24:30
CBC
5:35　11:05　14:35　17:00　24:30
毎日放送
6:05　11:05　14:35　17:35　25:45
RSK
5:05　11:05　14:35　17:00　24:30
RKB毎日
6:05　11:05　14:35　17:00　24:30
上記以外のホスト局
6:05　11:05　14:35　17:05　24:30

2005年1月現在

- データを受信するときは、左記送信時刻の10分前までに本機の電源をオフにしてください。
- データが送信される時刻や回数は変更されることがあります。最新の送信時刻については、(株)インタラクティブ・プログラム・ガイドのホームページをご覧ください。
http://www.ipg.co.jp/

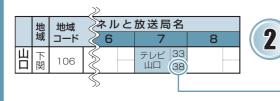
番組表が表示されないとき

例 [地域名]を[下関]に設定したとき

ガイドチャンネルが正しく設定されていないと番組表が表示されないことがあります。特に下記のときはご注意ください。

- CATV に加入しているとき
- マンションなどの集合住宅や共同アンテナの地域など

ここでは、受信チャンネル、地域名、およびガイドチャンネルを確認 / 設定します。

1 [オートスキャン]で受信チャンネルと地域名を再度設定する P.119

2 お住まいの地域のホスト局の[放送局名]およびガイドチャンネルを確認する P.122

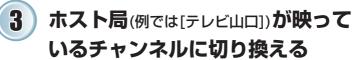
例では、[放送局名]が[テレビ山口]に、[ガイドチャンネル]は[38]になります。

たとえば、ホスト局が11chに映っているとき(このチャンネルを覚えておいてください)。

3 ホスト局(例では[テレビ山口])が映っているチャンネルに切り換える

本体表示窓に表示されるチャンネルを確認してください。

ガイドチャンネル設定 1/21

ガイドch	放送局名	表示ch
9	TNC	10
11	山口放送	4
19	TVQ	5
28	山口朝日	2
38	テレビ山口	7

4 ホスト局のガイドチャンネルを設定する

ホームメニューから[本体設定]→[チューナー]→[ガイドチャンネル設定]→[次画面へ]を選んで 決定 を押します。

前 次 で[ガイドch]欄にホスト局のガイドチャンネルと放送局名が表示されているページ(例では 1 ページ目)を選びます。

でホスト局のガイドチャンネル(例では[38]、[テレビ山口])を選びます。

ガイドチャンネル設定 1/21

ガイドch	放送局名	表示ch
9	TNC	10
11	山口放送	4
19	TVQ	5
28	山口朝日	2
38	テレビ山口	11

5 3 で確認したチャンネルに合わせて決定する

例では[表示 ch]欄を[11]にします。

続いて他のガイドチャンネルも設定してください。P.122

6 本機の時計が正しく設定されているか確認する

- ホームメニューから[本体設定]→[基本]→[時計合わせ]を選んで 決定 を押します。
- [西暦]、[月]、[日]、[時(午前・午後)]、[分]および[ジャストクロックチャンネル]が正しく設定されているか確認してください。確認したあと 決定 を押すと時計が動作します。
- ホームメニュー を押して[時計合わせ]画面を終了してください。

次のページへ続く

7 本機の電源をオフにする

番組表は、本機の電源をオフにしているときのみ受信します。

8 一日以上経過してから電源をオンにする

9 番組表を表示する

➡ それでも表示されないとき

- 時計が正しく設定されているか確認してください(特に午前 / 午後、西暦など)。P.27 6
- ホスト局の受信状態が悪いときは番組表を受信できません。アンテナが正しく接続されているか確認してください。P.12
- ご加入のCATV局によっては、お住まいの地域と配信されている番組表の地域が異なることがあります。詳しくはCATV局にお問い合わせください。

上記以外の要因も考えられます。詳しくはP.130の『故障かな？と思ったら(番組表)』をご覧ください。

番組表に表示されない放送局があるとき

表示されない放送局のガイドチャンネルが正しく設定されているか確認してください P.122

それでも表示されないときは下記をご覧ください。

- **番組表に表示される放送局は地域ごとに決められています。**P.146 設定した地域に登録されていない放送局の番組では、映像が受信できても番組表は表示できません。
- 下記の番組は番組表に表示されません。
  - → [個別チャンネル設定] P.120でスキップを[する]に設定したチャンネルの番組
  - → 地上・BS・110度CSデジタル放送の番組(CATVから受信しているときを含む)
  - → 放送大学の番組
  - → CATVの番組(CATVのVHF/UHF放送の番組表を表示できることがあります。詳しくはご利用のCATV局にお問い合わせください。)
- 番組内容や放送時間は放送局の都合により変更されることがあります。
- 本機では、番組表の表示機能にGガイドシステムを採用しています。当社では、Gガイドシステムを利用した番組表のサービス内容については関与していません。

ワンポイント

番組表の受信と更新

- 番組表は、本機の電源をオフにしているときのみ、1日数回受信(更新)します。受信時刻に電源がオンになっているときは前回受信した番組表を表示します。
- 番組表を受信(更新)中に本機の電源をオンにすると、番組表の受信(更新)を中止します。
- 番組表の受信時刻やホスト局は、[自動チャンネル設定]で指定した地域を基に、自動で設定されます。受信時刻は『番組表データ送信時刻』P.26をご覧ください。
- 本機を設置した(接続してチャンネルを設定した)時刻によっては、番組表が表示できるまでに1日程度かかることがあります。

ホスト局の受信

番組表は地域ごとに異なるホスト局より送信されます。このホスト局が受信できない(映らない)ときは、番組表が受信できません(お住まいの地域のホスト局はP.142でご確認ください)。近隣の地域のホスト局が受信できるときは、その地域を指定してチャンネルを設定すると番組表が受信できます。

ガイドチャンネルとは

Gコードシステムでの予約録画に使うチャンネルです。放送局ごとに指定されています。また、番組表を取得するときも使います。

番組表の使い方

番組表画面

番組表(G ガイド)を表示する ▶ 番組表

番組表が正しく表示されないときは P.26-28 をご覧ください。

番組表の種類

テレビ小画面
番組表を表示する前に受信していたチャンネルの映像が表示されます。

パネル広告

番組一覧
放送局の広告が表示されることがあります。

選んだ番組の情報

(赤色)：録画予約されている番組
(緑色)：延長される可能性がある番組 P.49
：30分以内に番組が複数あるとき P.32

[A] (青色)
『気がきく!録画辞典』を表示します。
P.36

[B] (赤色)
番組表の種類を切り換えます。
P.32

[C] (緑色)
検索画面を表示します。P.34 ([キーワード別]では、キーワードを修正するときに使います P.36)

[D] (黄色)
番組表の日付を変更します。P.32
([キーワード別]では、キーワードを削除するときに使います P.36)

➡ 選んだ番組の詳細を見たいとき

番組を選んで 番組情報 を押す
再度押すと番組表に戻ります。
番組を視聴中または録画中に 番組情報 を押しても番組情報を見られます。

番組表の種類

番組表には下記の４種類があります。 [B] (赤色)を押して、番組表の種類を切り換えます。

時刻別
選んだ時刻(30 分ごと)の番組を表示します。

ジャンル別
同じジャンルの最大８日分の番組を時刻順に表示します。

チャンネル別
選んだチャンネルの最大８日分の番組を時刻順に表示します。

キーワード別(気がきく！録画辞典)

キーワード検索した番組を時刻順に表示します。

録画

録画する

- 録画できるディスクや記録方式などについては P.54 P.95 をご覧ください。
- HDD は恒久的な保存場所ではありません。大切な映像や残しておきたい映像は、こまめに DVD-R/-RW にダビングして保存してください。

今見ている番組を録画する

P.31

番組を予約して録画する

P.32

番組表(EPG)で予約 P.32

番組表から録画したい番組を選んで予約します。

かんたん予約 P.40

録画の開始時刻と終了時刻を正時(00分)から15分ごとに設定して予約します。

Gコード予約 P.41

新聞や雑誌に載っているGコードプログラム番号で予約します。

予約入力画面で予約 P.42

録画の開始時刻や終了時刻などを細かく設定して予約します。予約確認画面で予約の追加/確認/削除/変更などもできます。

- 最大32番組まで予約できます。
- 1カ月先まで予約できます(番組表での予約を除く)。
- **電源のオン/オフにかかわらず開始時刻になると録画が始まります(録画中などを除く)。**
- DVDの残量不足によって、予約している番組を最後まで録画できないことがあります。このようなときは、[ジャスト録画] P.113 を[オン]に設定すると自動で録画レベルを変更して、セットされている DVDの残量に収まるように録画します。録画レベルが[MN1]でも収まらないときは HDD に録画します。(『おたすけ録画』 P.48)
- **予約時間が重なっているときは…**
  - →開始時刻の早い予約が優先されます。終了時刻まで録画されます。
  - →開始時刻の早い予約の録画が終わったあと、開始時刻の遅かった予約の録画が数十秒遅れて始まります(前後の予約の終了時刻と開始時刻が同じときを含む)。
  - →開始時刻が同じときは、いずれか一つが録画されます。このため、録画しない予約を[一回休止] P.47 に設定してください。
- **録画開始時刻の約2分前になると**
  - →本機は予約録画待機状態になり操作が制限されます。
  - →再生、編集、または各種設定をしているときは、強制的に操作を終了して予約録画待機状態になることがあります。

録画モードと録画時間

録画モードで録画するときの画質を設定します。

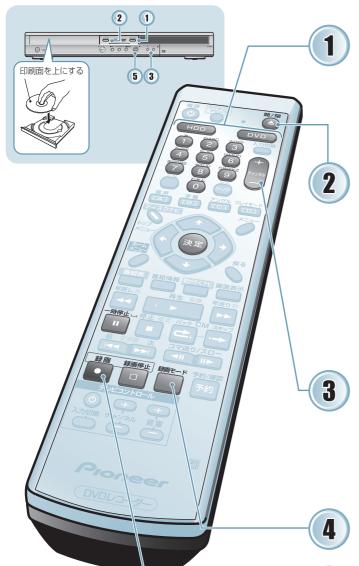
例 DVDディスク片面4.7GBに記録するときの目安

録画モード	DVDの録画時間	画質
XP	約1時間	高
SP	約2時間	
LP	約4時間	
EP	約6時間	
SLP	約8時間	
SEP	約10時間	低

- HDD の記録モードについては P.43 をご覧ください。
- HDD の連続録画時間は約12時間です。
- HDD に記録するときの目安は P.149 をご覧ください。
- さらに細かく録画時間や画質を設定したいときは[MN1]~[MN32]、[LPCM]、[XP+]を選べます。P.112

- 下記のときは二カ国語の主音声と副音声を同時に記録できません。[二カ国語時記録音声]の設定で記録する音声をあらかじめ選んでください。また、選んだ音声のみが記録されるため、再生中に音声を切り換えられません。
  - → 録画先が HDD で[HDD記録モード]が[ビデオ互換オン]に設定されているとき
  - → 録画モードが[LPCM]に設定されているとき
  - → 録画先がDVDで DVD-R/-RW(Video) がセットされているとき

  [二カ国語時記録音声]については P.108 をご覧ください。
- 他機でビデオモード録画したファイナライズされていないディスクを、本機で再生、追加録画および編集(ファイナライズを含む)できません。
- HDD には最大999タイトル録画できます。
- DVD には最大99タイトル録画できます。
- 最大録画タイトル数の制限から、最大録画時間まで録画できないことがあります。最大記録時間は P.149をご覧ください。

今見ている番組を録画する

1 録画先を選ぶ

- HDDを選んだときは本体前面部のインジケーターが青色に点灯します。3 に進んでください。
- DVDを選んだときは本体前面部のインジケーターがオレンジ色に点灯します。

2 ディスクテーブルを開閉してディスクをセットする

- 未使用の **DVD-RW** をセットするとお買い上げ時の設定では自動でVRモードに初期化されます。**DVD-RWにビデオモードで録画するには、ビデオモードで初期化する必要があります。** P.117
- **DVD-R** にVRモードで録画するには、VRモードで初期化する必要があります。P.117

3 録画したい番組が放送されているチャンネルに切り換える

停止中は数字ボタン(0 ～ 9)でもチャンネルを切り換えられます。たとえば12chに切り換えるときは、1 、2 、決定 の順に押します。

4 録画モードを選ぶ P.30

5 録画を始める

ワンタッチ録画

録画 を押す

- 押すたびに録画時間が切り換わります(30分ごと最大6時間)。
- ワンタッチ録画を解除するには、テレビ画面に[ワンタッチ録画 0h00m]と表示されるまで   を繰り返し押します。

録画を一時停止する

一時停止 を押す

録画を再開するには、再度、一時停止 または 録画 を押します。

録画を停止する

録画停止 を押す

ビデオモードで録画したディスクを他のDVDプレーヤーまたはDVDレコーダーで再生したいときは、ディスクをファイナライズしてください。P.52

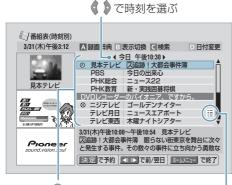
録画

番組表を使って予約する

1 番組表(G ガイド)を表示する

ホームメニューから[番組表]を選んで 決定 を押しても表示できます。
番組表が正しく表示されないときは P.26-28 をご覧ください。

➡ 番組表の種類を切り換える

1. [B] (赤色)を押す
2. で選んで 決定 を押す

ホスト局から配信される様々な情報(番組/映画/音楽など)を表示します。

➡ 番組表の日付を切り換える

1. [D] (黄色)を押す
2. で日付を選んで を押す
3. で時刻を選んで 決定 を押す

番組表表示中に コマ送り/スロー を押しても日付が切り換わります。

2 番組を選んで決定する

➡ 30 分以内に番組が複数あるとき

の付いている番組を選んで 決定 を押す

[B] (赤色)を押して[チャンネル別]を選んで 決定 を押しても表示できます。

3 予約内容を確認する

- [開始(時刻)]および[CH(チャンネル)]は変更できません。
- 各項目の設定内容は P.43 をご覧ください。
- [延長] P.49 の延長時間は右記のように切り換わります。

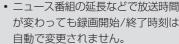
4 [予約確定]を選んで決定する

予約した番組を確認 / 変更する

1. 確認 / 変更したい番組(の付いている番組)を選んで 決定 を押す
2. 予約を確認 / 変更する
   [開始(時刻)]および[CH(チャンネル)]は予約入力画面で変更してください。P.45

予約した番組を削除する

録画中および予約録画待機中は削除できません。

1. 削除したい番組(の付いている番組)を選んで 決定 を押す
2. クリア を押す
3. [はい]を選んで 決定 を押す

- ニュース番組の延長などで放送時間が変わっても録画開始/終了時刻は自動で変更されません。
- 番組表で が付いている番組は放送時間が変更になることがあります。放送時間が変わっても録画開始/終了時刻は自動で変更されません。番組表で が付いている番組を予約するときは、[延長]で延長時間の設定をお勧めします。P.49

番組をジャンルで検索する

「ドラマ」、「スポーツ」などジャンル別に番組を検索して表示します。

1 番組表(G ガイド)を表示する

ホームメニューから[番組表]を選んで 決定 を押しても表示できます。

2 検索画面を表示する

3 [ジャンル検索]を選んで決定する

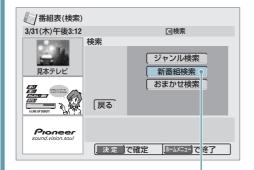
4 ジャンルを選んで決定する

5 サブジャンルを選んで決定する

検索結果が表示されます。お好みの番組を選んで 決定 を押すと予約できます。☞ P.43

録画

新番組を検索する

番組表から新番組のみを検索して表示します。

1 番組表を表示する

ホームメニューから[番組表]を選んで 決定 を押しても表示できます。

2 検索画面を表示する

3 [新番組検索]を選んで決定する

4 検索したい新番組のジャンルを選んで決定する

検索結果が表示されます。お好みの番組を選んで 決定 を押すと予約できます。P.43

番組表を分野で検索する

「ランキング」、「健康・医療」などの分野に合った番組を検索して表示します。

1 番組表を表示する

ホームメニューから[番組表]を選んで 決定 を押しても表示できます。

2 検索画面を表示する

3 [おまかせ検索]を選んで決定する

4 分野を選んで決定する

全 12 個から選びます。

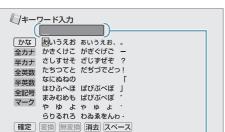
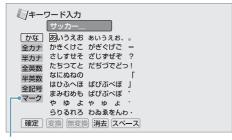
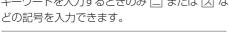
ランキング	健康・医療	旅行・宿泊	料理・グルメ
教育・語学	情報・ワイドショー	ニュース・報道	ドキュメンタリー
キッズ	自然・動物	芸術・演劇	趣味・娯楽

検索結果が表示されます。お好みの番組を選んで 決定 を押すと予約できます。P.43

録画

『気がきく！録画辞典』で番組を検索する

『気がきく！録画辞典』とは

約 220,000 語の同義語、関連語または連想語から、関連する番組を検索します。たとえば、キーワード「温泉」で番組を検索したときは、「湯」、「混浴」、「浴衣」、「露天風呂」または「旅館」などの類似キーワードも含めて検索します。

キーワードを入力するときのみ [二] または [ス] などの記号を入力できます。

1 番組表を表示する ▶

ホームメニューから[番組表]を選んで 決定 を押しても表示できます。

2 検索画面を表示する ▶ [A]

すでに入力されているキーワードを選んでも検索できます。一度入力したキーワードは最大 18 個まで記憶されます。

3 [キーワード入力]を選んで決定する ▶

4 キーワードを入力する

文字の入力方法は ☞ P.84 をご覧ください。1 つのキーワードに入力できる文字数は最大全角 10 文字です。

5 キーワードを確定する ▶

6 入力したキーワードを選んで決定する

検索結果が表示されます。お好みの番組を選んで 決定 を押すと予約できます。☞ P.43

➡ キーワードを修正する

修正したいキーワードを選んで [C] (緑色)を押す

➡ キーワードを削除する

削除したいキーワードを選んで [D] (黄色)を押す

➡ 範囲を広げて検索する

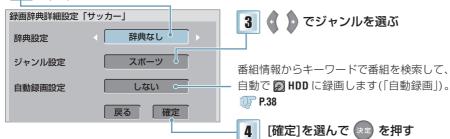
1 範囲を広げて検索したいキーワードを選んで [B] (赤色)を押す

2 ◀ ▶ で辞典の種類(検索レベル)を選ぶ

3 ◀ ▶ でジャンルを選ぶ

番組情報からキーワードで番組を検索して、自動で HDD に録画します(「自動録画」)。P.38

4 [確定]を選んで 決定 を押す

[録画辞典詳細設定]が確定されます。

■はお買い上げ時の設定を表しています。

辞典設定	範囲を広げて検索できます。	検索範囲

■辞典なし　キーワードのみで検索するときに選びます。　狭

□小辞典　**(約8万語から検索)** 表記違いも検索します。

- **キーワードがJAPAN**…Japan(大文字と小文字、半角と全角、ひらがなとカタカナの表記違い)も検索します。
- **キーワードが有名人の名前**…別名またはニックネームなども検索します。
- **キーワードがワイドニュース(番組名)**…ワイド[N](番組名の表記違いまたは省略)も検索します。
- **キーワードがジェイムス**…ジェームス(表記違い)も検索します。

□中辞典　**(約19万語から検索)**
同義語(同じ意味や関係の強い言葉)も検索します。

- **キーワードが俳優、監督、声優、または作家の名前**…代表作品も検索します。
- **キーワードが有名人の名前**…出演番組も検索します。
- **キーワードがグループの名前**…グループのメンバー名も検索します(新撰組から近藤勇、土方歳三、または沖田総司なども検索します)。
- **キーワードが夕張メロン**…北海道(地名)も検索します。

□大辞典　**(約22万語から検索)**
連想語(単語の意味や名前から連想される言葉)も検索します。

- 番組を象徴する言葉も検索します。
- 番組の人気コーナー名も検索します。
- 有名人を象徴する言葉も検索します。
- 出演番組の共演者名も検索します。

広

ジャンル設定	ジャンルごとに絞り込んで検索できます。

■しない　□地上波映画　□ドラマ　□スポーツ　□音楽　□バラエティー　□アニメ

自動録画設定	「自動録画」 P.38

メモ

- 気がきく！録画辞典について
  - → 辞典に含まれるキーワードと番組データが一致しないと、番組が検索されないことがあります。
  - → 番組表が正しく受信されていないときは働きません。
- [辞典なし]を選んだときは、入力する文字の種類(半角または全角)によって検索結果が変わります。
- [録画辞典詳細設定]はキーワードごとに個別に設定できます。
  キーワードを修正するとそのキーワードの[録画辞典詳細設定]はお買い上げ時の設定に戻ります。

『気がきく！録画辞典』で自動録画を設定する

番組情報からキーワードで番組を検索して、自動でHDDに録画します。検索した中で、最も開始時刻の早い番組を予約して録画します。録画が終わると次の番組を予約します。自動録画したタイトルは古い順に自動で消去されます。詳しくはP.39をご覧ください。

例 キーワード 温 泉 で自動録画すると…

1 番組表(G ガイド)を表示する

ホームメニューから[番組表]を選んで 決定 を押しても表示できます。

2 検索画面を表示する

[A]

3 録画辞典を設定したいキーワードを選ぶ

4 録画辞典詳細設定画面を表示する

[B]

5 自動録画を設定する

で[自動録画設定]にカーソルを合わせて、 で自動録画するときの録画モードを選びます。

- ■ しない(お買い上げ時の設定)
- □ 録画モード
  (SEP/SLP/EP/LP/SP/XP/MN※1/AUTO※2)

※1 [マニュアル録画] P.112 を [オン]に設定しているときのみ選べます。

※2 [AUTO]を選んだときは P.42 をご覧ください。

6 [確定]を選んで決定する

自動録画が設定されたキーワードには[＊]が付きます。
自動録画が設定できるキーワードは最大6個です。

自動録画を解除する

[録画 ●] を３秒以上押す

➡ **自動録画中**

自動録画は解除されますが、録画は継続されます。

➡ **自動録画待機中**

自動録画が解除されます。

➡ **自動録画の設定を解除する**

1. キーワードを選んで [B] (赤色)を押す
2. [自動録画設定]で[しない]を選ぶ
3. [確定]を選んで 決定 を押す

自動録画を停止する

1 **を押す**

2 [はい]を選んで **を押す**

こんなとき自動録画が便利です

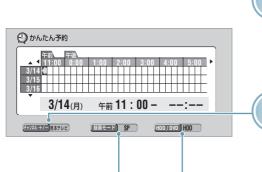
好きなタレントの
出演番組を見たい!

週末のサッカーを
チェックしたいな

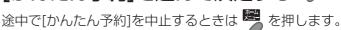
- 自動録画を設定した番組は予約確認画面に表示されません。
- 録画されるタイトルは、検索結果と異なることがあります。
- 下記のときは自動録画が働きません。
  - → 予約録画と自動録画の予約時間が重なったとき(重なっている予約録画を[一回休止]に設定しているときを含む)
  - → オートスタート録画中
  - → 録画中、初期化中、またはファイナライズ中に自動録画が設定されている番組の録画開始時刻になったとき
  - → HDD の残量が録画モード[XP]で約10時間以下のとき
- 自動録画が設定されているキーワードを削除しても、自動録画が始まることがあります(一度自動録画が働かないと設定が反映されないことがあります)。
- 自動録画で録画されたタイトルには、ディスクナビのタイトル欄に[＊]が表示されます。また、一度も再生されていないタイトルには[NEW]と青色で表示されます。
- HDD の停止中に、**HDD ボタン**を押してから**画面表示ボタン**を2回押すと HDDの残量(自動録画ができる残量)を確認できます。
- 下記のときは、自動録画で録画したタイトル(一度も編集、保護、またはダビングリストに追加していないタイトル)が古い順に消去されます。
  - → 自動録画ができる HDD の残量がなくなったとき
  - → HDD のタイトル数がすでに 998 になっているとき(最も古いタイトルが１つ消去されます。ただし、12 時間以上の番組が予約されたときは、録画に必要な数だけ消去されます。)

  タイトルを消去したくないときは、タイトルを保護してください。一度保護されたタイトルは、保護を解除しても自動で消去されなくなります。P.82
- 同時刻の番組が重なったときは、順不同に番組を選んで録画します。
- 自動録画は、番組表に表示されている番組を録画するため、映像が受信されていない放送局の番組を録画することがあります。受信されていない放送局は[個別チャンネル設定] P.120 でスキップ[する]に設定してください。

かんたん予約録画

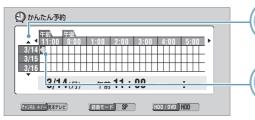
録画の開始時刻と終了時刻を正時(00分)から15分ごとに(最大6時間まで)簡単に設定できます。録画時間を細かく設定するときは予約入力画面で予約します。P.42

1 **ホームメニューから[録画予約]→[かんたん予約]を選んで決定する**

途中で[かんたん予約]を中止するときは ホームメニュー を押します。

2 **録画したい番組のチャンネルを選ぶ**

3 **録画モードを選ぶ**

[AUTO]を選んだときは P.42 をご覧ください。

4 **録画先を選ぶ**

HDD DVD

5 **録画する日付を選ぶ**

6 **録画開始時刻にカーソルを合わせて決定する**

- ◀ ▶ でカーソルが15分ごとに移動します。
- 早戻し 早送り でカーソルが1時間ごとに移動します。

➡ **開始時刻を変更する**

を押す

7 **録画終了時刻にカーソルを合わせて決定する**

8 **[はい]を選んで決定する**

予約が確定して、かんたん予約画面が終了します。

Gコード® 予約録画

困ったとき P.130

新聞または雑誌などに載っているGコードプログラム番号で録画を予約する。

電源がオンのとき

1 Gコード予約画面を表示する ▶ 記号 Gコード

ホームメニューから[録画予約]→[Gコード予約]を選んで 決定 を押しても表示できます。

2 Gコード番号を入力する ▶ 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

- でも入力できます。
- 入力を間違えたときは クリア を押します。
- 途中でGコード予約を中止するときは、ホームメニュー を押します([中止]を選んでも中止できます)。

3 [番号決定]を選んで決定する ▶

- 予約入力画面が表示されます。予約内容を確認してください。
- チャンネルが表示されていないとき([－]と表示されているとき)は、◀ ▶ で[CH]にカーソルを移動して ▲▼ でチャンネルを設定してください。チャンネルが正しく設定されていないときは、ガイドチャンネルを設定してください。☞ P.122

4 [予約確定]を選んで決定する

- 予約入力画面が終了します。
- 録画する番組に名前を付けたり、録画先や録画モードを変更できます。☞ P.43

電源がオフのとき

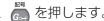
本体表示窓に表示されている録画モードで HDD に録画されます。予約内容は予約入力画面で変更できます。☞ P.43

G-CODE

123456

1 Gコードボタンを押す ▶ 記号 Gコード

2 Gコード番号を入力する ▶ 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

- 入力を間違えたときは クリア を押します。
- 途中でGコード予約を中止するときは、記号 Gコード を押します。

3 Gコード予約を確定する ▶ 決定

- 正しく入力されたときは、本体表示窓に<録画する番組の日付>→<録画開始時刻>→<録画終了時刻>→<録画先(HDD)/チャンネル>が表示されます。
- 本体表示窓に<CODE ERROR>または<CAN'T SET>と表示されたときは☞ P.139をご覧ください。

録画

予約入力画面で予約する

録画の開始時刻や終了時刻を細かく設定したいときは、予約入力画面で予約します。

1 予約確認画面を表示する

予約/確認 予約

ホームメニューから[録画予約]→[予約/確認]を選んで 決定 を押しても表示できます。

2 [新規入力]を選んで決定する

予約入力画面が表示されます。

3 各項目を設定する

4 [予約確定]を選んで決定する

- [予約を登録しました]と表示され、予約確認画面に戻ります。
- 録画予約画面を終了するには、ホームメニュー を押します。

5 予約確認画面を終了する

- 最大24時間まで予約することができます。
- 12時間を超える予約を HDD に録画するときは、12時間ごとにタイトルを分割して録画します。このとき、分割されたタイトルの間に数秒間録画されない部分ができます。

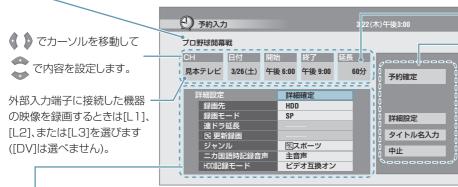
録画モード[AUTO]を選んだとき

- **録画先が DVD のとき**
  セットされている DVDの残量に収まるように自動で録画レベルを[MN1]～[MN32]に設定して録画します([マニュアル録画] P.112 の設定にかかわらず、自動で録画レベルを変更します)。録画レベルが[MN1]でも収まらないときは未使用の DVD 1枚に収まるように自動で録画モードを設定して HDD に録画します。
- **録画先が HDD のとき**
  未使用の DVD 1枚(4.7GB)に収まるように自動で録画モードを設定して録画します。

予約入力画面

タイトル名
- 半角64(全角32)文字まで表示されます。
- DVDに録画するときは□または□などの記号が付きません。また、タイトルの末尾に[GG]が表示されます(タイトル名を編集したときを除く)。
- DVD-R/-RW(Video)に録画するときは半角40(全角20)文字まで表示されます([GG]を含む)。

◀▶でカーソルを移動して▲▼で内容を設定します。

外部入力端子に接続した機器の映像を録画するときは[L1]、[L2]、または[L3]を選びます([DV]は選べません)。

延長 P.49

▲▼でカーソルを移動して決定を押します。

- □**予約確定:** 予約を確定します。
- □**詳細設定:** 詳細設定欄にカーソルが移動します。下記
- □**タイトル名入力** 録画する番組に名前を付けます。タイトル名入力画面を表示します。P.84
- □**中止** 予約の追加や変更を途中で中止します。

詳細設定 ▲▼でカーソルを移動して◀▶で内容を設定します。
すべての項目を設定したら[詳細確定]を選んで決定を押します。

設定項目	設定内容
録画先	[HDD]または[DVD]
録画モード P.112	[XP]/[SP]/[LP]/[EP]/[SLP]/[SEP]/[MN1]～[MN32]※1/[LPCM]※1/[XP+]※1 ※1 表示中に決定を押すと録画レベルが変更できます。P.112
連ドラ延長 P.49	[オン]または[オフ]
更新録画 P.48	[オン]または[オフ]
ジャンル	[映画]/[ドラマ]/[スポーツ]/[音楽]/[バラエティー]/[アニメ]/[フリー1]～[フリー5]/[なし]
録画先がHDDのときのみジャンルを設定できます。番組表を使って予約したときは自動でジャンルが設定されます([フリー1]～[フリー5]を除く)。	
二カ国語時記録音声	[主音声]または[副音声]
二カ国語放送の番組を録画するときの音声を選びます。	
HDD記録モード 下記	

HDD 記録モードについて

	HDD記録モード	
	ビデオ互換オン	ビデオ互換オフ
二カ国語放送の記録	[二カ国語放送時記録音声] 上記 で設定された音声のみを記録します。録画したタイトルの再生中は音声を切り換えられません。	主音声と副音声を両方とも記録します。録画したタイトルの再生中に音声を切り換えられます(録画モードが[LPCM]のときを除く)。
解像度 P.112	DVD Videoフォーマットに準拠した解像度で記録します。	録画モードにより、画質を優先した解像度で記録します。
DVD-R/-RW(Video)への高速ダビング	DVD Videoフォーマットに準拠した方式で記録しますので、高速ダビングが可能です。※2	記録する条件によっては高速ダビングが可能です。※2
[オートチャプター(HDD/VR)] P.113 で入る区切り(チャプターマーク)の精度	約0.5～1秒の単位で区切りを入れられます。	1/30秒(フレーム)単位で区切りを入れられます。

※2 高速ダビングできないこともあります。詳しくは『ダビングについての注意』をご覧ください。P.104

- 録画モードが[XP+]になっているときは[HDD 記録モード]を設定できません。
- [GG]はGガイドの意味です。Gガイドシステムの番組表から番組名を取得した際にGガイドシステムの規定により番組名に付与されます。

予約を確認する

予約確認画面を表示する ▶ 予約/確認 予約

前 次 でページを切り換えられます。

予約確認結果

[OK]	録画できます。
[残量不足]	予約した録画時間より残量が少ないです。(残量の許す限り録画されます。)
[12hオーバー]	予約した番組が12時間を超えています。(12時間を超える予約をHDDに録画するときは、12時間で分割します。)
[予約重複]	予約した時刻が他の予約と重複しています。
日付(例:4/19まで可)	1カ月先まで録画できないときは、表示された日付まで録画します。※
[管理情報オーバー]	ディスクのチャプター数やその他の管理情報がいっぱいで録画できません。
[おたすけ]	『おたすけ録画』 P.48 が働きます(録画先が DVDのときのみ)。
[一回休止]	予約を一回だけ休止します。※
[録画不可]	録画できません。
[タイトル数オーバー]	タイトル数が制限(HDDは999、 DVDは99)を超えるため録画できません。
[録画中]	録画中です。
[待機中]	録画待機中です。
何も表示されないとき	他の録画やダビングが実行中です。

※ [日付]が[毎日]、[月〜金]、[月〜土]、[火〜土]、または毎曜日のときのみ表示されます。

- 録画可否の確認には、[ジャスト録画] P.113の設定も考慮されます。
- 録画可否の確認は、確認した日から1カ月先まで計算します。
- 録画状況(ディスクに傷があって、正しく録画できなかったなど)によって、[確認]に表示されたとおりに録画されないことがあります。

予約内容を変更する

1 予約確認画面を表示する ▶ 予約/確認 予約

2 内容を変更したい予約を選んで決定する ▶

予約入力画面が表示されます。
予約を選んで ▶ を押して操作メニューから[修正]を選んで 決定 を押しても表示できます。

3 予約内容を変更する

予約入力画面の操作については P.43 をご覧ください。

4 [予約確定]を選んで決定する ▶

予約確認画面を終了するには ホームメニュー を押します。

予約を消去する

1 予約確認画面を表示する ▶ 予約/確認 予約

2 消去したい予約を選ぶ ▶ ↑↓

3 メニューを表示する ▶ →

4 [消去]を選んで決定する ▶ ↑↓ 決定

5 [はい]を選んで決定する ▶ ←→ 決定

予約確認画面を終了するには ホームメニュー を押します。

➡ クリアボタンで予約を消去する

1 消去したい予約を選ぶ

2 クリア を押す

3 [はい]を選んで 決定 を押す

予約録画を解除する

を３秒以上押す

予約録画中 予約録画は解除されますが、録画は継続されます。

予約録画待機中 予約録画が解除されます。

録画開始時刻の約２分前になると

- 本機は予約録画待機状態になり操作が制限されます。
- 再生、編集、または各種設定をしているときは、強制的に操作を終了して予約録画待機状態になることがあります。

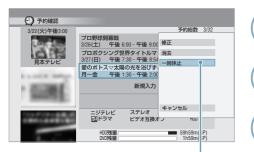
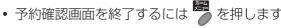
予約録画を停止する

を押す

2 [はい]を選んで

を押す

予約を一回だけ休止する

日付が[毎日]、[月～土]、[月～金]、[火～土]、または[毎曜日]のときのみ設定できます。

1 予約確認画面を表示する ▶ 予約/確認 予約

2 一回だけ休止したい予約を選ぶ ▶

3 メニューを表示する ▶

4 [一回休止]を選んで決定する ▶

- 画面右の欄に[一回休止]と表示されます。
- 予約確認画面を終了するには ホームメニュー を押します。

➡ 一時停止ボタンで予約を一回だけ休止する

1 一回だけ休止したい予約を選ぶ

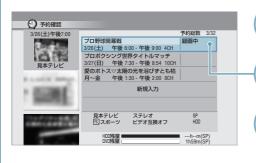
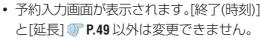
2 一時停止 を押す

録画中の予約を延長する

1 予約確認画面を表示する ▶ 予約/確認 予約

2 延長したい予約を選んで決定する ▶

3 終了時刻を変更する ▶

- 予約入力画面が表示されます。[終了(時刻)]と[延長] P.49 以外は変更できません。
- 予約入力画面の操作については P.43 をご覧ください。

4 [予約確定]を選んで決定する ▶

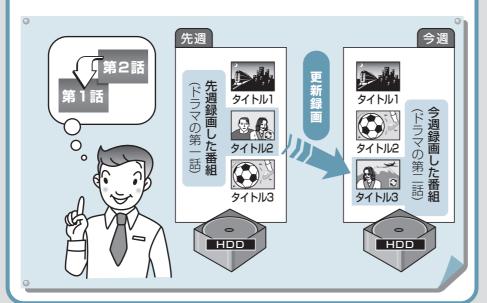
5 予約確認画面を終了する ▶ ホームメニュー

[終了(時刻)]に[延長]で設定した時間を加算して表示します。

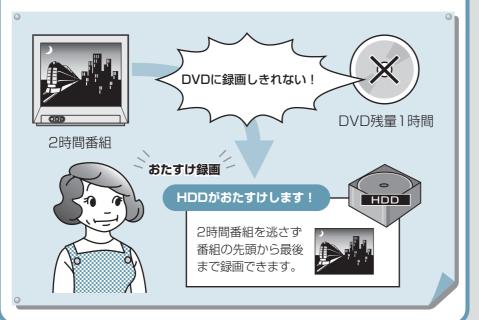
- 下記のときは予約録画を延長できません。
  - → オートスタート録画が設定されているとき P.50
  - → 録画先が DVD で録画モードが[AUTO]に設定されているとき
  - → [ジャスト録画]が[オン]に設定されているとき P.113
- 録画先が HDD で録画モードが[AUTO]に設定されているときは、予約録画を延長できます。ただし、[AUTO]の設定は解除され、延長する前に自動で設定された録画レベルになります。

更新録画( ) HDD

あるーつの番組を毎日または毎週繰り返して録画するときに、前日または前週に録画した番組を消去して録画します。この機能は[更新録画]を[オン]にしているときのみ働きます。P.43

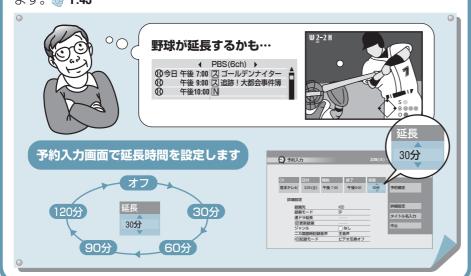
メモ

- HDD が停止しているときのみ働きます。HDD 再生中、高速ダビング中、またはディスクバックアップ中は「更新録画」が実行されません(予約していた番組は録画されますが、前回録画したタイトルは消去されません)。消去されなかったタイトルは次回「更新録画」するときにまとめて消去されます。
- 予約録画開始約２分前にタイトルが消去されます。消去されたタイトルは予約を解除しても元には戻りません。
- 「更新録画」で録画されたタイトルは、ディスクナビのタイトル欄に[ ]が表示されます。タイトルを消去したくないときはタイトルを保護してください。P.82
- HDDの残量が少ないときは、同じ予約でも最後まで録画されないことがあります。

おたすけ録画 DVD-R/-RW

予約した番組がDVDに録画しきれないときに、録画先を自動でHDDに変更して録画する機能です。

メモ

- ディスクがセットされていないとき、または録画できないディスクがセットされているときも録画先をHDDに変更します。
- 録画モードは変更されません。
- HDD から DVD に「おたすけ録画」はできません。
  HDD の残量より DVD の残量が多くても、予約時間に足りなければ HDD に録画します。
- [ジャスト録画] P.113 を[オン]に設定しているときは、[ジャスト録画]が優先されます。[ジャスト録画]でも足りないときに「おたすけ録画」が働きます。
- 「おたすけ録画」が実行されて残量不足になったときは、それ以降に予約してある番組が録画されないことがあります。
- [HDD記録モード] P.113 は[本体設定]で設定したモードになります。

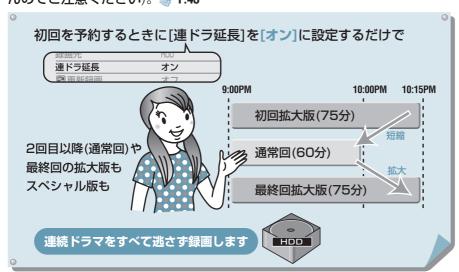
延長(野球延長対応)

終了時刻を30分単位で延長する機能です。放送時間が延長される可能性のある番組を予約するときに便利です。番組表では、放送時間が延長される可能性のある番組を自動で検索してお知らせします。検索された番組には[⚾]が付きます(延長される可能性のある番組以降の番組に付きます※)。[⚾]が付いた番組を予約するときは、予約入力画面で延長する時間を設定することをお勧めします。P.43

※ → 延長される可能性のある番組の終了予定が5:00～12:00までのときはその番組の終了から12:00までに開始される番組に付きます。
→ 延長される可能性のある番組の終了予定が 12:00～19:00 までのときはその番組の終了から19:00までに開始される番組に付きます。
→ 延長される可能性のある番組の終了予定が 19:00～翌5:00までのときはその番組の終了から翌 5:00 までに開始される番組に付きます。

メモ

- [ジャンル]が[スポーツ]で番組情報に「延長」または「終了まで」などの文字が含まれている番組およびそれ以降の番組に[⚾]が付きます。
- **延長される可能性があっても[⚾]が付かない番組があります。**
- 予約確認画面の[終了(時刻)]には延長する時間を加算して表示します。
- 延長された結果、その後の予約と重複したときは、延長された番組が優先されます。

連ドラ延長

連続ドラマを逃さず録画する機能です。終了時刻を自動で修正して録画します。たとえば、初回を拡大版の放送時間(75分拡大版など)で予約しても、2回目以降は通常の放送時間(60分など)で録画します。また、最終回が通常の放送時間より長いとき(75分拡大版など)は自動で終了時刻を延長します**(番組表で録画開始時刻が変更されたときはその番組を正しく録画できませんのでご注意ください)**。P.43

メモ

- **[連ドラ延長]を[オン]に設定した番組の前の番組が延長されたときは、録画終了時刻は自動で修正されません。このときは、[延長]も同時に設定してください(延長される可能性がある番組には、番組表の番組一覧に [⚾]が付きます)。**
- [日付]が[毎日]、[月～金]、[月～土]、[火～土]、または毎曜日のときのみ設定できます。
- 15 分未満の予約には設定できません。
- [連ドラ延長]を[オン]に設定した番組の放送時間に他の番組(スポーツ中継やスペシャル番組)が放送されたときは、その番組が録画されます。
- **自動で終了時刻が延長されて、その後の予約と重複したときは、延長された番組の予約が優先されます。**
- 1つの予約に2番組以上含まれるときは、1つ目の番組が録画されます。

録画

オートスタート録画　BS/CS 放送などの番組を自動で録画する　HDD

📖 オートスタート録画とは

本機の入力1/オートスタート録画端子に接続しているBS/CSデジタルチューナーなどから出力される映像信号を検出して自動で録画を開始/終了する機能です。**録画先は HDD になります。**

1 録画モードを選ぶ

▶

➡ **二カ国語放送の番組を録画するとき**

1. [HDD 記録モード]を[ビデオ互換オフ]に設定する P.113
2. [外部音声]を[二カ国語]に設定する P.108
3. 録画モードを[LPCM]以外に設定する

2 BS/CS デジタルチューナーなどで番組を予約する

▶ BS/CS デジタルチューナーなどの取扱説明書をご覧ください

3 BS/CS デジタルチューナーなどの電源をオフにする

電源がオンになっていると、設定した時間にかかわらず録画が始まります。

4 本体の□ 録画停止ボタンを 3 秒以上押す

▶

- ホームメニューから[録画予約]→[オートスタート録画]→[はい]を選んで 決定 を押してもオートスタート録画を設定できます。
- オートスタート録画待機状態になります。本体表示窓の<AUTO>が点灯して、電源がオフになります。

➡ **録画が始まる前にオートスタート録画を解除する**

電源 を押す

➡ **録画中にオートスタート録画を解除する**

録画 ● を 3 秒以上押す

録画は継続されます。

➡ **録画中にオートスタート録画を停止する**

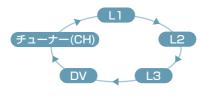
1. 録画停止 □ を押す
2. [はい]を選んで 決定 を押す

- オートスタート録画はBS/CSデジタルチューナーなどからの映像信号を検出してから本機の電源がオンになるため、番組の冒頭が録画されないことがあります。
- 下記のときは、本体およびリモコンの操作が制限されます。
  - → オートスタート録画中
  - → オートスタート録画が設定されているときの予約録画中

ビデオから本機へダビングする 外部機器の BS 放送などを録画する

外部入力端子に接続した機器の映像を録画する

1 録画先を選ぶ

2 本機の入力を外部入力に切り換える

接続した機器(ビデオ、BS/CSデジタルチューナーなど)の映像がテレビに映っていることを確認してください。

3 録画モードを選ぶ P.30

➡ 二カ国語放送の番組を録画するとき

1. [外部音声]を[二カ国語]に設定する P.108
2. [二カ国語時記録音声]で記録する音声を選ぶ P.108

HDD(HDD記録モード[ビデオ互換オフ] P.113)、または DVD-R/-RW(VR)に録画するときは、この設定にかかわらず主音声と副音声の両方を記録できます。ただし、録画モードを[LPCM]以外に設定してください。

4 ビデオのとき 再生を始める
BS/CS/CATV のとき 外部機器のチャンネルを切り換える

▶ビデオ、BS/CS デジタルチューナーなどの取扱説明書をご覧ください

5 本機の録画を始める

「ワンタッチ録画」 P.31 で録画終了時刻を設定すると便利です。

➡ 録画を停止する

を押す

BS/CS/CATV を予約して録画するとき

『予約入力画面で予約する』 P.42 の手順で予約してください。予約した時間帯は、外部機器の電源をオンにして、録画したいチャンネルに切り換えておいてください。BSチューナー内蔵テレビのときはテレビの取扱説明書をご覧ください。

外部機器の番組表を使って録画予約するとき

外部機器の予約連動機能(IRシステムなど)が本機に対応しているときは、外部機器の番組表を使って予約できます。詳しくは外部機器の取扱説明書をご覧ください。

「録画禁止」信号を含む映像は録画できません。また、視聴のみでも正しい映像が得られないことがあります。

ファイナライズ　DVD-R/-RW(Video)

本機で録画したディスクを他の DVD プレーヤーなどで再生できるようにする

困ったとき P.131

本機で録画した DVD-R/-RW(Video) を他の DVD レコーダー、DVD プレーヤー、カー DVD、または DVD ビデオ対応のパソコンなどで再生したいときはファイナライズします。他の DVD プレーヤーなどで再生するには、『他の DVD プレーヤーなどで再生するための条件』下記 で録画されたディスクをファイナライズしてください。
DVD-R/-RW(VR) のファイナライズについては P.117 をご覧ください。

1 ファイナライズしたいディスクをセットする

2 停止中にホームメニューを表示する

3 [ディスク設定]を選んで決定する

4 [ファイナライズ]→[ファイナライズ実行]→[次画面へ]を選んで決定する

5 お好みの背景を選んで決定する

9 種類から選びます。プレビュー画面が表示されます。

例

6 ディスクメニューの背景を確認して[はい]を選んで決定する

ファイナライズに必要な時間はディスクの種類および録画されている時間 / タイトル数によって異なります(数分〜 1 時間程度)。未録画部分が多いほどファイナライズに時間がかかります。

決定 を押すとファイナライズを中止します。ただし、[中止]が表示されていないときは中止できません。

➡ ファイナライズを解除する(DVD-RW(Video) のみ)

[ファイナライズ]→[ファイナライズ解除]→[開始]を選んで を押す

他の DVD プレーヤーなどで再生するための条件

録画するディスクの種類

DVD-RW

- Ver.1.1
- Ver.1.1/2xCPRM 対応
- Ver.1.2/6xCPRM 対応
- Ver.1.1CPRM 対応
- Ver.1.2/4xCPRM 対応

DVD-R

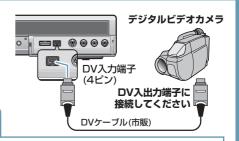
- Ver.2.0
- Ver.2.0/8x
- Ver.2.1/8x
- Ver.2.0/16x
- Ver.2.1/16x
- Ver.2.0/4x
- Ver.2.0/8xCPRM 対応
- Ver.2.1/8xCPRM 対応
- Ver.2.0/16xCPRM 対応
- Ver.2.1/16xCPRM 対応

録画の記録方式　ビデオモード

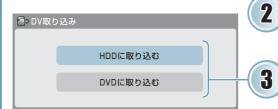
メモ

- 本機で録画したディスクは本機でファイナライズしてください。
- 他機でビデオモード録画したファイナライズされていないディスクを本機で再生、追加録画および編集(ファイナライズを含む)することはできません。
- DVD プレーヤー /DVD レコーダーによってはファイナライズ済の DVD-R/-RW(Video) を再生できない機種があります。
- ファイナライズした DVD-R/-RW(Video)は録画/編集することができなくなります。ただし、本機で録画した DVD-RW(Video) では、ファイナライズを解除すると再度録画 / 編集することができます。

デジタルビデオカメラと接続して録画する DV取り込み

デジタルビデオカメラで撮影した映像をダビングして保存できます。本機はi.LINK※を利用して、DV方式のデジタルビデオカメラと接続して、映像/音声を入力できます。また、本機のリモコンでデジタルビデオカメラを操作しながらカメラからの映像も入力できます(DV取り込み)。

デジタルビデオカメラから本機へダビングする(DV取り込み)

1 記録する音声を選ぶ

[DV入力音声]の設定で選びます。P.109

2 ホームメニューから[ダビング]→[DV取り込み]を選んで決定する

3 取り込み先(HDDまたはDVD)を選んで決定する

4 本機のリモコンでデジタルビデオカメラを操作して、録画を始める場面を選ぶ

DV取り込み画面では、本機のリモコンのボタンをデジタルビデオカメラの操作に使います。

5 [録画 開始]を選んで決定する

デジタルビデオカメラが下記の状態のときにDV取り込みできます

• テープがセットされているとき • モードがビデオ(再生)に設定されているとき

音声モードについて

• 本機では、デジタルビデオカメラの2つの音声モードを記録できます。
→ 16bit(48kHz) 高音質ですが、1つのステレオ音声しか扱えません。
→ 12bit(32kHz) 2つのステレオ音声(ステレオ1/ステレオ2)を扱えます。一般に、ステレオ1には録画したときの音声、ステレオ2にはアフレコ音声が記録されます。本機では[DV入力音声] P.109 の設定で取り込むときの音声を選んだり、2つのステレオ音声の比率を設定できます。
• 本機では、44.1kHzの入力音声は扱えません。

※ i.LINKについて

• i.LINKは、i.LINK端子を持つ機器間で、映像・音声・データ信号・コントロール信号を入出力し、他機のコントロールができる機能です。
• i.LINKはIEEE1394-1995仕様およびその拡張仕様を示す呼称で、i は i.LINKに準拠した製品につけられるロゴです。
• i.LINK・i はソニー株式会社の商標です。

本機のDV入力端子について

• **デジタルチューナーやD-VHSなどとは接続できません(DVC-SD方式の信号のみ入力できます)。**
• 日付/時刻の情報またはカセットメモリの内容は本機に記録できません。

• **DV取り込み画面でデジタルビデオカメラの映像を本機で録画するときに、デジタルビデオカメラが停止した状態から録画を始めると、映像の冒頭が録画されない、または録画が始まらないことがあります。冒頭から録画するには、デジタルビデオカメラを再生一時停止状態にしてから録画を始めてください。**
• DV取り込みで[オートチャプター(HDD/VR)] P.113 を[オン]に設定して、DV入力端子に接続したデジタルビデオカメラの映像を録画したときは、テープの日付/時刻情報が変わった場所に自動でチャプターが入ります(HDD、DVD-R/-RW(VR) に記録したとき)。ただし、1回の録画時間が2秒以下の部分にはチャプターが入らないことがあります。
• 撮影モードの映像を録画するときは、本機からデジタルビデオカメラを操作できません。『外部入力端子に接続した機器の映像を録画する』 P.51 の手順で操作してください。
• DV取り込み中にデジタルビデオカメラから映像の無記録/録画禁止部分が再生されると、本機の録画は一時停止します。無記録/録画禁止部分を過ぎると、録画を再開します。ただし、無記録部分の再生が10秒以上続いたときは録画を停止します。デジタルビデオカメラの種類によっては停止しないこともあります。
• デジタルビデオカメラの種類によっては、映像/音声信号の入力や本機からの操作ができないことがあります。

録画

録画についての注意

パイオニア製 DVD レコーダーで録画できるディスク早見表

録画用 DVD ディスクを選ぶときは、ディスクの種類、バージョン、および対応記録速度をディスクパッケージで確認してください。また、ディスクパッケージは表と裏の両面を確認してください。

ディスクパッケージ見分けのポイント

1 **ディスクの種類**
"DVD"以降(左の例では"−RW"の部分)で種類を見分けます。

2 **"録画用"または"for VIDEO"と記載されているディスクをお使いください。**

3 **ディスクのバージョン**
CPRM対応と記載されているディスクもあります。CPRMについては下記をご覧ください。

4 **記録速度**
左の例(4x)は、4倍速記録に対応していることを表しています。また、2〜4xのように表記されているディスクもあります。これは2〜4倍速記録に対応していることを表しています。

5

このマークはDVD-RW Ver.1.2のディスクであることを表しています。

録画できないディスクの種類

DVD+RW　DVD+R

DVD-RAM

ディスクの種類/バージョン/記録速度		DVR-1000	DVR-1000 DVD-R対応アップグレード品 DVR-2000 DVR-3000	DVR-7000	DVR-55 DVR-77H DVR-99H DVR-310-S DVR-510H-S DVR-515H-S DVR-610H-S DVR-710H-S	DVR-555H DVR-530H DVR-RT500※1 HTZ-929DVR DVR-320-S DVR-520H-S DVR-620H-S DVR-525H-S DVR-625H-S DVR-720H-S DVR-920H-S
DVD-RW	Ver.1.0 , Ver.1.1 , Ver.1.1 CPRM対応	○	○	○	○	○
	Ver.1.1/ 2x CPRM対応	○	○	○※2	○	○
	Ver.1.2/ 4x CPRM対応	×	×	×	×	○
	Ver.1.2/ 6x CPRM対応	×	×	×	×	○
DVD-R	Ver.2.0	×	○	○	○	○
	Ver.2.0/ 4x	×	○	○※2	○	○
	Ver.2.0/ 8x , Ver.2.0/ 8x CPRM対応※3	×	○	○※2	○	○
	Ver.2.1/ 8x , Ver.2.1/ 8x CPRM対応※3	×	○	○※2	○	○
	Ver.2.0/ 16x , Ver.2.0/ 16x CPRM対応※3※4	×	○	○※2	○	○
	Ver.2.1/ 16x , Ver.2.1/ 16x CPRM対応※3※4	×	○	○※2	○	○

- ディスクのバージョンや記録速度などの表記のないディスクについてはディスクメーカーにお問い合わせください。
- 今後新しく発売されるディスクについては弊社ホームページをご覧ください。http://www.pioneer.co.jp/dvdld/dvr/

※1 DVR-RT500 では、8cm ディスクに録画できません。
※2 DVR-7000 で使用する場合は、ソフトウェア書き換えが必要となるものもあります。すでにお客様により内蔵ソフトウェアの修正が終了している製品については問題ありませんので、引き続きご愛用ください。詳細は専用フリーダイヤル0120-977-015までお問い合わせください。
※3 DVD-R ディスクに VR モードで録画できない機種では、「1回のみ録画可能」な番組を録画できません。
※4 1 倍速記録が可能なディスク(1-16x記録対応)をお使いください。

録画について

- 大切な録画をするときは事前に試し録りをして、正常に録画されるか確認してください。
- 万一、本機やディスクの不都合によって、また停電や結露などの外部要因などによって録画できなかった場合、録画内容の補償やそれに附随する損害について、当社は一切の責任を負えませんのでご了承ください。

「1 回だけ録画可能」なデジタル放送番組の録画 / 再生について

著作権保護技術について

- 「1 回だけ録画可能」な番組は、CPRM(Content Protection for Recordable Media)という著作権保護技術に対応した録画機器およびディスクに録画できます。

再生できないとき

- 録画した「1 回だけ録画可能」な番組はCPRM方式に対応していないDVD プレーヤーや DVD レコーダーでは再生できません。

「1 回だけ録画可能」と同じ意味で下記のように表現されている機器があります。

 「デジタル 1 COPY」「一世代のみコピー可」など

録画先別 “できること” 一覧表

できること　　記録方式	HDD	DVD-RW VRモード ※2	DVD-RW ビデオモード ※1	DVD-R VRモード ※2	DVD-R ビデオモード ※1
繰り返し録画/消去できる	○	○	○	× ※3	× ※3
他のDVDプレーヤーなどで再生できる	–	○ ※4	○ ※5	× ※6	○ ※5
1回だけ録画可能な映像を録画できる	○	○ ※7	×	○ ※7	×
追いかけ再生できる	○	○ ※8	×	×	×
16:9の映像の横と縦の比率をそのままの比率で録画できる	○	○	×	○	×
二カ国語放送の音声を切り換えられるように録画できる	○ ※9※10	○ ※10	×	○ ※10	×
映像が編集できる	○	○	△ ※11	○ ※3	△ ※11

※1 ビデオモードで初期化してください。
※2 VRモードで初期化してください。
※3 消去できますが残量は増えません。
※4 RW COMPATIBLEの表記のあるDVD-RW対応プレーヤーで再生してください。
※5 本機でファイナライズしてください。P.52 ただし、一部のDVDレコーダーおよびDVDプレーヤーでは再生できないことがあります。(再生できるパイオニア製品 右記)。
※6 一部のパイオニア製DVDレコーダーまたはDVDシステムでは再生できます。(再生できるパイオニア製品 下記)。
※7 CPRM対応のディスクをお使いください。
※8 Ver.1.1/2xまたはVer.1.2のディスクをお使いください。
※9 [HDD記録モード] P.113 を[ビデオ互換オフ]に設定してください。
※10 録画モードを[LPCM]以外に設定してください。
※11 部分消去、チャプター編集、およびプレイリストを使った編集はできません。

著作権について

- 本機には、マクロビジョンコーポレーションおよび他の権利保有者が所有する合衆国特許および知的所有権によって保護された、著作権保護技術を搭載しています。この著作権保護技術の使用にはマクロビジョンコーポレーションの許可が必要であり、同社の許可がない限りは一般家庭及びそれに類似する限定した場所での視聴に制限されています。解析や改造は禁止されていますので行わないでください。
- 本機は、複製防止機能(コピーガード)を搭載しており、著作権者などによって複製を制限する旨の信号が記録されているソフトおよび放送番組は録画することができません。
- 本機は、無許諾のディスク(海賊版)の再生を制限する機能を搭載しており、このようなディスクは再生することができません。

お知らせ

この商品の価格には、「私的録画補償金」が含まれております。補償金は、著作権法で権利保護のため権利者に支払われることが定められています。

私的録画補償金のお問い合わせ先

〒107-0052 東京都港区赤坂5丁目4番6号赤坂三辻ビル
社団法人　私的録画補償金管理協会
TEL03-3560-3107（代）　FAX03-5570-2560

なお、あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

VRモードで録画したDVD-Rディスクが再生できるパイオニア製品

DVD システム　：HTZ-929DVR
DVD レコーダー：DVR-555H、DVR-530H、DVR-920H-S、DVR-720H-S、DVR-625H-S、DVR-525H-S、DVR-620H-Sバージョンアップ、DVR-520H-Sバージョンアップ、DVR-RT7H　2004年12月現在

ディスクの記録状態、傷、汚れやDVD再生機のピックアップの状態、ご使用のディスクとプレーヤーの相性の問題により再生できない場合があります。

VRモードで録画したDVD-RWディスクが再生できるパイオニア製品

DVD プレーヤー：DV-260-S、DV-464-S、DV-474-S、DV-545 *1、DV-555 *2、DV-578A-S、DV-600A-S、DV-S646A *1、DV-S737 *1、DV-S747A *1、DV-S757A *2、DV-S838A *1、DV-S858Ai *2、DV-S969AVi-N *2、PDV-20 *1、PDV-LC20TV *1
DVD システム：HTZ-1000DV *2、HTZ-1500DV *2、HTZ-300DV、HTZ-323DV、HTZ-500DV、HTZ-525DV、HTZ-900DV、HTZ-929DVR、X-FS7DV、X-FS9DV、X-PR7DV、X-PR9DV
DVD レコーダー：DVR-1000 *1、DVR-2000 *1、DVR-3000 *2、DVR-310-S、DVR-320-S、DVR-510H-S、DVR-515H-S、DVR-520H-S、DVR-525H-S、DVR-530H、DVR-555H、DVR-610H-S、DVR-620H-S、DVR-625H-S、DVR-7000 *2、DVR-710H-S、DVR-720H-S、DVR-920H-S、DVR-77H、DVR-99H 、DVR-RT500-S、DVR-RT7H　2004年12月現在

*1 印のある機種は本機で録画した「1回だけ録画可能」な番組は再生できません。
*2 印のある機種は本機でDVD-RW Ver.1.2ディスクに録画した「1回だけ録画可能」な番組は再生できません。

RW COMPATIBLE この表示は、VRモード(ビデオレコーディングフォーマット)記録されたDVD-RWディスクが再生できる機能を示します。ただし、1回だけ録画可能な番組を記録したディスクは、CPRM対応機器で再生が可能です。

- ディスクの記録状態、傷、汚れやDVD再生機のピックアップの状態、ご使用のディスクとプレーヤーの相性の問題により再生できない場合があります。

ビデオモードで録画したDVD-R/-RWディスクが再生できるパイオニア製品

DVD プレーヤー：DV-260-S、DV-343*、DV-353-S、DV-353-N、DV-450、DV-464-S、DV-474-S、DV-505*、DV-515*、DV-525*、DV-535*、DV-545、DV-555、DV-578A-S、DV-600A-S、DV-636D、DV-7*、DV-AX10、DV-F21*、DV-K102*、DV-K301C*、DV-K800*、DV-S10A、DV-S5*、DV-S646A、DV-S6D、DV-S737、DV-S747A、DV-S757A、DV-S838A、DV-S858Ai、DV-S9*、DV-S969AVi-N、DV-U7、DVK-1000*、DVK-900*、DVL-9*、DVL-909*、DVL-919*、DVL-H9*、DVL-K88*、PDV-10*、PDV-10-SW*、PDV-20*、PDV-LC10*、PDV-LC20TV*
DVD システム：HTZ-1000DV、HTZ-1500DV、HTZ-300DV、HTZ-303DV、HTZ-323DV、HTZ-33DV、HTZ-500DV、HTZ-525DV、HTZ-55DV*、HTZ-900DV、HTZ-929DVR、HTZ-7*、HTZ-77DV、X-FS7DV、X-FS9DV、X-PR7DV、X-PR9DV、X-SV5DV-S、X-SV5DV-K、X-SV7DV
DVD レコーダー：DVR-1000*、DVR-2000*、DVR-3000、DVR-310-S、DVR-320-S、DVR-510H-S、DVR-515H-S、DVR-520H-S、DVR-525H-S、DVR-530H、DVR-555H、DVR-610H-S、DVR-620H-S、DVR-625H-S、DVR-7000、DVR-710H-S、DVR-720H-S、DVR-920H-S、DVR-77H、DVR-99H、DVR-RT500、DVR-RT7H
カー用 DVD プレーヤー：AVH-P9DVA、AVX-P7DV、AVX-P9DV、DVH-P007、DVH-P077、DVH-P717、SDV-P7
カーナビゲーション：AVIC-DRV20、AVIC-DRV20K、AVIC-DRV50、AVIC-DR120、AVIC-DRV120K、AVIC-DRV150、AVIC-DRV150K、AVIC-DR220、AVIC-DRV220K、AVIC-DRV250、AVIC-DRV250K、AVIC-DRZ80、AVIC-DRZ90、AVIC-DRZ90K、AVIC-H09、AVIC-H9、AVIC-H99、AVIC-H900、AVIC-XH09V、AVIC-XH9、AVIC-XH99、AVIC-XH900、AVIC-ZH9MD、AVIC-ZH900、AVIC-ZH900MD　2004年12月現在

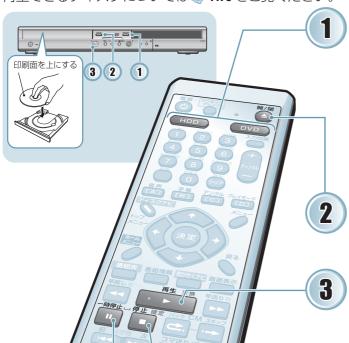
* 印のある機種には、2時間を超える長時間モードで録画されたディスクを再生するためにはプレーヤーのソフトウェア書き換えが必要となるものがございます。該当機種をお持ちのお客様で、2時間を超える長時間モードで録画されたディスクを再生される場合は専用フリーダイアル0120-59-1069までお問い合わせください。なお、2時間以内の録画モードで録画されたディスクの再生にはソフトウェア書き換えの必要はございません。

ビデオモードで録画したファイナライズ済みのDVD-Rディスクが再生できる製品でも、CPRM対応のDVD-Rディスクを再生できないことがあります(パイオニア製品のDVR-1000とDVR-2000ではCPRM対応のDVD-Rディスクを再生できません)。他のDVDプレーヤーなどで再生することを前提に本機でDVD-Rディスクに録画するときは、CPRMに対応していないDVD-Rディスクをお使いください。

- DVL-9、DV-7、DV-K800、DVK-1000、DV-F21で再生することを前提に、本機でDVD-R/RWディスクに録画する場合は、XP、SP、LP(MN32～9)、またはLPCMモードをご使用ください。
- 正常に再生できないDVDプレーヤーの改修などについてはご容赦ください。
- 再生互換の詳細は、下記弊社ホームページをご覧いただくか、弊社カスタマーサポートセンター P.150 にお問い合わせください。
  http://www.pioneer.co.jp/dvdld/oshirase.html
- ディスクの記録状態、傷、汚れやDVD再生機のピックアップの状態、ご使用のディスクとプレーヤーの相性の問題により再生できない場合があります。

再生

再生する

再生できるディスクについては P.76 をご覧ください。

1 HDD または DVD を選ぶ

- HDD を選んだとき
  本体前面部のHDDインジケーターが青色に点灯します。3 に進んでください。
- DVD を選んだとき
  本体前面部のDVDインジケーターがオレンジ色に点灯します。

2 ディスクテーブルを開閉してディスクをセットする

3 再生する

- 録画中に押すと **「追いかけ再生」** を始めます。P.61
- ディスクナビからも再生できます。P.58

一時停止する

通常の再生に戻すには 再生 を押します(再度 一時停止 を押しても戻せます)。

停止する

つづき再生機能

- **HDD**では、タイトルごとに停止した場所を記憶します。
- **DVD-R/-RW**、**DVD-Video**、**VideoCD** では、停止した場所を記憶します。再生 を押すと停止した場所から再生を始めます。
- つづき再生を解除するには、停止中に 停止 を押します。

CM バック

バック **を押す**

押すたびに映像や音声を下記のように戻せます。

CM スキップ

スキップ **を押す**

押すたびに映像や音声を下記のようにとばせます。

※[オートチャプター(HDD/VR)] P.78を[オン]に設定して **HDD**に録画した、複数のチャプターに区切られているタイトルを再生しているときのみ選べます。

- **CM スキップボタン**を２秒以上押しても[オート]を選べます。

- ディスクによってはCMバックまたはCMスキップが働きません。

CM スキップで[オート]を選んだとき

- ステレオ音声で放送された部分を自動でとばします。
- タイトルによっては CM スキップの[オート]が働かない、または本編がとばされることがあります。
- 編集(部分消去など)したタイトルでは、[オート]を選べないことがあります。

DVD-Video はディスクによって操作が制限されることがあります。

ディスクによってできない機能があります。

機能	ディスク	ボタン	説明
早送り/早戻し (1.5倍早見)	HDD DVD-Video DVD-R DVD-RW Video CD CD(-R/-RW) WMA/MP3	早戻し 早送り	◆ HDD、DVD-Video、DVD-R、DVD-RWでは押すたびに速さを4段階(早送り1→2→3→4)に切り換えられます。 早送り を1回押すと映像と音声を通常の約1.5倍の速度で再生します。ただし、音声が出力されなかったり、途切れることがあります。 早戻し を1回押すと逆方向の再生になります。続けて押すと、押すたびに速さを4段階(早戻し1→2→3→4)に切り換えられます。 ◆ VideoCD、CD(-R/-RW)、WMA/MP3では押すたびに速さを2段階(早送り1→2)に切り換えられます。 ◆ 通常の再生に戻すには 再生 を押します。
コマ送り/コマ戻し	HDD DVD-Video DVD-R DVD-RW Video CD	一時停止中に コマ送り/スロー	◆ 押すたびにコマ送り/コマ戻しします。押し続けると連続でコマ送り/コマ戻しします。 ◆ 通常の再生に戻すには 再生 を押します。 ◆ VideoCDではコマ戻しができません。
スロー再生		再生中に コマ送り/スロー	◆ 押すたびに速さを4段階(1/16→1/8→1/4→1/2)に切り換えられます。 ◆ 通常の再生に戻すには 再生 を押します。 ◆ VideoCDでは逆方向のスロー再生ができません。
頭出し (スキップ)	HDD DVD-Video DVD-R DVD-RW Video CD CD(-R/-RW) WMA/MP3	前 次	◆ 次 を押すとタイトル/チャプター/フォルダー/トラックなどをスキップします。 ◆ 再生中に 前 を押すとチャプター/トラックの先頭に戻ります。2回連続で押すと1つ前に戻ります。 ◆ 再生中に本体の − / + を押しても頭出し(スキップ)できます。
タイトル/チャプター/トラックを指定して再生する		1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 + 決定	◆ 再生中にタイトル/チャプター/トラックの番号を入力して 決定 を押します(番号を入力してから2秒以上経過すると自動で再生を始めます)。 ◆ HDD、DVD-R/-RW(VR)ではタイトルを指定して再生します。 ◆ DVD-Video、DVD-R/-RW(Video)ではチャプターを指定して再生します。 ◆ WMA/MP3では再生中のフォルダー内のトラックのみを指定して再生します。 ◆ ジュークボックス P.70ではアルバム/トラックを指定できません。
音声を切り換える		音声 [A]	◆ 複数の音声が収録されているタイトル/トラックでは、再生中に音声を切り換えられます。押すたびに音声が切り換わります。
字幕を切り換える	DVD-Video	字幕 [B]	◆ 複数の字幕が収録されているDVD-Videoでは、再生中に字幕を切り換えられます。押すたびに字幕が切り換わります。 ◆ 字幕[B] を押したあとに クリア を押すと、字幕を消せます。
アングルを切り換える		アングル [C]	◆ 複数のアングルが収録されているDVD-Videoでは、再生中にアングルを切り換えられます(複数のアングルが収録されている場面になると が表示されます)。押すたびにアングルが切り換わります。

再生

ディスクナビから再生する

1 HDDまたはDVDを選ぶ

2 ディスクナビを表示する

ホームメニューから[ディスクナビ]を選んで 決定 を押しても表示できます。

3 再生したいタイトルを選んで決定する

- → で操作メニューを表示して[再生]を選んで 決定 を押しても再生できます。
- 録画しながら再生できます(「**同時録画再生**」)。☞ **P.61**

➡HDD、DVD-R/RW 以外のディスクをディスクナビから再生する

1 ディスクナビ を押す

DVD-Videoをディスクナビから再生するときはホームメニューから[ディスクナビ]を選んでください。

2 再生したいタイトル/チャプター/フォルダー/トラックを選んで 決定 を押す

例 WMA/MP3 のディスクナビ

停止中に CD と WMA/MP3 混在ディスクを切り換えられます。

サムネイル画面は表示されません。

ディスクナビを 8 タイトル表示に切り換える

HDD　DVD-R/-RW

お買い上げ時は[4 タイトル]に設定されています。

1 メニューを表示する

2 [表示方法]を選んで決定する

3 [8 タイトル]を選んで決定する

ディスクナビの表示順を切り換える

■ はお買い上げ時の設定を表しています。　HDD

録画されているタイトルを下記の順に並び換えます。

1 メニューを表示する

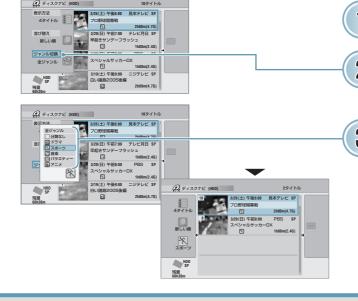
2 [並び替え]を選んで決定する

3 表示順を選んで決定する

■ **新しい順**：録画日時の新しいタイトル→古いタイトル
□ **NEW 優先**：まだ視聴していないタイトル
→すでに視聴したタイトル
□ **タイトル名順**：数字→英字→五十音順
□ **録画した順**：録画日時の古いタイトル→新しいタイトル

ディスクナビをジャンルごとに表示する

HDD

[ジャンル変更] P.86や録画予約でジャンルを設定したとき P.43はジャンルごとにタイトルを表示できます。
また、ジャンル名の一部を変更できます。P.86

1 メニューを表示する

2 [ジャンル切換]を選んで決定する

3 ジャンルを選んで決定する

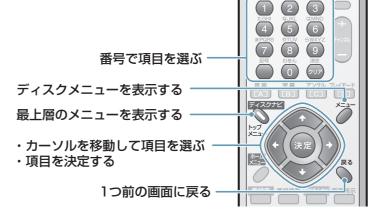
最初にディスクナビを表示させた時は[全ジャンル]に設定されています。

オリジナルとプレイリストを切り換える 詳しくは P.91 をご覧ください。

再生

DVD ビデオをディスクメニューから操作する

再生を始めると自動でディスクメニューを表示するディスクがあります。

例 DVD-Video のディスクメニュー

ビデオ CD をディスクメニューから再生する　PBC 再生

ディスクによって操作方法が異なります。ディスクに添付されている操作ガイドもあわせてご覧ください。

例 VideoCD のディスクメニュー

1 PBC 再生対応ディスクを再生する ▶ 再生

2 再生したいトラックをを選んで決定する ▶ 1〜9, 0 ＋ 決定

➡ **PBC 再生中にディスクメニューに戻る**

戻る を押す

➡ **ディスクメニューのページを切り換える**

 を押す

➡ **PBC 再生を解除する**

停止中に 前 次 で再生したいトラックを選ぶ

(または『サーチモード』P.74 で選ぶ)

追いかけ再生 HDD DVD-RW(VR)

録画中の番組を録画しながら再生するのが**「追いかけ再生」**です。
たとえば、**「野球の試合を録画予約して出かけたが、試合の途中で帰宅できたので、録画が終わる前に最初から見たい」**といったときに便利です。

追いかけ再生を始める

録画中に 再生 **を押す**

ただし、**DVD-RW(VR)**のときは、録画をはじめてしばらくは追いかけ再生ができません。

➡ 追いかけ再生を停止する

停止 ■ **を押す**

再生は停止しますが、録画は継続されます。

➡ 録画を停止する

録画停止 □ **を押す**

録画は停止しますが、再生は継続されます。

同時録画再生 HDD DVD-RW(VR)

録画中にすでに録画されている別のタイトルを再生することを**「同時録画再生」**と言います。
HDDに録画中にDVDを再生したり、DVDに録画中にHDDを再生することもできます。

同時録画再生を始める

録画中に **ディスクナビから再生する**

ただし、**DVD-RW(VR)** のときは、録画をはじめてしばらくはディスクナビを表示できません。

➡ 再生だけを停止する

停止 ■ **を押す**

再生は停止しますが、録画は継続されます。

➡ 録画を停止する

録画停止 **を押す**

録画は停止しますが、再生は継続されます。

「追いかけ再生」「同時録画再生」についての注意

- **「追いかけ再生」「同時録画再生」は下記のディスクに VR モードで録画しているときのみ働く機能です。**
  - → **HDD**
  - → Ver.1.1/2x の **DVD-RW**
  - → Ver.1.2/4x の **DVD-RW**
  - → Ver.1.2/6x の **DVD-RW**

  ただし、ディスクによっては上記のものをお使いになっても働かないことがあります。また、未使用の上記ディスクを他のDVDレコーダーで初期化すると働かないことがあります。
- オートスタート録画中またはオートスタート録画が設定されているときの予約録画中は働きません。
- **DVD-RW(VR)** では早送り 1 中に音声が出力されなくなります。
- 高速ダビング中またはディスクバックアップ中はできません。

フォトビューワー 写真(JPEG ファイル)を再生 / 保存 / 編集 / 印刷する

CD(-R/-RW)、DVD(-R/-RW)、またはUSB端子に接続した外部機器に記録されている写真(JPEG ファイル)を再生したり、HDD に保存できます。また、HDD に保存した写真(JPEG ファイル)を再生 / 編集できます。

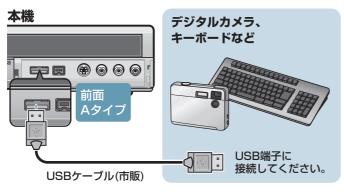
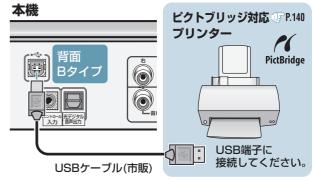
こんなことができます

			HDD	CD-R/-RW DVD-R/-RW	USB端子に接続した外部機器(デジタルカメラなど)
写真を見る	スライドショー再生	P.63	○	○	○
写真を保存する	DVDへ書き込み ※1	P.65	○	×	○ ※2
	HDDへ全選択コピー HDDへコピー ※1	P.64 P.64	×	○	○
写真を編集する	フォルダー作成	P.67	○	×	×
	消去 ※1 フォルダー消去	P.66 P.66	○	×	×
	コピー ※1 フォルダー内コピー	P.67 P.67	○	×	×
	フォルダー名変更 ファイル名変更	P.66 P.66	○	×	×
	保護 ※1 フォルダー内保護	P.67 P.67	○	×	×
写真を印刷する	プリント ※1	P.68	○	○	○

※1 [複数選択モード]で、いくつかのファイル/フォルダーをまとめて編集できます。P.69

※2 [デジカメまるごと取り込み]でDCF規格に準拠したファイルのみ書き込みできます。P.65

USB 端子に外部機器を接続する

USB端子に接続する外部機器(デジタルカメラ、プリンターなど)の取扱説明書もあわせてご覧ください。

USB 端子に接続する外部機器について

接続できる機器について詳しくはパイオニアのホームページをご覧ください。http://www.pioneer.co.jp/

USBケーブルの接続、取り外しは、本機の電源がオフになっているときにすることをお勧めします。

JPEG ファイルを識別できる機器

- デジタルスチルカメラ
- メモリーカードリーダー(各種メモリーカードを読み込めます)
- USB メモリー

JPEG ファイルを識別できる通信フォーマット

- Mass Storage Class(略称 MSC)、マスストレージクラス
  → ファイルシステムは FAT の 8 階層まで対応しています。
  → パーティションがあるときは機器を識別できないことがあります。
- Picture Transfer Protocol(略称 PTP)、ピクチャートランスファープロトコル
  → 約 4000 ファイルを超えたときは機器を識別できません。

HUB(ハブ)について

- USB1.1、USB2.0 対応のどちらでも使用できます。
- 電源供給型の HUB をお使いください(バスパワー式の HUB は動作保証しかねます)。
- 動作が不安定なときは HUB を使用しないで、機器を直接本機に接続してください。
- 機器を複数接続し過ぎると、認識できないことがあります。このときは接続する機器を減らしてください。

過電流について

HUB を使って複数の機器を接続すると、電源供給不足により通信を切断することがあります。このときは接続する機器を減らしてから、[USB 機器再起動] P.116 をしてください。

キーボードについて

PS/2-USB 変換コネクターを使用した PS/2 キーボードは接続しないでください。

写真を見る(JPEG ファイルを再生する)

ファイル選択欄

前　次　で画像を 9 枚ずつ切り換えます。

➡ スライドショーを一時停止する

一時停止　を押す

➡ スライドショー中に前または次の画像を見る

前　次　を押す

➡ 画像を拡大して見る

を押す

- 拡大するとスライドショーが一時停止します。
- で拡大する場所を移動できます。

➡ 画像を回転する

アングル [C] を押す

押すたびに画像が回転します(時計回りに 90 度)。

➡ スライドショー中にフォトビューワーに戻る

または を押す

➡ スライドショーまたはフォトビューワーを終了する

を押す

1 ホームメニューから[フォトビューワー]を選んで決定する

2 再生したいファイルのある場所を選んで決定する

□ **HDD 内の写真を見る・編集する：**
HDD に保存されているファイルを再生します。

□ **CD/DVD 内の写真を見る：**
フジカラー CD、コダックピクチャー CD、CD-ROM、CD(-R/-RW)、または DVD(-R/-RW)に記録されているファイルを再生します。

□ **USB 接続機器内の写真を見る：**
USB 端子に接続した外部機器に記録されているファイルを再生します。

3 再生したいファイルの入っているフォルダーを選ぶ

4 ファイル選択欄にカーソルを移動する

- フォルダーを選んで 決定 を押してもファイル選択欄にカーソルを移動できます(表示されたメニューから[ファイル選択欄へ]を選んで 決定 を押します)。
  [スライドショー再生]を選んで 決定 を押すとフォルダーの最初のファイルからスライドショーが始まります。
- カーソルをフォルダー選択欄に戻すには 戻る を押します(カーソルが一番左のファイルにあるときは ◀ を押しても戻せます)。

5 ファイルを選ぶ

6 再生 を押す

- スライドショーが始まります。
- ファイルを選んで 決定 を押すとメニューが表示されます。[スライドショー再生]を選んで 決定 を押してもスライドショーが始まります。

フォルダーが 100 以上またはファイルが 1000 以上あるとき(HDD を除く)

- フォルダー選択欄に[次を読む]が表示されます。[次を読む]を選んで**決定ボタン**を押すと次のフォルダー / ファイルを読み込みます。
- ファイルの読み込みは時間がかかることがあります。

- **HDD**では最大999のフォルダーまで表示されます。また、各フォルダーに最大999のファイルまで表示されます。
- 半角英数字またはシフト JIS 漢字コード以外で入力されているフォルダー / ファイルの名前はフォルダー / ファイル番号([F_03]/[f_003])で表示されることがあります。
- スライドショーの表示間隔は変更できません。
- ファイルサイズが大きいときは画像の表示に時間がかかることがあります。
- 下記のファイルは再生できません(ファイル選択欄に ⚠ が表示されます)。
  →再生できないフォーマットで記録されたファイル
  →ディスクの記録状態、傷、汚れなどにより読み取れないファイル
- JPEG ファイルについては P.77 もあわせてご覧ください。

写真(JPEG ファイル)を保存する

CD(-R/-RW)、DVD(-R/-RW)、または USB 端子に接続した外部機器(デジタルカメラなど)の写真(JPEG ファイル)を HDDに保存できます。また、HDDや外部機器(デジタルカメラなど)の写真(JPEGファイル)をDVD-R/-RW(Video)に保存できます。DVD-R/-RW(Video) に保存したときは、スライドショーもビデオモード P.95 のタイトルとして保存されます(JPEG ファイルを再生できない DVD レコーダーや DVD プレーヤーなどでも再生できます)。

準備

① USB端子に外部機器(デジタルカメラなど)を接続する(外部機器に記録されているファイルを保存するときのみ) P.62

② ホームメニュー を押す

③ で[フォトビューワー]を選んで 決定 を押す

④ 保存したいファイルのある場所を選んで 決定 を押す

- □ **HDD 内の写真を見る・編集する**：HDD に保存されているファイルを DVD(-R/-RW)に保存します。 P.65
- □ **CD/DVD 内の写真を見る**：フジカラー CD、コダックピクチャー CD、CD-ROM、CD(-R/-RW)、または DVD(-R/-RW)に記録されているファイルを HDD に保存します。 下記
- □ **USB接続機器内の写真を見る**：USB端子に接続した外部機器に記録されているファイルをHDDに保存します。 下記
- □ **デジカメまるごと取り込み**：USB端子に接続した外部機器に記録されているすべてのファイルをDVD(-R/-RW)に保存します(DCF 規格 P.141 に準拠したファイルのみ)。 P.65

CD、DVD、または USB 端子に接続した外部機器(デジタルカメラなど)のファイルを HDD に保存する

1 保存したいファイルの入っているフォルダーを選ぶ

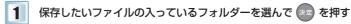
2 ファイル選択欄にカーソルを移動する

3 ファイルを選んで決定する

4 [HDD へコピー]を選んで決定する

5 [はい]を選んで決定する

複数のファイル / フォルダーをまとめて HDD に保存する P.69

➡ フォルダー内のすべてのファイルをまとめて保存する

1. 保存したいファイルの入っているフォルダーを選んで 決定 を押す
2. [HDD へコピー]を選んで 決定 を押す
3. [はい]を選んで 決定 を押す

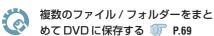
➡ CD(-R/-RW)、DVD(-R/-RW)または外部機器(デジタルカメラなど)のすべてのファイルをまとめて保存する

1. フォルダーまたはファイル選択欄で 決定 を押す
2. [HDD へ全選択コピー]を選んで 決定 を押す
3. [はい]を選んで 決定 を押す

読み込み済のファイルのみ保存されます。まだ読み込んでいないファイルを保存したいときは、[次を読む]を選んで**決定ボタン**を押して読み込んでから保存してください。

- ファイルを保存するときは、HDD にコピー元のフォルダーが自動で作成され、そのフォルダーにファイルが保存されます。
- 下記のときはファイルをHDDに保存できません。
  - →HDD の残量が不足しているとき
  - →フォルダー数が999のとき(フォルダー数が999以下のときは999になるまでコピーします)

HDDのファイルをDVDに保存する

複数のファイル / フォルダーをまとめてDVDに保存する P.69

- 書き込み中は予約録画が実行されません。
- 書き込み中は他の操作はできません。
- [DVDへ書き込み]を1回行うとスライドショーが1タイトル録画されます。99を超えるファイルを保存するときは99ファイルごとにスライドショーを分割して録画します。
- 保存したスライドショーを他機で再生したいときは、ディスクをファイナライズしてください。P.52
- フォルダー名は[(フォルダー番号)PIONR]、ファイル名は[Phot(ファイル番号)]に変更されます。
- CD(-R/-RW)やDVD-R/-RW(VR)には保存できません。
- タイトルが99あるときは保存できません。
- DVD-R/-RW(Video)の残量や選択したファイルの数によっては保存できないことがあります。

1 保存用のDVD-R/-RW(Video)をセットする

2 保存したいファイルの入っているフォルダーを選ぶ

3 ファイル選択欄にカーソルを移動する

4 ファイルを選んで決定する

5 [DVDへ書き込み]を選んで決定する

6 [はい]を選んで決定する

- スライドショーが保存されます。
- 書き込みを途中で中止するときは[中止]が表示されているときに 決定 を押します。

➡ フォルダー内のファイルをまとめて書き込む

1. 保存したいファイルの入っているフォルダーを選んで 決定 を押す
2. [DVDへ書き込み]を選んで 決定 を押す
3. [はい]を選んで 決定 を押す
   フォルダ内のすべてのファイルとスライドショーが保存されます。

外部機器(デジタルカメラなど)のすべてのファイルをDVDに保存する

外部機器で記録したファイル(JPEGファイル以外の動画なども含む)をすべてDVD-R/-RW(Video)に保存します。

1 ホームメニューから[フォトビューワー]→[デジカメまるごと取り込み]を選んで決定する

2 未使用のDVD-R/-RW(Video)をセットする

3 [はい]を選んで決定する

書き込みを途中で中止するときは[中止]が表示されているときに 決定 を押します。

- 書き込み中は予約録画が実行されません。
- 書き込み中は他の操作はできません。
- CD(-R/-RW)や記録済のDVD-R/-RWには保存できません。
- 保存できるファイルはDCF規格 P.141のDCIMフォルダーに含まれるファイルです。
- 最大2000ファイルまで保存できます。2000を超えるときは、2000以下になるようにファイルを減らしてください(2000ファイル以下でも保存できないことがあります)。
- 本機ではJPEGファイル以外は再生できません。
- ファイルを書き込んだあと、自動でファイナライズが実行されます。
- デジタルカメラのファイルを削除するときは、DVD-R/-RW(Video)にすべてのファイルが記録されているか確認することをお勧めします。

写真(JPEG ファイル)を編集する HDD

HDD に保存されている写真(JPEG ファイル)を編集できます。

① ホームメニューから[フォトビューワー]→[HDD 内の写真を見る・編集する]を選んで 決定 を押す
② で編集したいファイルの入っているフォルダーを選ぶ
③ を押してカーソルをファイル選択欄に移動する
④ ファイルを選んで 決定 を押す
⑤ [ファイル操作]を選んで 決定 を押す

ファイルを消去する

1 [消去]を選んで決定する

2 [はい]を選んで決定する

複数のファイルをまとめて消去する P.69

- 保護されているファイルは消去できません。
- フォルダー内に保護されているファイルがあるときはフォルダーを消去できません(保護されていないファイルのみ消去されます)。

➡ ファイルをフォルダーごとまとめて消去する

1. 消去したいフォルダーを選んで 決定 を押す
2. [フォルダー操作]を選んで 決定 を押す
3. [フォルダー消去]を選んで 決定 を押す
4. [はい]を選んで 決定 を押す

➡ クリアボタンを使ってファイル / フォルダーを消去する

1. 消去したいファイル / フォルダーを選ぶ
2. クリア を押す
3. [はい]を選んで 決定 を押す

ファイルの名前を変更する

1 [ファイル名変更]を選んで決定する

2 ファイル名を入力する

- 入力できる文字数は半角 64(全角 32)文字です。
- 文字の入力方法は P.84 をご覧ください。

保護されているファイルは変更できません。

➡ フォルダー名を変更する

1. 名前を変更したいフォルダーを選んで 決定 を押す
2. [フォルダー操作]を選んで 決定 を押す
3. [フォルダー名変更]を選んで 決定 を押す
4. フォルダー名を入力する

文字の入力方法は P.84 をご覧ください。

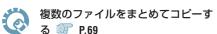
ファイルをコピーする

1 [コピー]を選んで決定する

2 コピー先のフォルダーを選んで決定する

コピーを中止するときは、フォルダー選択欄で[キャンセル]を選んで 決定 を押します。

3 [はい]を選んで決定する

複数のファイルをまとめてコピーする P.69

下記のときはコピーできません。
→HDD の残量が不足しているとき
→コピー先のフォルダーのファイル数が999のとき(ファイル数が999以下のときは 999 になるまでコピーします)

➡ フォルダー内のファイルをまとめてコピーする

1. コピーしたいファイルの入っているフォルダーを選んで 決定 を押す
2. [フォルダー操作]を選んで 決定 を押す
3. [フォルダー内コピー]を選んで 決定 を押す
4. コピー先のフォルダーを選んで 決定 を押す
5. [はい]を選んで 決定 を押す

ファイルを保護する

保護されたファイルは消去 / ファイル名変更できません。保護を解除すると消去 / ファイル名変更できます。

1 [保護]を選んで決定する

- ファイル選択欄に 🔒 が表示されます。
- 保護を解除するときも同じ操作をします。

複数のファイル / フォルダーをまとめて保護 / 保護解除する P.69

➡ フォルダー内のファイルをまとめて保護する

1. 保護したいファイルの入っているフォルダーを選んで 決定 を押す
2. [フォルダー操作]を選んで 決定 を押す
3. [フォルダー内保護]を選んで 決定 を押す

➡ フォルダー内のファイルをまとめて保護解除する

1. 保護したいファイルの入っているフォルダーを選んで 決定 を押す
2. [フォルダー操作]を選んで 決定 を押す
3. [フォルダー保護解除]を選んで 決定 を押す

新しいフォルダーを作成する

1 フォルダー選択欄で 決定 を押す

メニューが表示されます。

2 [フォルダー作成]を選んで 決定 を押す

フォルダーが最後尾に追加されます(フォルダー名は[F_(ファイル番号)]になります)。

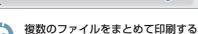
フォルダー数が 999 あるときは作成できません。

再生

写真(JPEG ファイル)を印刷する

USB端子にピクトブリッジ P.140対応プリンターを接続して写真(JPEGファイル)を印刷できます。プリンターの取扱説明書もあわせてご覧ください。

① USB 端子にプリンターを接続する P.62

② USB端子に外部機器(デジタルカメラなど)を接続する(外部機器に記録されているファイルを印刷するときのみ) P.62

1 ホームメニューから[フォトビューワー]を選んで決定する

2 印刷したいファイルのある場所を選んで決定する

□ HDD 内の写真を見る・編集する：
HDD に保存されているファイルを印刷します。

□ CD/DVD 内の写真を見る：
フジカラーCD、コダックピクチャーCD、CD-ROM、CD(-R/-RW)、またはDVD(-R/-RW)に記録されているファイルを印刷します。

□ USB 接続機器内の写真を見る：
USB 端子に接続した外部機器に記録されているファイルを印刷します。

3 印刷したいファイルの入っているフォルダーを選ぶ

4 ファイル選択欄にカーソルを移動する

- フォルダーを選んで 決定 を押してもファイル欄にカーソルを移動できます(表示されたメニューから[ファイル選択欄へ]を選んで 決定 を押します)。
- カーソルをフォルダー選択欄に戻すには 戻る を押します(カーソルが一番左のファイルにあるときは を押しても戻せます)。

5 印刷したいファイルを選んで決定する

6 [プリント]を選んで決定する

7 [はい]を選んで決定する

- 印刷中に 決定 を押すと印刷を中止します。
- ファイルがDCF規格 P.141に準拠していないと印刷できないことがあります。

いくつかのファイル / フォルダーをまとめて編集する 複数選択モード

準備
① USB 端子にプリンターを接続する(印刷するときのみ) P.62
② USB端子に外部機器(デジタルカメラなど)を接続する(外部機器に記録されているファイルを保存/印刷するときのみ) P.62

1 ホームメニューから[フォトビューワー]を選んで決定する

2 編集したいファイルのある場所を選んで決定する

□ HDD 内の写真を見る・編集する：
HDD に保存されているファイルを編集します。

□ CD/DVD 内の写真を見る：
フジカラーCD、コダックピクチャーCD、CD-ROM、CD(-R/-RW)、またはDVD(-R/-RW)に記録されているファイルを保存 / 印刷します。

□ USB 接続機器内の写真を見る：
USB端子に接続した外部機器に記録されているファイルを保存/印刷します。

3 フォルダー選択欄で 決定 を押す

メニューが表示されます。

4 [複数選択モード]を選んで決定する

途中で複数選択モードを解除するときは[複数選択解除]を選んで 決定 を押します。

5 編集したいしたいファイル / フォルダーを選ぶ

6 停止 ■ を押す

- ファイルに ☑ が付きます。もう一度押すと選択が解除されます。
- ファイル / フォルダーを選んで 決定 を押しても選択できます(表示されたメニューから[選択]を選んで 決定 を押します)。
- 5 ～ 6 の手順を繰り返して、編集したいファイル / フォルダーをすべて選びます。

7 メニューを表示する 決定

8 編集したいメニューを選んで決定する

編集できるメニューは下記のとおりです。

HDD にあるファイル
□ 複数操作
(消去 / コピー / 保護 / 保護解除)
□ DVD へ書き込み
□ プリント / インデックスプリント

CD、DVD、外部機器にあるファイル
□ HDD へコピー
□ プリント / インデックスプリント

- 選択できるファイル数は最大 999 です。
- ファイルが DCF 規格 P.141 に準拠していないと印刷できないことがあります。

インデックスプリントとは

縮小した画像の一覧を印刷する機能です。写真を２枚以上選択したときのみ[インデックスプリント]ができます。プリンターによっては[インデックスプリント]ができないことがあります。プリンターの取扱説明書もあわせてご覧ください。

ジュークボックス　CD を HDD に録音して再生する

CD(-R/-RW) を HDD に録音することにより、ディスクを入れ替えることなく複数のディスクのトラックを再生できます。

CD を HDD に録音する

- 所要時間は再生時間と同じです。
- 録音中は予約録画が実行されません。
- 録音中に他の操作はできません。
- WMA/MP3 は録音できません。
- コピー禁止の CD(-R/-RW) は録音できません。
- 60分間録音すると、録画モード[SP]で約５分間の HDD 残量が減少します。

1 DVD に切り換える ▶ DVD

2 録音したい CD をセットする

3 CD を再生する ▶ 再生

4 録音を開始する ▶ ワンタッチダビング

- CD(-R/-RW)の先頭から最後まで(全トラック)録音します。
- 録音を途中で中止するときは、ワンタッチダビング を１秒以上押します。
- プログラム再生中 P.75はプログラムの先頭から最後まで(プログラムされているトラックのみ)録音します。
- 一回の録音を一つのアルバムとして登録します。最大999のアルバムが録音できます。また、一つのアルバムの最大トラック数は99までです。
- アルバム名およびトラック名は記録されません。アルバム名のみ入力できます。P.73
- ホームメニューから[ダビング]→[DVD/CD→HDD]を選んで 決定 を押しても録音できます。

アルバムを再生する

準備　① ホームメニュー を押してホームメニューを表示する　② [ジュークボックス]を選んで 決定 を押す

アルバム情報
選んでいるアルバムのジャンル、トラック数、合計時間や[リピート設定] P.74 などが表示されます。

再生状態表示
再生中のアルバム番号、トラック番号、再生時間を表示します。

- ジュークボックスのアルバムやトラックは DVD-R/-RWにダビングできません。
- ジュークボックスのアルバムやトラックは本機の光デジタル音声出力に接続した他機器では録音できません。
- ジュークボックスの音声フォーマットは AC-3 256kbps になります。

1 再生したいアルバムを選んで決定する ▶

- アルバムの先頭のトラックから再生します。アルバム内のすべてのトラックを再生後、アルバムリストの次のアルバムを続けて再生します([ジャンプ設定] P.71 されているトラックを除く)。
- ▶ でメニューを表示して[再生]を選んで 決定 を押しても再生できます。

➡ アルバム内のトラックを選んで再生する

1 で再生したいトラックの入ったアルバムを選んで ▶ を押す

2 で再生したいトラックを選んで 決定 を押す

- [ジャンプ設定] P.71されているトラックも再生できます(再生終了後は[ジャンプ設定]していない次のトラックを続けて再生します)。
- [ALL]を選んだときはアルバムの先頭のトラックから再生します([ジャンプ設定] P.71 されているトラックを除く)。
- アルバムを選んで 決定 を押すとアルバムの先頭から再生します([ジャンプ設定] P.71 されているトラックを除く)。

指定したトラックをとばして再生する(ジャンプ設定)

1 とばしたいトラックが入っているアルバムを選ぶ ▶

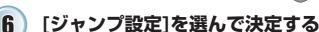
2 トラックを表示する ▶

3 とばしたいトラックを選ぶ ▶

4 メニューを表示する ▶

5 [編集]を選んで決定する ▶

6 [ジャンプ設定]を選んで決定する ▶

ジャンプ設定したトラックには が表示されます。

➡ ジャンプ設定を解除する

1. でジャンプ解除したいトラックが入っているアルバムを選ぶ
2. でトラックを表示する
3. でジャンプ解除したいトラックを選ぶ
4. でメニューを表示する
5. で[編集]を選んで 決定 を押す
6. で[ジャンプ解除]を選んで 決定 を押す

再生を開始したトラックはジャンプしないで再生します。

プレイモード

1 プレイモードで再生したいアルバムを選ぶ ▶

2 メニューを表示する ▶

3 [プレイモード]を選んで決定する ▶

プレイモードについては P.74 をご覧ください。

再生

アルバムリストの表示順を切り替える

■ はお買い上げ時の設定を表しています。

アルバムを下記の順に並び換えます。

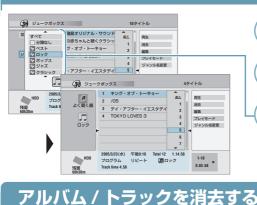
1 メニューを表示する

2 [並び替え]を選んで決定する

3 表示順を選んで決定する

- ■ **新しい順**：録音日時の新しいアルバム → 古いアルバム
- □ **よく聞く順**：再生した回数の多いアルバム → 少ないアルバム
- □ **アルバム名順**：数字 → 英字 → 五十音順
- □ **録音した順**：録音日時の古いアルバム → 新しいアルバム

アルバムリストをジャンルごとに表示する

■ はお買い上げ時の設定を表しています。

1 メニューを表示する

2 [ジャンル切換]を選んで決定する

3 ジャンルを選んで決定する

アルバムリストを表示したときは[すべて]に設定されています。

- ■ すべて
- □ 分類なし / ベスト / ロック / ポップス / ジャズ / クラシック / フリー 1 ～ 9

アルバム / トラックを消去する

1 消去したいトラックの入ったアルバムを選ぶ

2 トラックを表示する

3 消去したいトラックを選ぶ

[ALL]を選ぶとアルバムが消去されます。

4 メニューを表示する

5 [消去]を選んで決定する

6 [はい]を選んで決定する

消去します。
よろしいですか？
はい　いいえ

➡ クリアボタンを使ってアルバム / トラックを消去する

メニューで[消去]を選ぶ必要はありません。

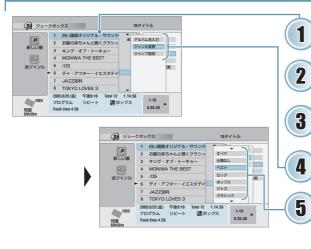
1 消去したいアルバム / トラックを選ぶ

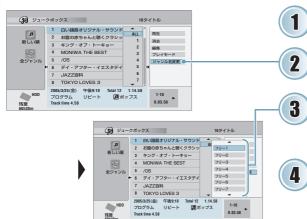
2 クリア を押す

3 [はい]を選んで 決定 を押す

アルバムの名前を入力する(アルバム名入力)

1. **名前を入力したいアルバムを選ぶ** ▶
2. **メニューを表示する** ▶
3. **[編集]を選んで決定する** ▶
4. **[アルバム名入力]を選んで決定する**
5. **アルバム名を入力する**
   文字の入力方法は P.84 をご覧ください。
6. **アルバム名を確定する** ▶

アルバムのジャンルを変更する(ジャンル変更)

1. **ジャンルを変更したいアルバムを選ぶ** ▶
2. **メニューを表示する** ▶
3. **[編集]を選んで決定する** ▶
4. **[ジャンル変更]を選んで決定する**
5. **ジャンルを選んで決定する**

ジャンル名を変更する(ジャンル名変更)

1. **メニューを表示する** ▶
2. **[ジャンル名変更]を選んで決定する** ▶
3. **名前を変更したいジャンルを選んで決定する**
   - フリー１～フリー９のみ変更できます。
   - 入力できる文字数は半角 12(全角 6)文字です。
4. **ジャンル名を入力する**
   文字の入力方法は P.84 をご覧ください。

再生

プレイモード サーチモード/A-B リピート再生/リピート再生/プログラム再生

プレイモード [D] を押して、プレイモード画面を表示する

サーチモード

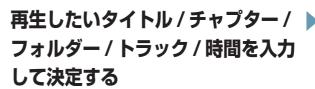
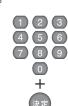
HDD / DVD-R/-RW / DVD-Video / VideoCD / CD(-R/-RW) / WMA/MP3

見たい場面や聞きたい曲を指定して再生します。

例 DVD-Video のサーチモード画面

1 サーチモードの種類を選んで決定する

サーチモードの種類はディスクによって異なります。

2 再生したいタイトル/チャプター/フォルダー/トラック/時間を入力して決定する

- でも切り換えられます。
- ジュークボックス P.70 でこの操作はできません。

A-B リピート

HDD / DVD-R/-RW / DVD-Video / VideoCD / CD(-R/-RW)

指定した範囲を繰り返し再生します。

1 再生中に A-B リピート再生を開始したい個所で決定する

2 A-B リピート再生を終了したい個所で決定する

決定

➡ 通常の再生に戻す

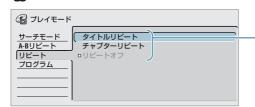
A-B リピート再生中に クリア を押す

プレイモード画面で[オフ]を選んでも戻せます。

リピート

HDD / DVD-R/-RW / DVD-Video / VideoCD / CD(-R/-RW) / WMA/MP3

繰り返し再生します。

例 DVD-Video のリピート画面

1 再生中に リピート再生の種類を選んで決定する

リピートの種類は再生しているディスクによって異なります。

➡ 通常の再生に戻す

リピート再生中に クリア を押す

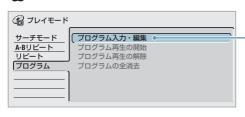
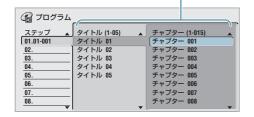
プレイモード画面で[リピートオフ]を選んでも戻せます。

プログラム

HDD DVD-Video VideoCD CD(-R/-RW) WMA/MP3

- タイトル / チャプター / フォルダー / トラックの順番を変えて再生します。
- 24 ステップまでプログラムすることができます。

例 DVD-Video のプログラム画面

1 [プログラム入力・編集]を選んで決定する

- **プログラム再生の開始**
  すでにプログラムされている内容を先頭から再生します。
- **プログラム再生の解除**
  通常の再生に戻ります。プログラムされている内容はそのまま残ります(プログラム再生中に クリア を押しても解除できます)。
- **プログラムの全消去**
  プログラムされている内容をすべて消去します(停止中に クリア を押しても消去できます)。

2 プログラムしたいタイトル / チャプター / フォルダー / トラックを選んで決定する

3 プログラム再生を始める

➡ 入力中にプログラムを削除する

1. 削除したいプログラムを選ぶ
2. を押す

➡ ステップの間にプログラムを追加する

1. 追加する位置(プログラムステップ)を選ぶ
2. 追加したいタイトル / チャプター / フォルダー / トラックを選んで を押す

プログラムした内容を繰り返し再生する

プログラム再生中にリピート画面から[プログラムリピート]を選んで**決定ボタン**を押すとプログラムリピート再生が始まります。

再生

再生についての注意

本機で再生できるディスクの種類

- 本機はNTSC(日本のテレビ方式)に適合しています。ディスクやパッケージに「NTSC」と表示されているディスクをお使いください。
- 下記のマークはディスクレーベル、パッケージ、またはジャケットに付いています。

ディスクレーベルなどに付いているマーク		ファイル/フォーマット
DVD-R	DVD R	DVD-R(Video) DVD-R(VR)
DVD-RW	DVD RW / DVD RW / DVD RW / RW 2	DVD-RW(Video) DVD-RW(VR)
DVDビデオ	DVD VIDEO / DVD VIDEO	DVD-Video
ビデオCD	COMPACT disc DIGITAL VIDEO	Video-CD
CD	COMPACT disc DIGITAL AUDIO	CD(-R/-RW)
CD-R	COMPACT disc DIGITAL AUDIO Recordable	Video-CD CD(-R/-RW) WMA/MP3 JPEG
CD-RW	COMPACT disc DIGITAL AUDIO ReWritable	Video-CD CD(-R/-RW) WMA/MP3 JPEG
フジカラーCD	FUJICOLOR CD COMPATIBLE / FUJICOLOR CD COMPATIBLE	
コダックピクチャーCD		

 このマークは富士写真フイルム(株)の商標です。

コピーコントロールCDについて

当製品は、音楽CD規格に準拠して設計されています。CD規格外ディスクの動作保証および性能保証は致しかねます。

本機で再生できないディスクの種類

- リージョンNo. P.141 が「2」または「ALL」以外のDVDビデオ
- DVDオーディオ
- DVD-ROM
- SACD
- フォトCD
- CD-G
- CD-ROM
- CD EXTRAのデータ
- 本機以外で録画されたファイナライズされていないDVD-R/RW(ビデオモード)

DVD-R/DVD-RWについて

本機で録画した DVD-RW(VR)

- RW COMPATIBLEの表記※1のあるDVD-RW対応プレーヤーで再生できます。
- ファイナライズしないと再生できないDVD-RW対応プレーヤーがあります。再生できないときはファイナライズしてください。
- ファイナライズ済でも追加して録画/編集できます。

本機で録画した DVD-R(VR)

- 一部のパイオニア製DVDレコーダーまたはDVDシステムで再生できます。
- DVD-ROMドライブで再生するときはファイナライズしてください(ファイナライズしても再生できないドライブもあります)。
- DVDプレーヤーでは再生できません。
- 他社のDVDレコーダーで再生できないことがあります。
- ファイナライズ済でも追加して録画/編集できます。

本機で録画した DVD-R/-RW(Video)

- ファイナライズするとDVDプレーヤー、カーDVD、またはDVDビデオ対応パソコンなどで再生※2できます。ただし、一部のプレーヤーで再生したとき、下記のように動作することがあります。
  - → ディスクを受け付けない。
  - → 再生画面にマクロブロック(モザイク状の画像)が多く発生する。
  - → 音声・映像が途切れる。
  - → 再生が途中で停止する。
- 一度ファイナライズすると、録画/編集できなくなります(ただし、DVD-RW(Video)はファイナライズを解除すると再度録画/編集できるようになります)。

※1 RW COMPATIBLE
この表示はVRモード(ビデオレコーディングフォーマット)記録されたDVD-RWが再生できる機能を示します。ただし、1回だけ録画可能な番組を記録したディスクは、CPRM対応機器で再生が可能です。

※2 DVD-R/RWへのビデオモード(ビデオフォーマット)による録画は、2000年にDVDフォーラムで承認された新しい規格であり、この規格への対応はDVD再生機メーカー各社の任意です。そのため、DVDプレーヤーやDVD-ROMドライブによってはDVD-R/RWを再生しないモデルがあります。

CD-R/CD-RW の再生について

- 本機では、音楽用のCDフォーマット、ビデオCDフォーマット、MP3/WMA の音楽データ、または JPEG の静止画像が記録された CD-R/CD-RW を再生することができます。ただし、記録したレコーダーの記録特性やディスクの特性、ディスクの傷 / 汚れ、本機のピックアップのレンズ汚れ / 結露などにより、再生できないことがあります。
- 音楽用の CD フォーマットはマルチセッションに対応していません。マルチセッションディスクのときは最初のセッションのみ再生します。
- ISO9660 レベル 1 / レベル 2 の CD-ROM ファイルシステムおよび拡張フォーマット(Joliet、Romeo)に準拠して記録したディスクをお使いください。パケットライト方式(UDF Ver1.5 ファイルシステム)で記録したディスクは再生できません。

JPEG の再生について

- JPEGとは、写真やイラストなどの画像ファイルを保存する形式(画像フォーマット)の一つです。
- 本機では、フジカラーCD、コダックピクチャーCD、CD-ROM、CD-R/-RW、DVD-R/-RW、または USB 端子に接続した外部機器に記録されているJPEGファイルを再生できます（ファイルを分割して記録しているときや記録方法などによって再生できないこともあります）。
- 画像サンプリング比 4:4:4、4:2:2、4:2:0 に対応しています。
- 縦の解像度が 120 ～ 3840 ピクセル、横の解像度が 160 ～ 5120 ピクセルのベースライン JPEG ファイル、または Exif 2.2 ※3 P.141 に準拠したJPEGファイルの静止画再生に対応しています。
- 「.jpg」、「.JPG」、「.jif」、「.JIF」、「.JPEG」、または「.jpeg」という拡張子が付いた JPEG ファイルの静止画像を表示できます。
- 一度に読み込むデータは、99フォルダー/999ファイルまで認識/再生できます（再読込機能によって、ディスク内のすべてのフォルダーおよびファイルを再生できます）。ただし、フォルダーの構成によっては、すべてのフォルダー / ファイルが認識 / 再生できないことがあります。
- ファイルサイズが大きいファイルは画像の再生に時間がかかることがあります。

※3 デジタルスチルカメラ用画像ファイルフォーマット規格（Exif）Ver2.2、JEIDA-49-1998（社）電子情報技術産業協会 JEITA

MP3 の再生について

- MPEG1 オーディオレイヤー３のサンプリング周波数 44.1kHz または 48kHz で記録されたファイルに対応しています。それ以外で記録されたファイルは[このフォーマットは再生できません]と表示され、再生できません。
- 可変ビットレート(VBR：VariableBit Rate)には対応していません(再生できるときは、本体表示窓の時間表示が速くなったり遅くなったりします)。
- 「.mp3」または「.MP3」という拡張子がついたMP3 ファイルのみ再生できます。
- フォルダー名/トラック名のアルファベット順に99フォルダー/999トラックまで認識 / 再生できます。ただし、フォルダーの構成によってはすべてのフォルダー / トラックが認識 / 再生できないことがあります。
- 音質的には記録ビットレート 128kbps を推奨します。
- ISO9660フォーマットに準拠していないディスクに記録されているファイルは再生できません。

WMA の再生について

- 本機は、WMA(Windows Media Audio)8 形式に対応しています。
- WMA9でエンコードされたファイルも再生できますが、WMA8からの機能拡張部分(Pro・Lossless・Voice・可変ビットレート(VBR))には対応していません。
- WMA データは Windows Media Player Ver.9、Windows Media Player Ver.10、またはWindows Media Player for Windows XP を使用してエンコードできます。
- DRMコピープロテクト※4のかかったファイルには対応していません。
- サンプリング周波数44.1kHzまたは48kHzで記録されたファイルに対応しています。それ以外で記録されたファイルは[このフォーマットは再生できません]と表示され、再生できません。
- 「.wma」または「.WMA」という拡張子がついた WMA ファイルのみ再生できます。
- フォルダー名/トラック名のアルファベット順に99フォルダー/999トラックまで認識 / 再生できます。ただし、フォルダーの構成によっては、すべてのフォルダー / トラックが認識 / 再生できないことがあります。
- WMAファイルは、米国Microsoft Corporationの認証を受けたアプリケーションを使用してエンコードしてください。もし、認証されていないアプリケーションを使うと正常に動作しないことがあります。
- ISO9660フォーマットに準拠していないディスクに記録されているファイルは再生できません。

※4 DRM コピープロテクト
DRM(Digital Rights Management)コピープロテクトは著作権保護のための技術で、無許可の複製を防止するため録音時に使用したPCなどの機器以外での再生を制限する等の機能です。詳しくは、録音に使用した機器･アプリケーションの取扱説明書やヘルプなどをご覧ください。

タイトルとチャプターについて

タイトル1　タイトル2

録画した回数だけ **「タイトル」** が作成されます。

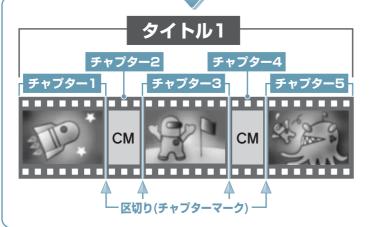
番組を録画すると、1回の録画が1つの「タイトル」になります。

市販のDVDソフト

一般の映画ソフトなどでは、1つの映画が1つの「タイトル」となります。

さらに、タイトルは **「チャプター」** という単位に区切ることができます。

タイトルをチャプターという単位に区切ると頭出し(スキップ)やCMをカットするときに便利です。

- HDDには最大999タイトル録画できます。
- DVD-R/-RW(VR)には最大99タイトル録画できます。
- 最大録画タイトル数の制限から、最大録画時間まで録画できないことがあります。

- 録画中に一時停止すると区切りが入ります。
- HDDでは1タイトルに最大99の区切りを入れられます。
- HDDの任意の位置に入れた区切りは、高速ダビングしたときにDVD-R/-RWにコピーされます。詳しくは『ダビングしたときのチャプターマーク(区切り)について』P.105をご覧ください。
- DVD-R/-RW(VR)では1枚のディスクに最大999の区切りを入れられます。
- DVD-R/-RW(Video)では、10分間隔でタイトルに区切りが入ります(「オートチャプター(ビデオ)」)。任意の位置には区切りを入れられません。ただし、間隔は変更できます。P.113

オートチャプター(HDD/VR) 自動でタイトルに区切りを入れる　HDD　DVD-R/-RW(VR)

番組の音声(モノラル/二カ国語/ステレオ)の切り換わりに合わせて自動でタイトルに区切り(チャプターマーク)が入るため、CMカットが簡単にできます([チャプター編集]でCM部分のチャプターを消去しますP.88)。自動で区切りを入れたくないときは[オフ]に設定します。P.113

チャプターマーク　チャプターマーク

番組(モノラル)	CM(ステレオ)	番組(モノラル)

チャプターマーク　チャプターマーク

映画(二カ国語)	CM(ステレオ)	映画(二カ国語)

- ステレオ放送の番組のときは、CM部分に区切りが入りません。
- 区切りの入る位置は多少ずれることがあります。

「タイトル」と「チャプター」はディスクナビからお好みで編集できます。

こんなことができます

本機では、録画した番組のCMをカットするなどいろいろな編集を楽しめます。
オリジナルとプレイリストについては P.90をご覧ください。

			HDD	DVD-R/-RW (VR) オリジナル	DVD-R/-RW (VR) プレイリスト	DVD-R/-RW (Video)
タイトルの編集	消去 ※	P.80	○	○	○	○
	タイトル名編集	P.84	○	○	○	○
	サムネイル変更	P.82	○	○	○	○
	部分消去	P.81	○	○	○	×
	分割	P.83	○	×	○	×
	保護 ※	P.82	○	○	×	○
	移動	P.92	×	×	○	×
	結合	P.93	×	×	○	×
	ジャンル変更 ※	P.86	○	×	×	×
	ジャンル名変更	P.86	○	×	×	×
	プレイリスト作成	P.91	×	×	○	×
	取り消し	P.93	×	○	○	○
チャプターの編集	分割	P.89	○	○	○	×
	消去	P.88	○	○	○	×
	移動	P.92	×	×	○	×
	結合	P.89	○	○	○	×

※ HDDのみ[複数選択モード]が選べます P.87

チャプターマーク(区切り)を追加／消去する

『チャプターを編集する』で分割／結合してください。P.88 P.89

タイトルを消去する　消去 HDD DVD-R/-RW

準備　ディスクナビ を押してディスクナビを表示する

ホームメニューから[ディスクナビ]を選んで 決定 を押しても表示できます。

1 消去したいタイトルを選ぶ

2 メニューを表示する

3 [消去]を選んで決定する

4 [はい]を選んで決定する

選んだタイトルが消去されます。

➡ クリアボタンを使ってタイトルを消去する

編集メニュー欄で[消去]を選ぶ必要はありません。

1 消去したいタイトルを選ぶ

2 を押す

3 [はい]を選んで 決定 を押す

HDD の複数のタイトルをまとめて消去する（一括消去） P.87

残量について

- HDD、DVD-RW(VR) では、オリジナルのタイトルを消去すると残量が増えます。不要なタイトルを消去することで繰り返し録画できます。
- HDD、DVD-RW(VR)では、オリジナルの約１分以上連続した映像を消去しないと残量は増えません。残量を増やすには、できる限り長い範囲の映像を消去することをお勧めします（短い範囲の映像をたくさん消去したときは、消去した映像の合計時間と残量が一致しないことがあります）。
- DVD-R/-RW(VR)では、プレイリストのタイトルを消去しても残量は変わりません。
- DVD-R、DVD-RW(Video)では、タイトルを消去しても消去されたタイトルが表示されなくなるだけで残量は増えません。ただし、DVD-RW(Video)の最後に録画したタイトルを消去したときは残量が増えます。

編集を取り消す

直前に行った編集を取り消して１つ前の状態に戻せます。最大３つ前の編集まで取り消せます。**ただし、HDD では取り消せません。**

タイトルの不要な部分を消去する(部分消去)

HDD　DVD-R/-RW(VR)

1 消去したいタイトルを選ぶ

2 メニューを表示する

3 [編集]を選んで決定する

4 [部分消去]を選んで決定する

5 編集方法を選んで決定する（HDD のみ）

□ビデオモード互換編集：

約0.5～1秒単位で編集できます。DVD-R/-RW(Video)に高速でダビングしたいときにお薦めです。フレーム編集した編集位置や[HDD記録モード] P.113が[ビデオ互換オフ]のときに、[オートチャプター(HDD/VR)] P.78で入った区切り(チャプターマーク)が 1 秒以内でずれることがあります。

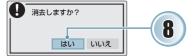
□フレーム編集：

1/30秒(フレーム)単位で編集できます。映像を正確に編集したいときにお薦めです。フレーム単位で編集すると DVD-R/-RW(Video)に高速でダビングしたときに、編集位置が 1 秒以内でずれることがあります。

6 [ここから]を選んで決定する

- 部分消去する場面の開始点を指定します。
- 再生、再生一時停止、早送り / 早戻し、コマ送り / コマ戻し、頭出し(スキップ)、およびスロー再生ができます。
- チャプターサーチおよびタイムサーチができます(プレイモード を押します)。
- CM スキップおよび CM バックができます。

7 [ここまで]を選んで決定する

- 部分消去する場面の終了点を指定します。
- 編集結果がプレビューされます。

8 [はい]を選んで決定する

選んだ範囲の映像が消去されます。

- 5 秒未満の映像は消去できないことがあります。
- 編集操作で決定した映像と実際に編集された映像は多少ずれることがあります。

フレームとは

映像は 1 秒間が 30 フレームで構成されています。フレーム番号は 0 ～ 29 で表示されます。

消去と編集

タイトルを保護する　保護　HDD　DVD-R/-RW

困ったとき P.133

保護されたタイトルは消去 / 編集できません。保護を解除すると再度消去 / 編集できます。

1 保護したいタイトルを選ぶ

2 メニューを表示する

3 [編集]を選んで決定する

4 [保護]を選んで決定する

- 選んだタイトルが保護されます(タイトル欄に が表示されます)。
- 保護を解除するときも同じ操作をします。

HDD の複数のタイトルをまとめて保護する(一括保護) P.87

ディスクナビのサムネイル画面をお好みの場面に変更する

サムネイル変更　HDD　DVD-R/-RW

1 サムネイルを変更したいタイトルを選ぶ

2 メニューを表示する

3 [編集]を選んで決定する

4 [サムネイル変更]を選んで決定する

サムネイル変更画面を表示します。

5 表示したい場面で決定する

- 再生、再生一時停止、早送り / 早戻し、コマ送り / コマ戻し、頭出し(スキップ)、およびスロー再生ができます。
- チャプターサーチおよびタイムサーチができます(プレイモード [D] を押します)。
- CM スキップおよび CM バックができます。

6 [確定]を選んで決定する

サムネイルが変更されます。

7 [終了]を選んで決定する

サムネイル変更画面が終了します。

タイトルを分割する 分割 HDD DVD-R/-RW(VR) プレイリストのみ

困ったとき P.133

異なる番組を続けて録画すると1つのタイトルとして録画されます。このようなタイトルを番組ごとに分割できます。

1 分割したいタイトルを選ぶ

2 メニューを表示する

3 [編集]を選んで決定する

4 [分割]を選んで決定する

5 編集方法を選んで決定する（HDD のみ）

DVD RECORDER
編集方法を選択してください。
高速ダビングするときは
ビデオモード互換編集をお薦めします。
ビデオモード互換編集
フレーム編集

□ビデオモード互換編集：
約0.5～1秒単位で編集できます。DVD-R/-RW(Video)に高速でダビングしたいときにお薦めです。フレーム編集した編集位置や[HDD 記録モード] P.113 が[ビデオ互換オフ]のときに、[オートチャプター(HDD/VR)] P.78で入った区切り(チャプターマーク)が1秒以内でずれることがあります。

□フレーム編集：
1/30秒(フレーム)単位で編集できます。映像を正確に編集したいときにお薦めです。フレーム単位で編集すると DVD-R/-RW(Video)に高速でダビングしたときに、編集位置が1秒以内でずれることがあります。

6 分割したい位置で決定する

- 再生、再生一時停止、早送り／早戻し、コマ送り／コマ戻し、頭出し(スキップ)、およびスロー再生ができます。
- チャプターサーチおよびタイムサーチができます(プレイモード[D]を押します)。
- CM スキップおよび CM バックができます。

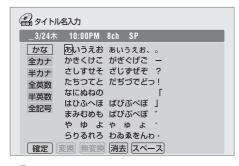
7 [はい]を選んで決定する

タイトルが分割されます。

HDD では、分割したタイトルを結合できません。

消去と編集

タイトルの名前を編集する

タイトル名編集 HDD DVD-R/-RW

USBキーボードが接続されているときにタイトル名入力画面を開くと、[キーボード入力モード]になります。リモコンで入力したいときは、リモコンのいずれかのボタンを押すと[リモコン入力モード]になります([リモコン入力モード]のときに、キーボードのいずれかのキーを押すと[キーボード入力モード]になります)。

1 名前を編集したいタイトルを選ぶ

2 メニューを表示する

3 [編集]を選んで決定する

4 [タイトル名編集]を選んで決定する

5 タイトル名を入力する

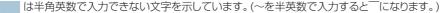
6 タイトル名を確定する

入力文字一覧

リモコンで入力するときは、青字を押したあとに 記号 を押すと濁点および半濁点付きの文字になります(半カナを除く)。

リモコンボタン	かな	全カナ/半カナ	全英数/半英数
あ 1	あいうえおぁぃぅぇぉ	アイウエオァィゥェォヴ	1
かABC 2	かきくけこ	カキクケコヵヶ	ABCabc2
さDEF 3	さしすせそ	サシスセソ	DEFdef3
たGHI 4	たちつてとっ	タチツテトッ	GHIghi4
なJKL 5	なにぬねの	ナニヌネノ	JKLjkl5
はMNO 6	はひふへほ	ハヒフヘホ	MNOmno6
まPQRS 7	まみむめも	マミムメモ	PQRSpqrs7
やTUV 8	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	TUVtuv8
らWXYZ 9	らりるれろ	ラリルレロ	WXYZwxyz9
わをん 0	わをんゎゐゑ	ワヲンヮヰヱ	0
記号	、。ー？！「」゛゜・	、。ー？！「」゛゜・ ヴ、ヵ、ヶ、ヮ、ヰ、ヱは半カナで入力できません。	，．？！～（）＿／：；’”‘＾ ＠＃＆＊％￥＄｜＋－＝｛｝ ［］＜＞、。ー「」゛゜・

は半角英数で入力できない文字を示しています。(～を半英数で入力すると￣になります。)

番組表を使って予約したときに、二カ国語放送やステレオ放送などを表す記号(二 や S など)がタイトル名に付くことがあります。番組を予約したあと、または録画したあとにこれらの記号はつけられません(ただし、キーワードを入力するときはこれらの記号を入力できます P.36)。

入力できるタイトルの文字数は

- HDD、DVD-R/-RW(VR) では、半角64(全角32)文字です。
- DVD-R/-RW(Video) では、半角40(全角20)文字です。

うまく漢字に変換できないときは

- リモコンでは ◀ ▶ で文節の区切りを変更することで目的の漢字に変換できます。
- キーボードでは[Shift]を押しながら[←]または[→]を押して文節の区切りを変更することで目的の漢字に変換できます。

リモコンで濁音「ば」を入力する

1 はMNO 6 を 1 回押す(＝「は」) 2 記号 を 1 回押す(＝「ば」)

リモコンで半濁音「ぱ」を入力する

1 はMNO 6 を 1 回押す(＝「は」) 2 記号 を 2 回押す(＝「ぱ」)

キーボードで記号やマークを入力する

ひらがなで「きごう」、または「マーク」と入力して[変換]を押して変換候補を表示します。

リモコンで入力する

数字ボタンで入力する

タイトル名入力　リモコン入力モード
_3/24木　10:00PM　8ch

例.「夏」と入力するとき

1 早戻し 左 / 早送り 右 で文字を入力したい位置にカーソルを合わせる

録画したタイトルには自動で名前が付きます。

2 前 文字種 次 で文字の種類を選ぶ

例では [かな] を選びます。

3 数字ボタン (あ 1 ～ わん 0) で文字を入力する

例では なJKL 5 を 1 回、たGHI 4 を 3 回押します。

なつ

4 再生 変換 で漢字に変換して 停止 確定 で確定する

文字を変換しないときは 停止 確定 を押します。

夏

消去 クリア　文字を消去する
2秒以上押すと入力したすべての文字が消去されます。

記号 Gコード　濁点または半濁点を入力する

一時停止　スペースを入力する

カーソルボタンで入力する

1 文字を入力したい位置にカーソルを合わせる

2 文字の種類を選ぶ

3 文字を選んで 決定 を押す

4 文字を漢字に変換する

5 文字を確定する

USBキーボードで入力する

USBキーボードを使って文字を入力できます。「本体設定」であらかじめ文字の入力方式を設定してください。P.116
USBキーボードの取扱説明書もあわせてご覧ください。

1 USB キーボードを接続する

- キーボードの接続方法は P.62 をご覧ください。
- キーボードから文字入力ができなくなったときは、キーボードの接続を確認してください。
- キーボードの種類によっては正しく入力できないことがあります。
- 接続できるキーボードについて詳しくはパイオニアのホームページをご覧ください。http://www.pioneer.co.jp/

が表示されます

2 ← または → で文字を入力したい位置にカーソルを合わせる

タイトル名編集を途中で中止するときは ESC を押します。

3 F1 ～ F5 で文字の種類を選ぶ

F1 ひらがな　F2 全角カタカナ　F3 半角カタカナ
F4 全角英数字　F5 半角英数字

4 文字を入力する

Delete を押すとカーソルのある文字が消去されます。
BackSpace を押すとカーソルのひとつ前の文字が消去されます。

5 文字を変換する

（ひらがな、全角カタカナ、半角カタカナで入力したときのみ）

スペース / 変換　変換候補を表示します。押すたびに次の候補が表示されます。

- ↓ で次の候補、↑ でひとつ前の候補を表示します。
- ← または → で変換する文節を切り換えます。

無変換　ひらがなを入力したときは押すたびに、ひらがな→全角カタカナ→半角カタカナに切り換わります。英数字を入力したときは押すたびに、全角→半角に切り換わります。

F6　ひらがなに変換します。続けて押すと最初の文字から全角カタカナに変換します。ひらがなに変換できない英数字のときは全角に切り換わります。

F7　全角カタカナに変換します。続けて押すと最初の文字からひらがなに変換します。全角カタカナに変換できない英数字のときは全角に切り換わります。

F8　半角カタカナに変換します。半角カタカナに変換できない英数字のときは半角に切り換わります。

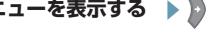
F9　全角英数字に変換します。続けて押すと大文字の英字は小文字に、さらに押すと 1 文字目のみ大文字に切り換わります。

F10　半角英数字に変換します。続けて押すと大文字の英字は小文字に、さらに押すと 1 文字目のみ大文字に切り換わります。

Enter　変換した文字を確定します。

消去と編集

タイトルのジャンルを変更する　ジャンル変更　HDD

1 ジャンルを変更したいタイトルを選ぶ

2 メニューを表示する

3 [編集]を選んで決定する

4 [ジャンル変更]を選んで決定する

5 ジャンルを選んで決定する

ジャンル名を変更する　ジャンル名変更　HDD

1 メニューを表示する

2 [ジャンル名変更]を選んで決定する

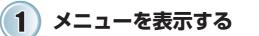
3 名前を変更したいジャンルを選んで決定する

- フリー１～フリー５のみ変更できます。
- 入力できる文字数は半角12(全角6)文字です。

4 ジャンル名を入力する

文字の入力方法は P.84 をご覧ください。

いくつかのタイトルをまとめて編集する 複数選択モード HDD

HDD では複数のタイトルをまとめて消去 / 保護 / 保護解除 / ジャンル変更できます。

1 メニューを表示する

2 [複数選択モード]を選んで決定する

3 編集したいタイトルを選んで決定する

- タイトルに ☑ が付きます。
- 編集したいタイトルをすべて選んだら 4 に進みます。

4 メニューを表示する

5 [次画面へ]を選んで決定する

6 メニューを表示する

7 編集したいメニューを選んで決定する

□**一括消去**：
選んだすべてのタイトルを消去します。確認画面で[はい]を選んで 決定 を押してください。

□**一括保護**：
選んだすべてのタイトルを保護します(タイトル欄に 🔒 が表示されます)。

□**一括保護解除**：
選んだすべてのタイトルの保護を解除します(タイトル欄の 🔒 が消えます)。

□**一括ジャンル変更**：
選んだすべてのタイトルのジャンルを変更します。ジャンルを選んで 決定 を押してください。

□**複数選択解除**：
[複数選択モード]を終了します。

[複数選択モード]ではディスクナビの表示順は変更できません。また、ディスクナビのジャンルも変更できません。

消去と編集

チャプターを編集する　チャプター編集　HDD　DVD-R/-RW(VR)

HDD、DVD-R/-RW(VR) のチャプターのみ編集できます。

準備

① ディスクナビ を押してディスクナビを表示する

② 編集したいチャプターが入っているタイトルを選ぶ

③ でメニューを表示する

④ で[編集]を選んで 決定 を押す

⑤ で[チャプター編集]を選んで 決定 を押す

⑥ 編集方法を選ぶ（HDD のみ）

□ビデオモード互換編集：
約0.5～1 秒単位で編集できます。DVD-R/-RW(Video) に高速でダビングしたいときにお薦めです。フレーム編集した編集位置や[HDD 記録モード] P.113 が[ビデオ互換オフ]のときに[オートチャプター(HDD/VR)] P.78 で入った区切り(チャプターマーク)が 1 秒以内でずれることがあります。

□フレーム編集：
1/30秒(フレーム)単位で編集できます。映像を正確に編集したいときにお薦めです。フレーム単位で編集すると DVD-R/-RW(Video) に高速でダビングしたときに、編集位置が 1 秒以内でずれることがあります。

チャプターを消去する(消去)　HDD　DVD-R/-RW(VR)

1 [消去]を選ぶ

2 消去したいチャプターを選んで決定する

3 [はい]を選んで決定する

選んだチャプターが消去されます。

4 [終了]を選んで決定する

ディスクナビに戻ります。

5秒未満の映像を消去できないことがあります。

➡ クリアボタンを使ってチャプターを消去する

1 で消去したいチャプターを選ぶ

2 クリア を押す

3 [はい]を選んで 決定 を押す

- 編集操作で決定した映像と実際に編集された映像は多少ずれることがあります。
- 編集した場面では、一瞬再生が一時停止したように見えますが故障ではありません。[シームレス再生] P.114 を[オン]に設定すると、映像のつなぎ目が多少ずれますが編集した映像をスムーズに再生できます。

チャプターを分割する(分割)

HDD　DVD-R/-RW(VR)

1 [分割]を選ぶ

2 分割したいチャプターを選ぶ

3 分割したい位置で決定する

チャプターが分割されます。

- 再生、再生一時停止、早送り／早戻し、コマ送り／コマ戻し、頭出し(スキップ)、およびスロー再生ができます。
- チャプターサーチおよびタイムサーチができます(プレイモード [D] を押します)。
- CM スキップおよび CM バックができます。

4 [終了]を選んで決定する

ディスクナビに戻ります。

前後のチャプターを 1 つに結合する(結合)

HDD　DVD-R/-RW(VR)

1 [結合]を選ぶ

2 結合したいチャプターの間を選んで決定する

3 [終了]を選んで決定する

ディスクナビに戻ります。

[部分消去] P.81 や[チャプター消去] P.88 によって隣り合わせになったチャプターは結合できません。

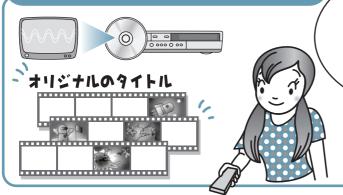
CHP1 CHP2 CHP3 ⇨ CHP1 CHP3
消去　結合できません

消去と編集

プレイリスト　お好みの場面を集めて再生する　DVD-R/-RW(VR)

たとえば

プレイリストは DVD-R/-RW(VR) でのみ作成できます。

オリジナルとプレイリストについて

オリジナルのタイトル

実際に録画したタイトルを**オリジナル**と言います。

オリジナルのタイトル

「オリジナルに手を加えずに編集したい」と思ったら...

オリジナルを複製してプレイリストを作るんだ！

オリジナルのタイトル

オリジナルのタイトルを元に作られた仮想のタイトルを**プレイリスト**と言います。

プレイリストのタイトル

オリジナルはそのまま残るんだね！

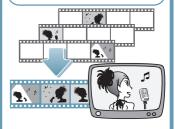
オリジナルのタイトル

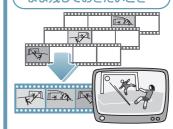
プレイリストをどのように編集してもオリジナルにはまったく影響がありません。

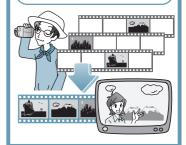
プレイリストのタイトル

こんなときにプレイリストが便利です。

例 複数の歌番組から好きな歌手の場面を集めたい！

でも、録画した番組はそのまま残しておきたいとき

例 サッカー中継のゴール集を作りたい！

でも、録画した試合はそのまま残しておきたいとき

例 旅行で撮った映像で旅行記を編集したい！

でも、使わない映像もそのまま残しておきたいとき

- オリジナルのタイトルを消去すると、プレイリストのタイトルは消去されます。
- オリジナルとプレイリストのタイトルに最大９９９の区切り(チャプターマーク)を入れられます(オリジナルとプレイリストに各999)。

オリジナルとプレイリストを切り換える

1. ディスクナビを表示する ▶ ディスクナビ
2. メニューを表示する ▶
3. [プレイリスト]を選んで決定する ▶ 決定
4. [プレイリスト]を選んで決定する

プレイリストでできる編集

オリジナルと同じ操作でできる編集		プレイリストのみでできる編集	
タイトル編集	タイトル名編集 P.84	タイトル編集	プレイリスト作成 P.91
	サムネイル変更 P.82		移動 P.92
	部分消去 P.81		分割 P.83
	消去 P.80		結合 P.93
チャプター編集	分割 P.89	チャプター編集	移動 P.92
	消去 P.88		
	結合 P.89		

プレイリストにオリジナルのタイトルを追加する　プレイリスト作成

1. オリジナルとプレイリストを切り換える

2. メニューを表示する ▶
3. [プレイリスト作成]を選んで決定する ▶ 決定

オリジナルのディスクナビが表示されます。

4. プレイリストに追加したいタイトルを選んで決定する
   - 1 の画面に戻ります。選んだタイトルがプレイリストに追加されます。
   - さらに追加したいタイトルがあるときは 2 ～ 4 を繰り返してください。

5. プレイリストを終了する ▶ ホームメニュー

プレイリストを作成すると、オリジナルのタイトルを録画した日時がタイトル名として付きます。

タイトルを並べ替える 移動 DVD-R/-RW(VR) プレイリストのみ

準備
① を押してディスクナビを表示する
② プレイリストに切り換える P.91

1 移動したいタイトルを選ぶ

2 メニューを表示する

3 [編集]を選んで決定する

4 [移動]を選んで決定する

5 移動したい位置を選んで決定する
選んだタイトルが移動します。

チャプターを移動する

準備
① を押してディスクナビを表示する ② プレイリストに切り換える P.91

1 移動したいチャプターが入っているタイトルを選ぶ

2 メニューを表示する

3 [編集]を選んで決定する

4 [チャプター編集]を選んで決定する

5 [消去 / 移動]を選ぶ

6 移動したいチャプターを選んで決定する

7 [移動]を選んで決定する

8 移動したい位置を選んで決定する
選んだチャプターが移動します。

タイトルを結合する　結合　DVD-R/-RW(VR) プレイリストのみ

準備
① ディスクナビ を押してディスクナビを表示する
② プレイリストに切り換える P.91

1 結合したいタイトルを選ぶ

2 メニューを表示する

3 [編集]を選んで決定する

4 [結合]を選んで決定する

5 結合したいタイトルを選んで決定する

6 [はい]を選んで決定する

タイトルが結合されます。

直前の編集操作を取り消す　操作取り消し　DVD-R/-RW

最大三つ前の編集操作まで取り消せます(**HDD の編集操作は取り消せません**)。

準備
ディスクナビ を押してディスクナビを表示する

1 メニューを表示する

2 [操作取り消し]を選んで決定する

取り消しできないとき

下記の操作を行ったときはそれまでの編集を取り消せなくなります。

- 新しく録画したとき
- ディスクを取り出したとき
- 本機の電源をオフにしたとき
- [ディスク保護] P.116 や[保護] P.82 を設定 / 解除したとき
- HDD と DVD を切り換えたとき
- ディスクナビを終了したとき
- 初期化またはファイナライズしたとき
- プレイリストに新しくタイトルを作成したとき

※編集直後でなくても上記の操作を行わなければ前に行った編集操作を取り消すことができます。

録画からダビングまでの流れ

例 HDDに録画したタイトルをDVDにダビングしてMY DVDを作ります

STEP 1 録画する

HDDに番組(オリジナルのタイトル)を録画します。 P.30

STEP 2 録画したタイトルを編集する？しない？

録画したタイトル(オリジナル)の編集については P.79 をご覧ください。
もちろん、編集しなくてもダビングできます。

STEP 3 ダビングする

- 録画モードを変更したい。
- オリジナルのタイトルに手を加えずに編集してダビングしたい。
- いくつかのタイトルをまとめてダビングしたい。 P.97
- 自動でCMをカットしてダビングしたい。（オートCMカットダビング） P.96
- 再生中のタイトルをそのままダビングしたい。

ワンタッチダビングする P.96

ダビングリストを作成/編集する P.98

＞ リストを確定してダビングを開始する

MY DVDのできあがり

- 他のDVDプレーヤーやDVDレコーダーなどで再生したいときはファイナライズしてください。 P.52
- ダビングが終了してから何も操作しない状態が約20分続くと自動で電源がオフになります。

録画するディスクと記録方式を選ぶ

こんなときは

- 録画したあとに映像を編集したい。
- 録画中の番組を録画しながら再生したい※1。 P.61
- 「1回だけ録画可能」な番組を録画してダビングしたい※2。
- 16:9の映像の横と縦の比率(アスペクト比)をそのままの比率で録画したい。
- 二カ国語放送の音声を切り換えられるように録画したい※3。

VRモードで録画

使うディスクは...

録画用DVD-RW

繰り返し録画/消去ができます。

録画用DVD-R

一度録画すると消去して書き換えができません。DVD-RをVRモードで録画するには、未使用のディスクをVRモードで初期化する必要があります。 P.117

こんなときは

本機で録画したディスクを他のDVDレコーダー、DVDプレーヤー、カーDVD、または市販のDVDビデオを再生できるパソコンで再生したい。(再生できないプレーヤーもあります。)

ビデオモードで録画

使うディスクは...

録画用DVD-RW

繰り返し録画/消去ができます。未使用の DVD-RWをセットするとお買い上げ時の設定では自動でVRモードに初期化されます。DVD-RWをビデオモードで録画するには、ビデオモードで初期化する必要があります。 P.117

録画用DVD-R

一度録画すると消去して書き換えができません。

ファイナライズする P.52

- 本機は、DVD+RW、DVD+R、およびDVD-RAMに録画できません。
- 「録画用」または「for Video」と記載されている DVD-R/-RW をお使いください。
- 未使用の DVD-R は VR モードで初期化しないと自動でビデオモードで録画されます。一度ビデオモードで録画した DVD-R は VR モードで初期化できません。

※1 下記のディスクをお使いください。
　→ Ver.1.1/2x の DVD-RW
　→ Ver.1.2/4x の DVD-RW
　→ Ver.1.2/6x の DVD-RW

※2 CPRM対応の DVD-R/-RWにダビングリストを作成してダビングしてください。 P.97

※3 録画モードを[LPCM]以外に設定してください。

DVD-RW の Ver.1.2 ディスクをお使いになるときのご注意

DVD-RW Ver.1.2ディスクをすでに発売されている DVD レコーダーや DVD/CD ライターにセットすると、ディスクテーブルが出てきてしまうことがあります。DVD-RW ディスクを本機以外のDVD記録機器でもお使いになるときは、Ver.1.1 をお使いください。

※4 本機でファイナライズしてから再生してください。VRモード/ビデオモード共にファイナライズしないと再生できないことがあります。 P.52 P.117

DVD-RW Ver.1.2 ディスクに非対応のパイオニア製 DVD レコーダー

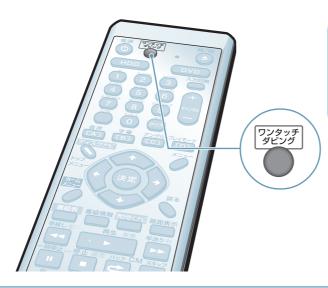
型番	録画	再生
DVR-1000 / DVR-2000 DVR-3000	×	○※4 5
DVR-7000	×	○※4 5 6
DVR-55 / DVR-77H DVR-99H / DVR-310 DVR-510H / DVR-515H DVR-610H / DVR-710H	×	○※4

※5 「1 回だけ録画可能」な番組を録画したディスクは再生できません。

※6 [CPRM 情報が正しく読めません。]と表示されますが、再生に支障はありません。

ダビング

ワンタッチダビング　再生中のタイトルをダビングする

再生中のタイトルをまるごとダビングします(再生中のタイトルのみダビングします)。
ファイナライズ済みのDVD-R/-RW(Video)からHDDにダビングするときもワンタッチダビングでダビングします。

① 録画モード を押して、録画モードを選ぶ
DVD から HDD にダビングするときのみ選べます。
② ダビングしたいタイトルを再生する

ワンタッチダビングを始める

HDD ▶ DVD
必ず高速でダビングされます。タイトルの再生は継続されます。

DVD ▶ HDD
必ず等速でダビングされます。再生中のタイトルの先頭に戻って、再生しながらダビングします。

ディスクナビからワンタッチダビングを始めることもできます

ディスクナビでダビングしたいタイトルを選んで ワンタッチダビング を押す

オートCMカットダビング
自動でCMをカットしてHDD ▶ DVDにダビングする

録画したタイトルの音声がモノラルまたは二カ国語の場合、CM(ステレオ音声部分)をカットしてダビングします。

1 ダビングしたいタイトルを再生する

2 スキップ を2秒以上押して、[オート]を選ぶ

- [オート]を選べないことがあります。詳しくは P.56をご覧ください。
- しばらく再生してダビングしたい部分がとばされるときは、正常にダビングできません。ダビングを中止してください。

3 ワンタッチダビング を押す

テレビ画面に[表示中もう一度[ワンタッチダビング]を押すとCMカットダビングを開始します。]と表示されます(CMをカットする前とCMをカットしたあとのタイトルの総時間も表示されます)。

4 ワンタッチダビング を押す

CMが多少残ることがあります。

ダビングリストを作成してもオートCMカットダビングできます(『[オートチャプター(HDD/VR)]ですでに本編とCMが分割されているとき』 P.101)。

ダビングを中止する

 ワンタッチダビング を1秒以上押す

ダビングを中止すると、ダビング先にタイトルはコピーされません(ダビング先のタイトルは消去されますが、ダビング元のタイトルは残ります)。**DVD-Rでは残量が減り、元には戻りません。**

ダビング中の状態を確認する

ダビング中に 画面表示 を押す

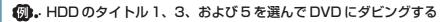
例. HDDからDVDに高速ダビング中

DVDの残量が足りないとき

- 録画モードを変更してダビングしてください。P.97
- タイトルを分割して複数枚のディスクにダビングしてください。P.83

HDDからDVD-R/-RW(Video)にダビングしたときは、編集位置が1秒以内でずれることがあります。

いくつかのタイトルを選んでダビングする

例 HDD のタイトル 1、3、および 5 を選んで DVD にダビングする

① ダビング先のディスクをセットする
② ホームメニューから[ダビング]→[HDD→DVD]を選んで 決定 を押す
③ すでに作成されたダビングリストがあるときは[新規にダビングリストを作成する]か[既存のダビングリストを使用する]かを選ぶ　[既存のダビングリストを使用する]を選んだときはダビングリストの画面に進みます。
④ 作成するディスクの記録方式(VR モード / ビデオモード)を選んで 決定 を押す
① でセットしたディスクの記録方式を選んでください。記録方式については P.95 をご覧ください。

HDD から DVD にダビングするとき
COPY があるタイトルは「1回だけ録画可能」な映像を含みます。

HDDから DVD-R/-RW(Video)にダビングするとき
高速 があるタイトルは高速ダビングができます。
二カ国語 があるタイトルは二カ国語音声が記録されています。[主]または[副]は二カ国語音声で実際にダビングされる方の音声です。変更したいときは P.99 をご覧ください。

録画モード一括変換：
すべてのタイトルを同じ録画モードでダビングします。録画モードについては P.99 をご覧ください。

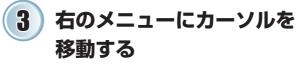
ディスク名入力：
ディスクに名前を付けられます。 P.116

ファイナライズ：
HDD から DVD-R/-RW(Video) にダビングするときのみ、ダビングしたあとに続けてディスクをファイナライズするか選びます。 P.52 予約録画やその他の録画と重なるときはファイナライズできないことがあります。

1 タイトル 1 を選んで決定する

タイトルの色が変わります。
高速ダビング可能なタイトルは録画モードが[高速]でダビングリストに追加されます。それ以外のタイトルは等速(例：EP で録画されたタイトル→[EP])でダビングリストに追加されます。

2 続けてタイトル3と5を選んで決定する

3 右のメニューにカーソルを移動する

4 [次画面へ]を選んで決定する

5 [次画面へ]を選んで決定する

HDDから DVDにダビングするときはタイトル名の右側にダビング時の録画モードが表示されます。
録画モードが[高速]のときは 高速 が表示されます。また、タイトルごとに録画モードを設定できます([録画モード変更])。 P.99

6 [ダビング開始]を選んで決定する

ダビングリストに録画モードが[高速]のタイトルとそれ以外のタイトルが混在するときは録画モード[等速(混在)]と表示されます。[等速(混在)]ダビング中はタイマー予約録画は実行されません。また、他の操作もできません。

➡ ダビングを中止する

を 1 秒以上押す

ダビング

タイトルを編集してからダビングする

録画されているタイトルそのもの(オリジナル)に手を加えずに、不要な部分をカットしたり編集してダビングしたいときは、ダビングリストでタイトルを編集してダビングします。(例 不要な部分をカットしてからダビングする P.100)

準備

① ホームメニューから[ダビング]を選んで決定する
② ダビング先([HDD→DVD]または[DVD→HDD])を選んで 決定 を押す
[HDD→DVD]を選んだときは録画できるディスクがセットされているか確認してください。
③ すでに作成されたダビングリストがあるときは[新規にダビングリストを作成する]か[既存のダビングリストを使用する]かを選ぶ　[既存のダビングリストを使用する]を選んだときはダビングリストの画面に進みます。
④ [HDD→DVD]を選んだときは作成するディスクの記録方式(VRモード/ビデオモード)を選んで 決定 を押す
②でセットしたディスクの記録方式を選んでください。記録方式については P.95 をご覧ください。

HDDからDVDにダビングするとき
COPY があるタイトルは「1回だけ録画可能」な映像を含みます。

HDDからDVD-R/-RW(Video)にダビングするとき
高速 があるタイトルは高速ダビングができます。
oo があるタイトルは二カ国語音声が記録されています。[主]または[副]は二カ国語音声で実際にダビングされる方の音声です。変更したいときは P.99 をご覧ください。

1 ダビングしたいタイトルを選んで決定する

タイトルの色が変わります。複数のタイトルを選びたいときはこの手順を繰り返します。

2 右のメニューにカーソルを移動する

3 [次画面へ]を選んで決定する

4 編集したいタイトルを選んで決定する

編集メニューが表示されます。P.99
詳しい操作方法については各項目の参照ページをご覧ください。

5 右のメニューにカーソルを移動する

6 [次画面へ]を選んで決定する

7 [ダビング開始]を選んで決定する

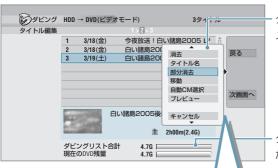
ダビングを開始します。

- **録画モード一括変換**：すべてのタイトルを同じ録画モードでダビングします。録画モードについては P.99 をご覧ください。
- **ディスク名入力**：ディスクに名前を付けられます。P.116
- **ファイナライズ**：HDDからDVD-R/-RW(Video)にダビングするときのみ、ダビングしたあとに続けてディスクをファイナライズするか選びます。P.52 予約録画やその他の録画と重なるときはファイナライズできないことがあります。

ダビングリストが消去される条件

- HDDからDVDにダビングするとき
  →新規にダビングリストを作成したとき
  →すべての設定をお買い上げ時に戻したとき
- DVDからHDDにダビングするとき
  →新規にダビングリストを作成したとき
  →ディスクに録画されているタイトルを消去/編集したとき
  →ディスクテーブルを開けたとき
  →オリジナルとプレイリストを切り換えたとき
  →ディスクをファイナライズしたとき
  →すべての設定をお買い上げ時に戻したとき

ファイナライズ済みのDVD-R/-RW(Video)からHDDへダビングリストを使ってダビングすることはできません。「ワンタッチダビング」P.96 または「ディスクバックアップ」P.102 でダビングしてください。

編集メニュー

タイトルを選んで 決定 を押すと編集メニューが表示されます。

ダビングするタイトルの合計より残量が少ないときは赤色で表示されます。

詳しい操作方法については各項目の参照ページをご覧ください。

1ページ目	
消去	ダビングリストのタイトルを1つ消去する P.80
タイトル名	ダビングリストのタイトルに名前を付ける P.84 ※1 (DVD-R/-RW(VR)は半角64(全角32)文字まで入力できます。 DVD-R/-RW(Video)は半角40(全角20)文字まで入力できます。)
部分消去	ダビングリストのタイトルの指定した範囲を消去する P.81 ※1
移動	ダビングリストのタイトルを移動する P.92
自動CM選択	CMのチャプターを消去する P.101 ※1 ([オートチャプター(HDD/VR)] P.78 ですでに本編とCMが分割されているときに、CM部分のチャプターを一括して消去します。)
プレビュー	ダビングリストのタイトルを再生する
キャンセル	編集メニューを終了する
2ページ目	
分割	ダビングリストのタイトルを分割する P.83 ※1
結合	ダビングリストのタイトルを結合する P.93 ※1
チャプター編集	ダビングリストで選んだタイトルのチャプターを編集する P.88 ※1 消去 P.88　分割 P.89　結合 P.89　移動 P.92
サムネイル変更	サムネイル(タイトルの小画面)を好きな場面に変更する P.82 ※1
録画モード変更	タイトルの録画モードを変更してダビングする ※1
ニカ国語音声変更	ニカ国語放送をダビングするときに記録する音声([主音声]または[副音声])を選ぶ ※2
キャンセル	編集メニューを終了する

※1 HDD から DVD にダビングするときのみ
※2 HDD から DVD-R/-RW(Video) にダビングするとき、または録画モードが[LPCM]のとき。

録画モード[ジャスト]

自動で録画レベルを設定して、セットされているディスクの残量に収まるように等速ダビングします。HDDから DVDにダビングするときのみ選べます。

録画モード[MN]

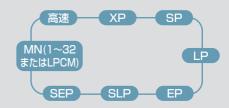
お好みの録画レベルに変更してダビングします。[マニュアル録画]を[オン]に設定しているときのみ選べます。P.112 録画レベルを選んで 決定 を押してください。

HDD から DVD-R/-RW(Video) に高速ダビングしたときは、プレビューの映像と実際に編集された映像で編集位置が 1 秒以内でずれることがあります。

録画モード変更

オリジナルのタイトルの録画モードを変更して等速ダビングできます。

タイトルの録画モードを変更するとき
(ダビング先[HDD→DVD]のみ)

1. 編集したいタイトルを選んで 決定 を押す
2. [録画モード変更]を選んで 決定 を押す
3. 変更したい録画モードを選んで 決定 を押す
   録画モードは下記から選んでください。

ダビングリストの録画モードを変更するとき

1. を押して[次画面へ]を選んで 決定 を押す
2. [録画モード一括変更]を選んで 決定 を押す
   ダビング先が[DVD→HDD]のときは[録画モード変更]を選びます。
3. 変更したい録画モードを選んで 決定 を押す
   録画モードは下記から選んでください。

※3 [DVD→HDD]のみ
※4 [HDD→DVD]のみ

録画モード[高速]

データコピーなので画質や音質が劣化しません。ダビング所要時間は P.104 をご覧ください。

- ダビング先が[DVD→HDD]のときは、DVD-R/-RW(VR)のオリジナルのタイトルを HDD にダビングするときのみ選べます。
- ダビング先が[HDD→DVD]のときは、[HDD 記録モード] P.113 を[ビデオ互換オフ]に設定して録画したタイトルは DVD-R/-RW(Video)に高速ダビングできないことがあります。

ダビング

不要な部分をカットしてからダビングする

録画されているタイトルそのもの(オリジナル)に手を加えずに不要な部分をカットしてダビングできます。

HDD に録画したタイトル 1 の CM をカットしてから DVD-RW にダビングする

ここではまず試しに録画したタイトルを DVD-RW にダビングしてみましょう。DVD-RW にダビングすれば、万が一失敗してもやり直すことができます。

準備

① DVD-RW をセットする
② ホームメニューから[ダビング]→[HDD → DVD]を選んで 決定 を押す
③ すでに作成されたダビングリストがあるときは[新規にダビングリストを作成する]か[既存のダビングリストを使用する]かを選ぶ　[既存のダビングリストを使用する]を選んだときはダビングリストの画面に進みます。
④ 作成するディスクの記録方式(VR モード / ビデオモード)を選んで 決定 を押す
①でセットしたディスクの記録方式を選んでください。記録方式については P.95 をご覧ください。

STEP 1 ダビングしたいタイトルを選ぶ

1 タイトル1を選んで決定する ▶ 決定

タイトルの色が変わります。

2 右のメニューにカーソルを移動する ▶

3 [次画面へ]を選んで決定する

STEP 2 不要な部分をカットする

1 タイトル1を選んで決定する ▶ 決定

編集メニューが表示されます。

2 [部分消去]を選んで決定する

3 編集方法を選んで決定する

□**ビデオモード互換編集**：
約0.5～1 秒単位で編集できます。DVD-R/-RW(Video)に高速でダビングしたいときにお薦めです。フレーム編集した編集位置や[HDD記録モード] P.113が[ビデオ互換オフ]のときに、[オートチャプター(HDD/VR)] P.78で入った区切り(チャプターマーク)が 1 秒以内でずれることがあります。

□**フレーム編集**：
1/30秒(フレーム)単位で編集できます。映像を正確に編集したいときにお薦めです。フレーム単位で編集すると DVD-R/-RW(Video)に高速でダビングしたときに、編集位置が 1 秒以内でずれることがあります。

4 [ここから]を選んで決定する

消去する場面の開始点を指定します。

- 部分消去する場面の開始点を指定します。
- 再生、再生一時停止、早送り / 早戻し、コマ送り / コマ戻し、頭出し(スキップ)、およびスロー再生ができます。
- チャプターサーチおよびタイムサーチができます(プレイモード[D]を押します)。
- CM スキップおよび CM バックができます。

CM を残したくないとき

コマ送り／コマ戻しで微調整して、CMの少し前や少し後ろを指定します。

フレームとは

映像は１秒間が30フレームで構成されています。フレーム番号は０～29で表示されます。

5 [ここまで]を選んで決定する

- 部分消去する場面の終了点を指定します。
- 編集結果がプレビューされます。

6 [はい]を選んで決定する

選んだ範囲の映像が消去されます。

➡ [オートチャプター(HDD/VR)] P.78 ですでに本編とCM が分割されているとき

[自動CM選択]でCM部分のチャプターを一括して消去します。消去が終わったら STEP 3 に進みます。

1 ②で[自動 CM 選択]を選んで 決定 を押す

でチャプターサムネイル欄にカーソルを移動して、◀ ▶ で消去するチャプターを確認します。

消去したくないチャプターが含まれているときは、[チャプター編集] P.88 で編集してください。

2 ▲▼ で[実行]を選んで 決定 を押す

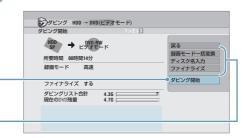
3 [はい]を選んで 決定 を押す

- 編集(部分消去など)したタイトルでは、[自動CM選択]を選べないことがあります。
- [HDD 記録モード] P.113 を[ビデオ互換オフ]に設定して録画したタイトルは、編集画面で[ビデオモード互換編集]に設定すると[自動 CM 選択]を選べないことがあります。

STEP 3 ダビングを始める

1 右のメニューにカーソルを移動する

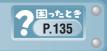
2 [次画面へ]を選んで決定する

3 [ダビング開始]を選んで決定する

録画モード一括変換：すべてのタイトルを同じ録画モードでダビングします。録画モードについては P.99 をご覧ください。

ディスク名入力：ディスクに名前を付けられます。 P.116

ファイナライズ：HDD から DVD-R/-RW(Video) にダビングするときのみ、ダビングしたあとに続けてディスクをファイナライズするか選びます。 P.52 予約録画やその他の録画と重なるときはファイナライズできないことがあります。

ダビング

ディスクバックアップ　ディスク内容をまるごと他のDVDにダビングする

ファイナライズ済の DVD-R/-RW(Video)のディスク内容を、まるごと他の DVD-RW または未使用の DVD-R にダビングできます。 HDDに高速で一時的に保存してから他の DVDに高速でダビングします。

ホームメニューから[ダビング]→[ディスクバックアップ]を選んで 決定 を押す

1 [新規にディスクバックアップを開始]を選んで決定する

2 バックアップ元のディスクをセットする

3 [開始]を選んで決定する

➡ **読み出しを中止する**

を１秒以上押す

4 書き込み用のディスクをセットする

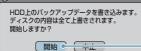
5 [開始]を選んで決定する

➡ **書き込みを中止する**

を１秒以上押す

- DVD-R への書き込みを中止するとディスクが使えなくなります。
- DVD-RWへの書き込みを中止すると録画および再生ができないディスクになります。このようなときはディスクを初期化してください。

6 [中止]を選んで決定する

続けて同じディスクを作成するときは、新しい書き込み用ディスクをセットしてから[開始]を選んで 決定 を押してください。

ディスクバックアップ
HDD上にバックアップデータが残っています。
消去するとHDDの残量が増えます。
消去しますか？
はい　いいえ

[いいえ]を押すと、[データの書き込みから再開する]からディスクへの書き込みができます。P.103

[はい]を押すと HDD に保存されているバックアップデータを消去します。

- HDDへ一時的に保存(バックアップ)しているディスク内容は再生できません。
- バックアップデータを作成するとその分 HDDの残量が減少します(目安としては[SP]で最大２時間分減少します)。
- DVD-R から DVD-RW にディスクバックアップしたときはファイナライズを解除できません。

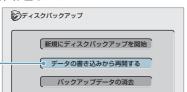
書き込み用ディスクについて

- Ver.1.1/1.2の DVD-RWまたは未使用のVer.2.0/2.1 の DVD-R をお使いください。
- DVD-RWに書き込むと、記録されているすべての内容が上書きされます。ご注意ください。

データの書き込みから再開する

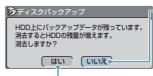
すでにHDDにバックアップデータが保存されているときは、HDDからディスクへのデータ書き込みから再開します。

1 書き込み用のディスクをセットする

2 [データの書き込みから再開する]を選んで決定する

3 [はい]を選んで決定する

4 [開始]を選んで決定する

5 [中止]を選んで決定する

続けて同じディスクを作成するときは、新しい書き込み用ディスクをセットしてから[開始]を選んで 決定 を押してください。

[いいえ]を押すと、1 からディスクへの書き込みができます。

[はい]を押すとHDDに保存されているバックアップデータを消去します。

HDDに保存したバックアップデータを消去する

1 [バックアップデータの消去]を選んで決定する

ディスクバックアップ
新規にディスクバックアップを開始
データの書き込みから再開する
バックアップデータの消去

2 [はい]を選んで決定する

ディスクバックアップの所要時間

ディスクの種類 / バックアップ方向	DVD-R Ver.2.0 DVD-RW Ver.1.1 (1倍速記録対応)	DVD-RW Ver.1.1/2x (2倍速記録対応)	DVD-R Ver.2.0/4x DVD-RW Ver.1.2/4x (4倍速記録対応)	DVD-RW Ver.1.2/6x (6倍速記録対応)	DVD-R Ver.2.0/8x DVD-R Ver.2.1/8x (8倍速記録対応)	DVD-R Ver.2.0/16x DVD-R Ver.2.1/16x (16倍速記録対応)
読み出し DVD→HDD	約12分	約12分	約12分	約12分	約12分	約12分
書き込み HDD→DVD	約60分	約30分	約15分	約10分	約8分	約5分

ディスクによっては、速度を落として読み出しまたは書き込みをします。

ダビング

ダビングについての注意

高速ダビング

データコピーすることでダビングします。

- **データコピーなので画質や音質が劣化しません。**
- 録画モードは変更できません。
- 所要時間は下記の表をご覧ください。
- ダビング中に HDD の再生／録画ができます(ただし、所要時間は表示される時間よりも多少長くなります)。また、ダビングが終わったあとカウンター表示の時間が正しく表示されないことがあります。

高速ダビング所要時間

ディスクの種類 / 録画モード	DVD-R Ver.2.0 DVD-RW Ver.1.0 Ver.1.1 (1倍速記録対応)	DVD-RW Ver.1.1/2x (2倍速記録対応)	DVD-R Ver.2.0/4x DVD-RW Ver.1.2/4x (4倍速記録対応)	DVD-RW Ver.1.2/6x (6倍速記録対応)	DVD-R Ver.2.0/8x Ver.2.1/8x (8倍速記録対応)	DVD-R Ver.2.0/16x Ver.2.1/16x (16倍速記録対応)
XP	約 60 分	約 30 分	約 15 分	約 10 分	約 8 分	約 5 分
SP	約 30 分	約 15 分	約 7.5 分	約 5 分	約 4 分	約 2.5 分
LP	約 15 分	約 7.5 分	約 4 分	約 2.5 分	約 2 分	約 1.5 分
EP	約 10 分	約 5 分	約 2.5 分	約 2 分	約 1.25 分	約 1 分
SLP	約 7.5 分	約 4 分	約 2 分	約 1.25 分	約 1.1 分	約 1 分
SEP	約 6 分	約 3 分	約 1.5 分	約 1 分	約 1 分	約 1 分

- **上記の表は、1 時間のタイトルを HDD から DVD にダビングするときの目安です。**
- **実際のダビング所要時間は、ディスク管理情報などを作成するために条件によってはもう少々時間がかかります。**
- 16 倍速記録対応の DVD-R は 12 倍速でダビングします。
- ディスクの状態によっては、16/8/4/2倍速記録対応ディスクでも速度を落としてダビングします。たとえば、8 倍速記録対応のディスクでも 4 倍速でダビングすることがあります。
- 未使用ディスクを他の DVD レコーダーで初期化したときは、1 倍速でのダビングになることがあります。

動作確認済みの 16 倍速記録対応 DVD-R ディスク(Ver.2.1/16x)のメーカー

- □ ソニー 株式会社
- □ TDK 株式会社
- □ 太陽誘電株式会社(That's)
- □ 日立マクセル株式会社(maxell)

(2005 年 1 月現在)

- **上記メーカーにおいても16倍速記録未対応のディスクがあります。ご使用するディスクの対応状況についてはディスク発売元にご確認ください。**
- 未掲載メーカーのディスクについては、弊社での確認作業が終了しておりません。

動作確認済みの 6 倍速記録対応 DVD-RW ディスク(Ver.1.2/6x)のメーカー

- □ 日本ビクター株式会社(JVC)
- □ 三菱化学メディア株式会社(MITSUBISHI)

(2005 年 1 月現在)

- **上記メーカーにおいても 6 倍速記録未対応のディスクがあります。ご使用するディスクの対応状況についてはディスク発売元にご確認ください。**
- 未掲載メーカーのディスクについては、弊社での確認作業が終了しておりません。

等速ダビング

再生しながら録画することでダビングします。

- **録画モードが変更できます。**
- 『画質 / 音質設定』☞ P.123-125 の設定は反映されません。
- 所要時間は再生時間と同じです。
- ダビング元より高画質 / 高音質の録画モードを選んでも、画質 / 音質は向上しません。また、高速ダビングは等速ダビングよりも高画質でダビングできます。
- ダビング中はタイマー予約録画が実行されません。
- ダビング中に他の操作はできません。

ワンタッチダビングできないとき[HDD → DVD]

○…ワンタッチダビングできます。
×…ワンタッチダビングできません(ダビングリストを作成してダビングすることはできます)。

映像の種類 ＼ ダビング先のディスク	DVD-R/-RW (VR)	DVD-R/-RW (Video)
「1回だけ録画可能」な映像	×	×※1
[LP]、[EP]、[SLP]、[SEP]、[HDD記録モード]が[ビデオ互換オフ]時に[MN1]〜[MN15]、[HDD記録モード]が[ビデオ互換オン]時に[MN1]〜[MN11]で録画した16:9(ワイド)の映像	○	×
16:9(ワイド)と4:3の映像が混在したタイトル	○	×
[HDD記録モード]が[ビデオ互換オフ]のとき[LP]/[MN9]〜[MN15]で録画した映像	○	×
二カ国語放送が録画されているタイトル	○	×
XP+で録画した映像	×	×
上記以外の録画可能な映像	○	○

※1 「1 回だけ録画可能」な番組はワンタッチダビングできません。

ダビングできないとき

HDD から DVD にダビングできないとき

- DVD の残量が足りない
- DVD のタイトル数がすでに 99 になっている
- 録画できない DVD がセットされている
- DVD に録画中(HDD に録画中は高速ダビングができます)
- 2 秒未満のタイトル

DVD から HDD にダビングできないとき

- HDD の残量がない(足りないときはできる限り録画します)
- HDD のタイトル数がすでに 999 になっている
- DVD に録画中(HDD に録画中は高速ダビングができます)
- 他機器で作成した DVD(再生中に<PLAY>と本体表示窓に表示されるタイトルなど)
- 12 時間を超えるタイトル
- 2 秒未満のタイトル

DVD から HDD にダビングするときの制限

- DVD-R/-RW(VR) のプレイリストのタイトルもダビングできます。
- ダビングが始まってから12時間経過したときは、ダビングが自動で停止します。
- 「1回だけ録画可能」な映像を含むタイトルではワンタッチダビングは開始されますが、「1回だけ録画可能」な映像の部分は録画されません。
- ダビングリストを作成して DVD-R/-RW(VR)からダビングするときのみ高速でダビングできます。ただし、下記のようなタイトルは高速でダビングできません(ダビングリストに追加することはできます)。
  → 「1 回だけ録画可能」なタイトル
  → プレイリストのタイトル

上記以外にも、他のDVDレコーダーで録画したタイトルをダビングできないことがあります。

ダビングリストでダビングするときのディスクの記録方式による制限([HDD → DVD])

○… ダビングできます。　×…ダビングできません。

ダビング先のディスク / 映像の種類	DVD-R/-RW (VR)	DVD-R/-RW (Video)
「1回だけ録画可能」な映像	○※2	×
[LP]、[EP]、[SLP]、[SEP]、[HDD記録モード]が[ビデオ互換オフ]時に[MN1]～[MN15]、[HDD記録モード]が[ビデオ互換オン]時に[MN1]～[MN11]で録画した16:9(ワイド)の映像	○	○※3
16:9(ワイド)と4:3の映像が混在したタイトル	○	○※5
ダビングリストで異なる録画モードの映像を結合して作成したタイトル	○	○※6
[HDD記録モード]が[ビデオ互換オフ]のとき[LP]/[MN9]～[MN15]で録画した映像	○	○※4
二カ国語放送が録画されているタイトル	○	○※7
XP+で録画した映像	○※4	○※4
上記以外の録画可能な映像	○	○

※2 CPRM 対応ディスクにのみダビングできます。
※3 4：3の映像として等速でダビングされます。
※4 等速でダビングされます。
※5 ダビングリストに追加すると、下記のときに映像の横と縦の比率の変化点でタイトルが分割されます(分割されたタイトルを結合すると高速ダビングできません)。
→ [HDD 記録モード]が[ビデオ互換オフ]時[SP][XP]/[MN16]～[MN32]で録画した二カ国語放送ではないタイトル
→ [HDD 記録モード]が[ビデオ互換オン]時[SP][XP]/[MN12]～[MN32]で録画したタイトル
→ [LPCM]で録画したタイトル
※6 異なる録画モードの映像をダビングリストで結合すると等速でダビングされます。録画モードは下記の7種類に分けられます(分割されたタイトルを結合すると高速ダビングできません)。
① [SEP]～[EP]/[MN1]～[MN6]
② [HDD 記録モード]が[ビデオ互換オフ]時[MN7]～[MN8]
[HDD 記録モード]が[ビデオ互換オン]時[LP]/[MN7]～[MN11]
③ [HDD 記録モード]が[ビデオ互換オフ]時[LP]/[MN9]～[MN11]
④ [HDD 記録モード]が[ビデオ互換オフ]時[MN12]～[MN15]
⑤ [HDD 記録モード]が[ビデオ互換オフ]時[SP][XP]/[MN16]～[MN32]
[HDD 記録モード]が[ビデオ互換オン]時[SP][XP]/[MN12]～[MN32]
⑥ [LPCM]
⑦ [XP+]
※7 等速でダビングされます(どちらか一方の音声しかダビングできません)。

- [HDD記録モード]が[ビデオ互換オフ]で録画したタイトルや、編集方法で「フレーム編集」を選んだタイトルは、DVD-R/-RW(Video)に高速ダビングするとチャプターマークやその他の編集位置が多少ずれることがあります。

「1 回だけ録画可能」な映像を含むタイトルをダビングするときの制限

HDD から DVD にダビングするとき

- CPRM 対応の DVD-R/-RW(VR) にのみダビングできます。
- ダビングしたタイトルは HDD から消去されます。このため、タイトルが保護されているときはダビングが実行できません。
- 同じタイトルは 2 回以上ダビングリストに追加できません。

DVD から HDD にダビングするとき

DVD から HDD にはダビングできません。

ダビングしたときのチャプターマーク(区切り)について

○…コピーされます。
×…コピーされません。

ダビングの方法	ダビング先	ダビング速度	チャプターマークのコピー
ワンタッチダビング	HDD ▶ DVD	高速のみ	○
ダビングリスト	HDD ▶ DVD-R/-RW(VR)	高速	○
		等速	○※8
	HDD ▶ DVD-R/-RW (Video)	高速	○
		等速	×※9

※8 編集箇所が多いとコピーされる位置のずれが大きくなります。
※9 10 分間隔でチャプターマークが入ります。[オートチャプター(ビデオ)] P.113 の設定でチャプターマークが入る間隔を設定できます。

- 1秒以内の間隔のチャプターマークはコピーされないことがあります。
- チャプターマークのコピーされる位置は多少ずれることがあります。
- DVDから HDDにダビングしたときも、チャプターマークはコピーされます(等速ダビングしたときは、コピーされる位置が多少ずれます。編集箇所が多いとずれが大きくなります)。

ダビングしたときのタイトル名やサムネイル位置について

- タイトル名やサムネイル位置もコピーされます。ただし、ファイナライズ済みの DVD-R/-RW(Video) から HDD にダビングしたときはコピーされません。
- DVD-R/-RW(Video)にダビングしたときのタイトル名は半角40(全角20)文字までコピーされます。
- DVD には、㊁、㊂、または◇などの文字がコピーされません。
- HDD に番組表から番組名を取得して録画したタイトルを DVD にダビングしたときは、タイトルの末尾に[GG]が付いて記録されます(タイトル名を編集したときを除く)。
- コピーされたサムネイル位置は多少ずれることがあります。

ダビング

設定を変更する

ホームメニューを表示する

決定または→で右の項目にカーソルが移動する。

↑↓でカーソルが上下に移動する。

① 簡単な操作および選択している項目の内容説明
② HDD/DVD の動作状態
③ 本体設定画面で主に使うリモコンのボタン

本機では、画面表示にNECのフォント「Font Avenue※」を使用しています。
※ Font Avenue は NEC の登録商標です。

項目を選ぶまたはカーソルを移動する

項目を決定する

1 つ前の画面に戻る

➡ ホームメニューを終了する

を押す

再生中などに設定できない項目

変更できない項目は灰色で表示されます。また、本機の状態によって選べる項目が異なります。
何も操作しない状態で約20分が経過すると、自動で設定画面が終了します。すでに**決定ボタン**を押して設定した項目は有効になります。

本体設定

時計やチャンネルなど本体に関する設定を変更します。

P.107-116

ディスク設定

初期化やファイナライズなどディスクに関する設定をします。

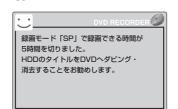
P.116-117

画質 / 音質設定

画質や音質の設定をします。

P.123-125

本体設定 基本 / チューナー / 映像出力 / 音声入力 / 音声出力 / 言語 / 録画 / 再生 / オプション

メニュー	設定項目	設定内容 ■はお買い上げ時の設定です。
基本	**時計合わせ**	[西暦]→[月]→[日]→[時]→[分]→[ジャストクロックチャンネル] の順に設定します。決定 を押すと時計が動作します。「ジャストクロック」については P.23 をご覧ください。
基本	**気がきくナビ設定** 各種情報や操作ガイド画面を自動で表示する、または自動で表示しないを設定します。 例 HDD の残量が少ないとき 	■ **オン**：自動で表示します。 □ **オフ**：自動で表示しません。 [オフ]に設定しても画面右下に が表示されているときは、気がきくナビ を押して各種情報や操作ガイド画面を参照できます。
基本	**セットアップナビ**	本機をお使いになる際に必要な最低限の設定をします。P.22
チューナー	**自動チャンネル設定**	□ **オートスキャン** P.119 □ **一括チャンネル設定** P.119
チューナー	**個別チャンネル設定**	P.120
チューナー	**ガイドチャンネル設定**	P.122
チューナー	**番組表設定** 番組表を取得するチャンネルと時刻を設定します。通常は本機が自動で取得しますので設定する必要はありません。ホスト局の都合によって変更があったときのみ手動で設定します(間違って設定すると番組表が使えなくなることがあります)。	■ **自動** □ **手動** [手動]に設定したあとに番組表を受信すると[自動]に戻ります。
チューナー	**番組表受信感度** 番組表を受信するときの感度を切り換えます。受信が不安定なときのみ[高い]に設定します。	■ **通常** □ **高い**

メニュー 設定項目 / 設定内容 ■ はお買い上げ時の設定です。

映像出力

コンポーネント出力

D1/D2映像出力端子から出力される映像信号を切り換えます。

プログレッシブ映像信号に対応していないテレビと接続しているとき[プログレッシブ]に設定すると映像が映らなくなります。このようなときは、本体の■**停止ボタン**を押しながら▶**再生ボタン**を押してください。[インターレース]に切り換えられます。

■ **インターレース**：
プログレッシブ映像信号に対応していないテレビまたはプロジェクターのときに選びます。

□ **プログレッシブ**：
プログレッシブ映像信号に対応しているテレビまたはプロジェクターのときに選びます。

本機とプログレッシブ対応テレビの互換性について

現在一部のプログレッシブ対応テレビは本機と完全な互換性が取れていないため、画像に乱れが生じる場合があります。プログレッシブ再生時に不具合が生じた場合は本機の出力をインターレースに切り換えてください。また、弊社のプログレッシブ対応テレビと本機との互換性についてご質問のある場合は弊社カスタマーサポートセンターへお問い合わせください。P.150

本機と互換が取れている弊社のプログレッシブテレビ(2004年12月現在)

PDP-615PRO、PDP-505HDL、PDP-435HDL、PDP-505HDS、PDP-435HDS、PDP-435SX、PDP-502HD、PDP-503HD、PDP-503PRO、PDP-433HD-U、PDP-433HD-S、PDP-A503HD、PDP-A433HD-U、PDP-A433HD-S、PDP-504HD、PDP-504HD-W、PDP-434HD、PDP-434HD-W、PDP-434BX、PDP-434TX、PDL-30HD

S映像出力

S映像端子から出力される映像信号を切り換えます。

□ S1：
16:9の映像がテレビに送られたとき、テレビの画面が自動でフルモードに切り換わります。

■ S2：
S1の機能に加えて、4:3レターボックスの映像がテレビに送られたとき、テレビの画面が自動でズームモードに切り換わります。

音声入力

外部音声

本機の入力1～3端子またはDV入力端子に接続した外部機器の入力音声を選びます。

- 外部機器から二カ国語放送などの二重音声(主音声／副音声)の映像を録画するときは、必ず[二カ国語]を選んでください。[ステレオ]を選んでいると再生したときに2つの音声(主音声／副音声)が重なって聞こえます。
- [二カ国語]に設定して外部機器からの映像を録画するときは[二カ国語時記録音声] **下記** の設定が必要なことがあります。

■ **ステレオ**：
左右のスピーカーから音声を出力します。

□ **二カ国語**：
主音声と副音声を切り換えて出力します。

二カ国語時記録音声

二カ国語放送を録画するときの音声を選びます。

下記のときは二カ国語の主音声と副音声を同時に記録できません。記録する音声をあらかじめ選んでください。

→ 録画先が **HDD** で[HDD記録モード]が[ビデオ互換オン]に設定されているとき
→ 録画モードが[LPCM]に設定されているとき
→ 録画先がDVDで **DVD-R/-RW(Video)** がセットされているとき

■ **主音声**：主音声のみを記録します。

□ **副音声**：副音声のみを記録します。

メニュー	設定項目	設定内容　■ はお買い上げ時の設定です。
音声入力	**DV 入力音声** 本機にデジタルビデオカメラの映像を取り込むときの音声を選びます。ステレオ１とステレオ２の比率を設定します。 デジタルビデオカメラの音声がサンプリング周波数32kHz、量子化12bitのときに働く機能です。P.53	■ ステレオ１ □ ステレオ２ □ Mix(ステレオ１ 75%) □ Mix(ステレオ１ 50%) □ Mix(ステレオ１ 25%)
	入力１音声レベル **入力２音声レベル** **入力３音声レベル** 本機の入力(1 ～ 3)端子に接続した外部機器から入力される音声のレベルを調整します。	－6dB～＋6dB(3dBごと)の範囲で調整できます(お買い上げ時：0dB)。ただし、受信しているテレビ番組から入力される音声のレベルは調整できません。
音声出力	**デジタル出力** 光デジタル音声出力端子から音声を出力する、または出力しないを設定します。	■ **オン**： 音声を出力します。 □ **オフ**： 音声を出力しません。下記の[音声出力]の設定がすべて変更できなくなります。
	Dolby Digital 出力 デジタル接続しているAVアンプがドルビーデジタル音声に対応していないとき は[Dolby Digital → PCM]を選びます。	■ Dolby Digital： ドルビーデジタル信号を出力します。 □ Dolby Digital → PCM： ドルビーデジタル信号をリニアPCM信号に変換して出力します。
	DTS 出力 デジタル接続しているAVアンプがDTS音声に対応していないときは[オフ]を選びます。	■ **オン**： DTS信号を出力します。 □ **オフ**： DTS信号を出力しません。ただし、DTS CDでは、常にDTS信号が出力されます。 DTSに対応していないアンプに接続しているときに[オン]を選ぶと異音が出ることがあります。このとき、スピーカーを破損したり耳に悪影響を及ぼす恐れがあります。DTSに対応していないアンプに接続するときは必ず[オフ]を選んでください。
	96kHz PCM 出力 デジタル接続しているAVアンプが96kHzリニアPCM音声に対応しているときは[96kHz]を選びます。	■ 96kHz→48kHz： 96kHzの信号を48kHzに変換して出力します。 □ 96kHz： 96kHzの信号を出力します。
	MPEG 出力 デジタル接続しているAVアンプがMPEG音声に対応しているときは[MPEG]を選びます。	□ MPEG： MPEG音声を出力します。 ■ MPEG→PCM： MPEG音声信号をリニアPCM信号に変換して出力します。

■ はお買い上げ時の設定です。

メニュー	設定項目	設定内容
言語	**音声言語** DVD-Videoの音声言語を変更します。 ディスクによっては選んだ言語に変更されないことがあります。	■ 日本語 □ 英　語 □ その他 P.111
	字幕言語 DVD-Videoの字幕言語を変更します。 ディスクによっては選んだ言語に変更されないことがあります。	■ 日本語 □ 英　語 □ その他 P.111
	自動言語設定 DVD-Videoの音声や字幕を自動で選びます。	■ **オン**： [音声言語]と[字幕言語]で選んでいる言語が同じで、さらに[字幕表示]が[オン]のとき有効となります。たとえば[日本語]を選んだときは、一般の洋画DVD-Videoでは、音声がオリジナル言語、字幕が日本語になります。また、邦画DVD-Videoでは、音声が日本語、字幕がオフになります。 □ **オフ**： 音声が[音声言語]、字幕が[字幕言語]で選んでいる言語になります。
	DVDメニュー言語 DVD-Videoのディスクメニューに表示する言語を変更します。 ディスクによっては選んだ言語に変更されないことがあります。	■ **字幕言語に連動**： [字幕言語]で選んでいる言語でディスクメニューを表示します。 □ **日本語**： 日本語でディスクメニューを表示します。 □ **英　語**： 英語でディスクメニューを表示します。 □ **その他**：P.111
	字幕表示 DVD-Videoの字幕を表示する、または表示しないを設定します。	■ **オン**： 字幕を表示します。 □ **オフ**： 字幕を表示しません。ただし、DVD-Videoの中には強制的に字幕を表示するディスクもあります。 □ **アシスト字幕**： アシスト字幕を表示します。ただし、アシスト字幕がディスクに収録されていないときは表示されません。

アシスト字幕とは

耳の不自由な方のために場面の状況などを説明する字幕です。

[その他]を選んだとき(言語を設定する)

136 言語の中から言語を選ぶことができます。☞ 下記

➡ **番号で言語を選ぶ**

数字ボタン(0～9)で番号を入力して決定を押す

言語コード表

言語名(言語コード), 番号

Japanese (ja), **1001**
English (en), **0514**
French (fr), **0618**
German (de), **0405**
Italian (it), **0920**
Spanish (es), **0519**
Chinese (zh), **2608**
Dutch (nl), **1412**
Portuguese (pt), **1620**
Swedish (sv), **1922**
Russian (ru), **1821**
Korean (ko), **1115**
Greek (el), **0512**
Afar (aa), **0101**
Abkhazian (ab), **0102**
Afrikaans (af), **0106**
Amharic (am), **0113**
Arabic (ar), **0118**
Assamese (as), **0119**
Aymara (ay), **0125**
Azerbaijani (az), **0126**
Bashkir (ba), **0201**
Byelorussian (be), **0205**
Bulgarian (bg), **0207**
Bihari (bh), **0208**
Bislama (bi), **0209**
Bengali (bn), **0214**
Tibetan (bo), **0215**
Breton (br), **0218**
Catalan (ca), **0301**
Corsican (co), **0315**
Czech (cs), **0319**
Welsh (cy), **0325**
Danish (da), **0401**
Bhutani (dz), **0426**
Esperanto (eo), **0515**
Estonian (et), **0520**
Basque (eu), **0521**
Persian (fa), **0601**
Finnish (fi), **0609**
Fiji (fj), **0610**
Faroese (fo), **0615**
Frisian (fy), **0625**
Irish (ga), **0701**
Scots-Gaelic (gd), **0704**
Galician (gl), **0712**
Guarani (gn), **0714**
Gujarati (gu), **0721**
Hausa (ha), **0801**
Hindi (hi), **0809**
Croatian (hr), **0818**
Hungarian (hu), **0821**
Armenian (hy), **0825**
Interlingua (ia), **0901**
Interlingue (ie), **0905**
Inupiak (ik), **0911**
Indonesian (in), **0914**
Icelandic (is), **0919**
Hebrew (iw), **0923**
Yiddish (ji), **1009**
Javanese (jw), **1023**
Georgian (ka), **1101**
Kazakh (kk), **1111**
Greenlandic (kl), **1112**
Cambodian (km), **1113**
Kannada (kn), **1114**
Kashmiri (ks), **1119**
Kurdish (ku), **1121**
Kirghiz (ky), **1125**
Latin (la), **1201**
Lingala (ln), **1214**
Laothian (lo), **1215**
Lithuanian (lt), **1220**
Latvian (lv), **1222**
Malagasy (mg), **1307**
Maori (mi), **1309**
Macedonian (mk), **1311**
Malayalam (ml), **1312**
Mongolian (mn), **1314**
Moldavian (mo), **1315**
Marathi (mr), **1318**
Malay (ms), **1319**
Maltese (mt), **1320**
Burmese (my), **1325**
Nauru (na), **1401**
Nepali (ne), **1405**
Norwegian (no), **1415**
Occitan (oc), **1503**
Oromo (om), **1513**
Oriya (or), **1518**
Panjabi (pa), **1601**
Polish (pl), **1612**
Pashto, Pushto (ps), **1619**
Quechua (qu), **1721**
Rhaeto-Romance (rm), **1813**
Kirundi (rn), **1814**
Romanian (ro), **1815**
Kinyarwanda (rw), **1823**
Sanskrit (sa), **1901**
Sindhi (sd), **1904**
Sangho (sg), **1907**
Serbo-Croatian (sh), **1908**
Sinhalese (si), **1909**
Slovak (sk), **1911**
Slovenian (sl), **1912**
Samoan (sm), **1913**
Shona (sn), **1914**
Somali (so), **1915**
Albanian (sq), **1917**
Serbian (sr), **1918**
Siswati (ss), **1919**
Sesotho (st), **1920**
Sundanese (su), **1921**
Swahili (sw), **1923**
Tamil (ta), **2001**
Telugu (te), **2005**
Tajik (tg), **2007**
Thai (th), **2008**
Tigrinya (ti), **2009**
Turkmen (tk), **2011**
Tagalog (tl), **2012**
Setswana (tn), **2014**
Tonga (to), **2015**
Turkish (tr), **2018**
Tsonga (ts), **2019**
Tatar (tt), **2020**
Twi (tw), **2023**
Ukrainian (uk), **2111**
Urdu (ur), **2118**
Uzbek (uz), **2126**
Vietnamese (vi), **2209**
Volapük (vo), **2215**
Wolof (wo), **2315**
Xhosa (xh), **2408**
Yoruba (yo), **2515**
Zulu (zu), **2621**

メニュー　設定項目　　　　設定内容　　■ はお買い上げ時の設定です。

録画

マニュアル録画

6つの録画モード([XP]/[SP]/[LP]/[EP]/[SLP]/[SEP])に加えて、[MN1]～[MN32]、[LPCM]※、[XP+](34段階)からお好みの録画レベルを選べます。

※音声がリニアPCM P.141 で記録されます。

HDDビデオ互換オフ DVD-R/-RW(VR)				HDDビデオ互換オン DVD-R/-RW(Video)		
解像度	録画レベル	録画時間		録画レベル	録画時間	解像度
352×240	MN1	802分		MN1	802分	352×240
	MN2	720分		MN2	720分	
	MN3	600分	SEP	MN3	600分	
	MN4	480分	SLP	MN4	480分	
	MN5	420分		MN5	420分	
	MN6	360分	EP	MN6	360分	
352×480	MN7	300分		MN7	300分	352×480
	MN8	270分		MN8	270分	
480×480	MN9	240分	LP	MN9	240分	
	MN10	230分		MN10	230分	
	MN11	220分		MN11	220分	
544×480	MN12	210分		MN12	210分	720×480
	MN13	200分		MN13	200分	
	MN14	190分		MN14	190分	
	MN15	180分		MN15	180分	
720×480	MN16	170分		MN16	170分	
	MN17	160分		MN17	160分	
	MN18	150分		MN18	150分	
	MN19	140分		MN19	140分	
	MN20	130分		MN20	130分	
	MN21	120分	SP	MN21	120分	
	MN22	110分		MN22	110分	
	MN23	105分		MN23	105分	
	MN24	100分		MN24	100分	
	MN25	95分		MN25	95分	
	MN26	90分		MN26	90分	
	MN27	85分		MN27	85分	
	MN28	80分		MN28	80分	
	MN29	75分		MN29	75分	
	MN30	70分		MN30	70分	
	MN31	65分		MN31	65分	
	MN32	61分	XP	MN32	61分	
	LPCM	61分		LPCM	61分	
	XP+	41分		XP+	41分	

- 録画時間は12cm片面未使用ディスクの容量を4.7GBとして算出した場合の目安です。
- 画質が大きく変わる録画レベルの境界を線で示しています。

録画モード
で[MN]を選んだとき

テレビ画面に右記が表示されているときに ⇕ で録画レベルを変更できます。

□ **オン(設定画面へ)**：
録画モードに[MN]が追加され、[MN1]～[MN32]および[LPCM]、[XP+]から録画レベルを選べます。

1 ◀ ▶ で録画レベルを選ぶ

前 |◀◀ 次 ▶▶| を押すたびに下記のように切り換えられます。
[MN3]↔[MN4]↔[MN6]↔[MN9]↔[MN21]↔[MN32]

➡ 録画する前に画質を確認する

1 ▼で[プレビュー]を選んで 決定 を押す
[XP+]では録画先にかかわらず、約15Mbpsの録画レートでプレビューされます。

2 画質を確認したあとに 決定 を押す
録画レベル設定画面に戻ります。

2 録画レベルを決定して 決定 を押す

■ **オフ**：
[XP]/[SP]/[LP]/[EP]/[SLP]/[SEP]から録画モードを選びます。

- [LPCM]以外に設定したときは音声がドルビーデジタルで記録されます。
- [MN6]と[MN7]の境界で音質が変わります。
- VBR(可変ビットレート)制御※で録画されるため、映像によって録画時間が変わります。録画時間は目安としてお考えください。

※ Variable Bit Rate 制御の略で、動きの速い部分や色の移り変わりの激しいところなどの複雑な映像には符号量を多く割り当て、逆の場合には少なく割り当てるというようにビットレート(一定時間に転送する符号量)を可変で制御することです。

録画モード[XP+]

HDD に最高画質(約15Mbpsの録画レート)で録画して再生できます。
- [XP+]を選んでいるときは、**DVD-R/-RW** への録画は録画モードが[MN32]になります。
- [XP+]で録画した **HDD**のタイトルを **DVD-R/-RW**にダビングするときは等速ダビングになります。
- [XP+]を選んでいるときは[HDD記録モード] P.113 が設定できません。

メニュー　設定項目　　　　　　設定内容　　　■ はお買い上げ時の設定です。

録画

● ジャスト録画 DVD-R/-RW

DVD-R/-RWの残量が不足していると予約している番組を最後まで録画できないことがあります。[オン]に設定すると自動で録画レベルを変更して、セットされているDVD-R/-RWの残量に収まるように録画します。録画レベルが[MN1]でも収まらないときはあらかじめ設定していた録画レベルでHDD に録画します(『おたすけ録画』P.48)。

□ **オン**：
ジャスト録画機能が働きます。

■ **オフ**：
ジャスト録画機能が働きません。

● サムネイル設定

ディスクナビに表示するサムネイル画面(タイトルの小画面)の取り込み位置を変更します。サムネイル画面をお好みの場面に変更することもできます。P.82

■ **0秒**：
録画を始めたときの映像をディスクナビに表示します。

□ **30秒**：
録画を始めてから30秒後の映像をディスクナビに表示します。

□ **3分**：
録画を始めてから3分後の映像をディスクナビに表示します。

● オートチャプター(HDD/VR)

HDD　DVD-R/-RW(VR)

番組の音声(モノラル/ステレオ/二カ国語)の切り換わりに合わせて、自動でタイトルに区切り(チャプターマーク)が入ります。P.78

DV取り込み画面でDV入力端子から入力された映像では、テープの日付または時刻情報の切り換わりに区切りを入れます。

■ **オン**：
音声の切り換わりに連動してタイトルに区切りが入ります。区切りは多少ずれることがあります。ステレオ放送の番組ではCM部分に区切りは入りません。
□ **オフ**：
タイトルに区切りが入りません。

● オートチャプター(ビデオ) DVD-R/-RW(Video)

タイトルに自動で区切り(チャプターマーク)が入る間隔を設定します。区切りが入る時間は目安です。設定した時間と多少ずれることがあります。高速ダビングしたときはHDDの任意の位置に入れた区切りがコピーされます。詳しくはP.105をご覧ください。

□ **区切りなし**：区切りが入りません。
■ **10分**：約10分ごとに区切りが入ります。
□ **15分**：約15分ごとに区切りが入ります。

● DVD-RW 自動初期化

未使用のDVD-RWをセットしたときに自動で初期化するモードを選びます。

■ **VRモード**：VRモードで初期化します。
□ **ビデオモード**：ビデオモードで初期化します。

● HDD 記録モード HDD

HDD に記録するときのモードを選びます。
P.43

録画モードが[XP+]になっているときは[HDD 記録モード]を設定できません。

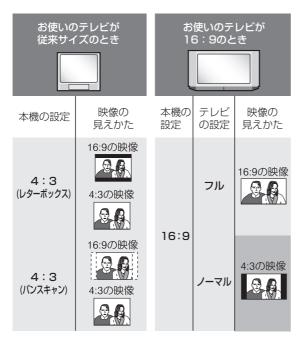
■ **ビデオ互換オン**：
HDDからDVD-R/-RW(Video)へ高速でダビングできるフォーマットで録画します。二カ国語放送を録画するときは、[二カ国語時記録音声]P.108で設定した音声のみが記録されます。

□ **ビデオ互換オフ**：
二カ国語放送の主音声と副音声を同時に記録できます。音声を切り換えて再生できます。

メニュー	設定項目	設定内容　■はお買い上げ時の設定です。

再生

テレビ画面サイズ

お使いのテレビに合わせてテレビ画面の横と縦の比率(アスペクト比)を設定します。

■ **4:3(レターボックス)**：
従来サイズのテレビと接続して、16:9 の映像をレターボックス方式(画面の上下に黒い帯を入れて、4:3の画面で16:9の映像を再現する方式)で見たいときに選びます。

□ **4:3(パンスキャン)**：
従来サイズのテレビと接続して、16:9 の映像をパンスキャン方式(16:9の映像の左右をカットして4:3の画面全体に映し出す方式)で見たいときに選びます。

□ **16:9**：
ワイド(16:9)テレビと接続したときに選びます。

ポーズモード

一時停止しているときの映像の状態を切り換えます。

ディスクによっては[フィールド]を選んでいても[フレーム]と同じ映像になることがあります。

□ **フィールド**：
映像のブレをなくします。

□ **フレーム**：
映像はブレることがありますが、鮮明な映像を見られます。

■ **自動**：
再生しているディスクに合わせて[フィールド]と[フレーム]を自動で切り換えます。

シームレス再生 HDD DVD-R/-RW(VR)

編集内容によっては[シームレス再生]しないことがあります。

□ **オン**：
編集作業などでできた映像のつなぎ目を滑らかに再生します。ただし、映像のつなぎ目が多少ずれることがあります。また、音声が途切れることがあります。

■ **オフ**：
映像のつなぎ目で一瞬再生が一時停止したように見えますが、映像のつなぎ目はずれません。

メニュー　設定項目　　　　　　　　　　　　　　　　　設定内容　　　■ はお買い上げ時の設定です。

再生

● **視聴制限** DVD-Video

暴力シーンなどを含むDVD-Videoには、視聴制限のレベルを設けたものがあります(ディスクのジャケットなどの表示で確認できます)。本機のレベルをディスクのレベルより小さく設定しておくと、これらのディスクの視聴を制限できます。

国 / 地域コード表

国/地域名,入力コード,国/地域コード	国/地域名,入力コード,国/地域コード
アメリカ, **2119, us**	チリ, **0312, cl**
アルゼンチン, **0118, ar**	デンマーク, **0411, dk**
イギリス, **0702, gb**	ドイツ, **0405, de**
イタリア, **0920, it**	日本, **1016, jp**
インド, **0914, in**	ニュージーランド, **1426, nz**
インドネシア, **0904, id**	ノルウェー, **1415, no**
オーストラリア, **0121, au**	パキスタン, **1611, pk**
オーストリア, **0120, at**	フィリピン, **1608, ph**
オランダ, **1412, nl**	フィンランド, **0609, fi**
カナダ, **0301, ca**	ブラジル, **0218, br**
韓国, **1118, kr**	フランス, **0618, fr**
シンガポール, **1907, sg**	ベルギー, **0205, be**
スイス, **0308, ch**	ポルトガル, **1620, pt**
スウェーデン, **1905, se**	香港, **0811, hk**
スペイン, **0519, es**	マレーシア, **1325, my**
タイ, **2008, th**	メキシコ, **1324, mx**
台湾, **2023, tw**	ロシア, **1821, ru**
中国, **0314, cn**	

暗証番号を忘れてしまったときは、お買い上げ時の設定に戻して再度暗証番号を登録してください。お買い上げ時の設定に戻すときは **P.127** をご覧ください。

□ **暗証番号登録**

すでに暗証番号が登録されているときは[暗証番号変更]が表示されます。

数字ボタン(0 ～ 9)で入力して 決定 を押す

□ **レベル変更(お買い上げ時：オフ)**

1 登録した暗証番号を入力して 決定 を押す

2 ◀ ▶ でレベルを変更して 決定 を押す

□ **国 / 地域コード(お買い上げ時：jp1016)**

1 登録した暗証番号を入力して 決定 を押す

2 ◀ ▶ で国 / 地域コードを選んで 決定 を押す

数字ボタン(0 ～ 9)で番号を入力しても国コードを選べます。『国/地域コード表』**左記**をご覧ください。

● **アングルマーク表示** DVD-Video

(アングルマーク)を表示する、または表示しないを設定します。

□ **オン**：テレビ画面に を表示します。
■ **オフ**：テレビ画面に を表示しません。

オプション

● **画面表示**

テレビ画面に操作表示([再生][停止]など)をする、または表示しないを設定します。

■ **オン**：操作表示をします。
□ **オフ**：操作表示をしません。

● **FL 表示**

電源がオフのときに本体表示窓に時計などを表示する、または表示しないを設定します。

■ **オン**：表示します(時計などを表示します)。
□ **オフ**：表示しません(<AUTO> と <⏲> を除く)。
[オフ]に設定すると待機時消費電力を低減できます。

メニュー　設定項目　　　　　　設定内容　　■ はお買い上げ時の設定です。

オプション

リモコンモード

複数のパイオニア製 DVD レコーダーをお使いのときに本機とリモコンを対応させて他の DVD レコーダーが誤動作をしないようにします。

➡ リモコンのリモコンモードを設定する

戻るを押しながら、設定したいリモコンモードと同じ 1 ～ 3 を 3 秒以上押す

設定が完了するとリモコンのインジケーターが点灯します(ボタンから指を離すとインジケーターは消えます)。

■ **レコーダー 1**：リモコンモードを 1 に設定したリモコンと対応します。本体表示窓に<1>は表示されません。

□ **レコーダー 2**：リモコンモードを 2 に設定したリモコンと対応します。本体表示窓に<2>が表示されます。

□ **レコーダー 3**：リモコンモードを 3 に設定したリモコンと対応します。本体表示窓に<3>が表示されます。

- **リモコンモードを変更するときは必ず本体から設定してください。**
- 本体でリモコンモードを変更したときは、本体に合わせて必ずリモコンも変更してください。

USB

接続した USB 機器の設定をします。

[過電流を検出し、USB 機器を停止しました]と表示されているときは、USB端子に接続したすべての外部機器を取り外してから、[USB 機器再起動]を実行してください。[USB 機器再起動]を実行しても正常に動作しないときは、USB機器の電源を入れ直す、またはUSBケーブルを接続し直してください。

□ **USB 機器再起動**

接続している USB 機器が正常に動作しないときに再起動します。

[はい]を選んで 決定 を押す

□ **接続プリンター名確認**

接続しているプリンターのメーカー名、機種名称を表示します。

プリンターによっては正しく表示できないことがあります。

□ **キーボード入力方式**

USBキーボードで文字を入力するときに、ローマ字で入力する、またはかなで入力するを設定します。お買い上げ時は[ローマ字入力]に設定されています。

[ローマ字入力]、または[かな入力]を選んで 決定 を押す

ディスク設定　基本 / 初期化 / ファイナライズ /HDD の最適化

メニュー　設定項目　　　　　　設定内容　　■ はお買い上げ時の設定です。

基本

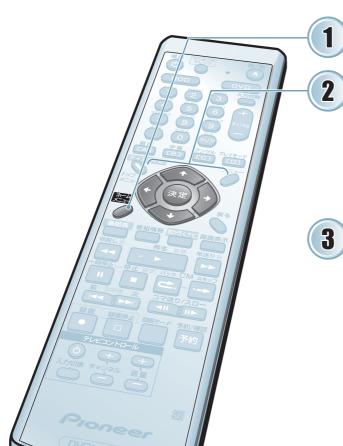
ディスク名入力

ディスクに名前を付けられます。文字の入力方法は P.84 をご覧ください。

DVD-RW を初期化したとき、または未使用の DVD-R に録画したときは、自動でディスク名が付きます。ディスク名は[DISC ＊＊]と付けられ、＊＊には 1 ～ 99 の数字が順に入ります。

メニュー	設定項目	設定内容 ■ はお買い上げ時の設定です。
基本	● **ディスク保護** DVD-R/-RW(VR) のみ保護できます。	□ **オン**：ディスクを保護します。録画および編集などができなくなります。 □ **オフ**：ディスク保護を解除します。
	[ディスク保護]が[オン]に設定されていても初期化 下記 できます。初期化するときは十分にご注意ください。	
初期化	● **VR モード**	VR モードで初期化します。
	一度ビデオモードで録画した DVD-R は VR モードで初期化できません。	
	● **ビデオモード**	ビデオモードで初期化します。
	• Ver.1.0 の DVD-RW はビデオモードで初期化できません。 • 一度 VR モードで初期化した DVD-R はビデオモードには戻せません。	
	● **HDD 初期化** 保護されているタイトルを含め、すべての録画内容が消去されます。また、受信した番組表も消去されます。	HDD の管理情報に不具合が生じたときのみ初期化します。通常は[HDD 初期化]は表示されません。テレビ画面に[HDDの情報が正しくありません。ディスク設定からHDD初期化を行ってください。]と表示されたときのみ選べます。
ファイナライズ	● **ファイナライズ** • 本機で録画した DVD-R/-RW(VR) を他の DVD-RW 対応のプレーヤーやレコーダーで再生できないときはディスクをファイナライズしてください。 • DVD-R/-RW(Video) のファイナライズについては P.52 をご覧ください。 • 本機でファイナライズした DVD-R/-RW(VR) はファイナライズしたあとも録画/編集できます。 • 他機でファイナライズされた DVD-RW(VR) をセットすると[ファイナライズ解除してください]と表示されることがあります。このときは、ファイナライズを解除してください。 右記 本機で録画 / 編集できるようになります。 • ファイナライズに必要な時間は、ディスクの種類や録画されている時間/タイトル数によって異なります(数分～1時間程度)。未録画部分が多いほどファイナライズに時間がかかります。	**1** ファイナライズしたいディスクをセットする **2** ホームメニューから[ディスク設定]を選んで 決定 を押す **3** [ファイナライズ]→[ファイナライズ実行]→[次画面へ]と選んで 決定 を押す ➡ **ファイナライズを途中で中止する** [中止]が表示されているときに 決定 を押す([中止]が最初から表示されていないときは中止できません) ➡ **ファイナライズを解除する** [ファイナライズ]→[ファイナライズ解除]→[開始]と選んで 決定 を押す
HDDの最適化	● **HDD の最適化** テレビ画面に[HDD の最適化を行うことをお奨めします。ディスク設定で設定することができます。]または[HDD の最適化を行ってください。ディスク設定で設定することができます。]と表示されたときに実行します(警告文が表示されなくても実行できます)。 • HDD の最適化には最大 8 時間かかります。HDD の最適化実行中は録画や再生など一切の機能が働きません。 • 途中で中止したときは、中止するまでの処理が有効になります。	**1** ホームメニューから[ディスク設定]を選んで 決定 を押す **2** [HDD の最適化]→[最適化実行]→[開始]と選んで 決定 を押す ➡ **HDD の最適化を途中で中止する** [中止]が表示されているときに 決定 を押す([中止]が最初から表示されていないときは中止できません) **最適化とは** 録画/消去を繰り返すことで発生した記録領域の不連続化を解消して整理することです。

応用設定

本体設定からチャンネルを設定する

1 ホームメニューを表示する

2 [本体設定]を選んで決定する

3 [チューナー]を選んで決定する

- □ 自動チャンネル設定 → オートスキャン P.119
  → 一括チャンネル設定 P.119
- □ 個別チャンネル設定 P.120
- □ ガイドチャンネル設定 P.122

オートスキャン	一括チャンネル設定	個別チャンネル設定
受信可能なすべてのチャンネルを設定します。CATV やマンションの共同アンテナで受信しているときはこの方法で設定します。 P.119	**あらかじめ決められた放送局のみ設定します。地域によってはほとんど映らないことがあります。** P.119	[自動チャンネル設定]で設定したあと、**特定のチャンネルだけ受信できなかったとき**または**映りが悪かったとき**はこの方法で設定します。P.120

- 不要なチャンネルを削除したいときは P.121 をご覧ください。
- 地上デジタル放送の開始によって、現在の地上アナログ放送のチャンネルが変更されたときは、[個別チャンネル設定] P.120で該当する放送局の受信チャンネルを変更してください。

オートスキャン

受信可能な放送局を自動で選んでチャンネルを設定します。

1 [自動チャンネル設定]→[オートスキャン]を選んで決定する

オートスキャン
地域名 東京
コード 0 4 2

2 [地域名]を選んで決定する

『地域別地域コード・放送局一覧』 P.142をご覧になり、最寄りの[地域名]を選んでください(数字ボタン(0 ～ 9)で[コード]を入力しても地域名を選べます)。ここで選んだ地域の番組表を受信します。

オートスキャンが終わるまでしばらくお待ちください。

決定 を押すと中止できます。

3 [チャンネル設定結果]を確認して決定する

- [時計合わせ] P.107の[ジャストクロックチャンネル]が正しく設定されているか確認してください。
- ガイドチャンネルが正しく設定されているか確認してください。 P.122

設定したあとに映らないチャンネルがあるときは P.128 の『故障かな？と思ったら(チャンネル設定)』をご覧ください。

一括チャンネル設定

VHF/UHF の放送局の受信チャンネルを設定します。

1 [自動チャンネル設定]→[一括チャンネル設定]を選んで決定する

2 [地域名]を選んで決定する

『地域別地域コード・放送局一覧』 P.142 をご覧になり、最寄りの[地域名]を選んでください(数字ボタン(0 ～ 9)で[コード]を入力しても地域名を選べます)。ここで選んだ地域の番組表を受信します。

3 [一括チャンネル設定結果]を確認して決定する

設定したあとに映らないチャンネルがあるときは P.128 の『故障かな？と思ったら(チャンネル設定)』をご覧ください。

個別チャンネル設定

1 [個別チャンネル設定]→[次画面へ]を選んで決定する

2 表示チャンネルを切り換える

- 設定を変更したチャンネルはガイドチャンネルも変更してください。P.122
- NHK教育チャンネルの表示チャンネルを変更したときは、[時計合わせ] P.107 の[ジャストクロックチャンネル]も設定してください。

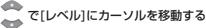
表示ch　NHK総合　1ch
スキップ　しない
受信チャンネル　1ch
レベル　0
放送局名表示　オン
GR設定　オン

3 [スキップ]にカーソルを移動して[しない]を選ぶ

[する]を選ぶとチャンネルを切り換えたときにチャンネルがとばされます。

4 [受信チャンネル]にカーソルを移動して、割り当てたいチャンネルを選ぶ

表示チャンネルをC13～C63(CATV)に設定したときは受信チャンネルを変更できません。

➡ 映像の映りが悪いとき

1. で[レベル]にカーソルを移動する
2. で映りが良くなるレベルに調整する

➡ 放送局名表示を設定する

1. で[放送局名表示]にカーソルを移動する
2. で[オン]または[オフ]を選ぶ

オン：放送局名で表示します([ガイドチャンネル設定] P.122 で表示される放送局名の[表示ch]が設定されているときに表示できます)。
オフ：表示チャンネルで表示します。

GR(ゴーストリダクション)を設定する

ゴーストの発生によって見にくくなったチャンネルのゴーストを軽減します。映像がダブって見えるとき、またはぼやけて見えるときに設定します。

 で［オン］を選ぶ

- ゴーストリダクション機能は、地上アナログ放送をご覧になるときのみ働きます(CATV や外部入力端子からの映像には働きません)。
- ゴーストリダクション機能は、チャンネルを切り換えた数秒後に働き、大きなゴーストから少なくしていきます。ただし、このとき一時的にゴーストが増えたり、画像が一瞬またたいたりすることがあります。
- 電波が弱いとき、[オン]に設定すると新たにゴーストが付くことがあります。
- [オン]に設定すると見にくくなることがあります。このようなときは[オフ]に設定してください。

ゴーストとは

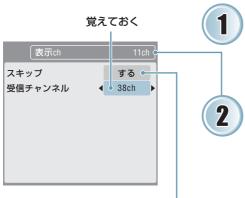
電波の乱反射によって、映像がダブって見えたり、ぼやけて見えたりする現象です。ゴーストが発生する原因は、放送局とテレビアンテナの間に障害物(高層ビルなど)があるときなど、場所や天候によってさまざまです。このため、ゴーストを完全に消すことはできません。また、発生原因によっては時間の経過とともにゴーストが大きく変化したり、映像が揺れたりすることがあります。

受信チャンネルとは

放送局が実際に送信しているチャンネルです。

番組表ホスト局の表示チャンネルを変更すると、番組表が受信できなくなります。

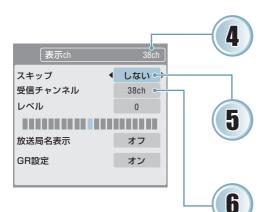
表示チャンネルを変更する

例 [一括チャンネル設定]で設定された受信チャンネル38chの表示チャンネルを11chから38chに変更する

1 [個別チャンネル設定]→[次画面へ]を選んで決定する

2 11ch(変更したいチャンネル)を選ぶ

受信チャンネル(例では 38ch)を覚えておいてください。

3 [スキップ]にカーソルを移動して[する]を選ぶ

11ch が表示されなくなります。

4 38ch(表示させたいチャンネル)を選ぶ

5 [スキップ]にカーソルを移動して[しない]を選ぶ

6 [受信チャンネル]にカーソルを移動して覚えておいた受信チャンネル(38ch)を選んで決定する

- 表示チャンネルが 11ch から 38ch に切り換わります。
- 表示チャンネルを変更したときはガイドチャンネルも変更してください。P.122

➡ 不要なチャンネルを削除する

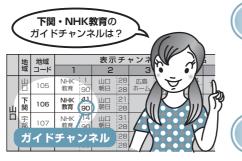
1 チャンネル で削除したいチャンネルを選ぶ

2 [スキップ]→[する]を選ぶ

表示チャンネルとは

本体表示窓またはテレビ画面に表示されるチャンネルです。チャンネルを切り換えるとき、または録画を予約するときは表示チャンネルを使います。

ガイドチャンネル設定

例 [下関]のNHK 教育のガイドチャンネルを設定する

1 設定したい放送局のガイドチャンネルを確認する

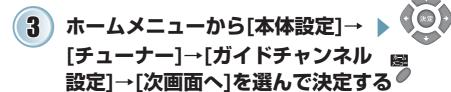
P.142

[下関]のNHK 教育のガイドチャンネルは[90]です。

2 設定したい放送局(例では[NHK 教育])が映っているチャンネルに切り換える

本体表示窓に表示されるチャンネルを確認してください。

たとえば、NHK 教育が25ch に映っているとき
(このチャンネルを覚えておいてください)。

3 ホームメニューから[本体設定]→[チューナー]→[ガイドチャンネル設定]→[次画面へ]を選んで決定する

4 [ガイドch]欄に 1 で確認したガイドチャンネル(または放送局名)が表示されているページに切り換える

ガイドch	放送局名	表示ch
80	NHK総合	9
90	NHK教育	1
1		----
2		----
3		----

例では、２ページ目を選びます。

5 設定したいガイドチャンネルを選ぶ

例では、[90](NHK 教育)を選びます。

ガイドチャンネル設定 2/21

ガイドch	放送局名	表示ch
80	NHK総合	9
90	NHK教育	25
1		----
2		----
3		----

6 2 で確認したチャンネルに合わせて決定する

- 例では、[表示 ch]欄を[25]にします。
- 放送局名表示の設定は P.120 をご覧ください。

ガイドチャンネルとは

G コードシステムでの予約録画に使うチャンネルです。放送局ごとに指定されています。
また、番組表を取得するときも使います。

番組表に表示されない放送局があるとき

番組表に表示される放送局は地域ごとに決められています。設定した地域に登録されていない放送局は、映像が受信できても番組表には表示されません。
表示される放送局とそのガイドチャンネルは『番組表対応放送局一覧』で確認してください。P.146

CATV(ケーブルテレビ)または外部機器などからBS アナログ放送を録画するときのWOWOW 放送、および衛星放送のガイドチャンネルについては下記の表をご覧ください。

		ガイドチャンネル
衛星放送	WOWOW	73
	NHK衛星第一	74
	NHK衛星第二	76

オーディオ DRC(音質設定)

オーディオ DRC(ダイナミックレンジコントロール)には、大きい音を小さく、小さい音を大きくして再生する効果があります。たとえば、映画のセリフなどが聞きづらいときや深夜に映画を見るようなときに変更します。

再生中に

1 ホームメニューを表示する ▶

2 [画質 / 音質設定]→[音質設定]を選んで決定する ▶

3 設定を変更する ▶

4 [音質設定]を終了する ▶

- オーディオ DRC は DVD のドルビーデジタル音声にのみ働きます。
- ディスクによって効果が小さいことがあります。

テレビコントロール

お使いのテレビのメーカーを本機のリモコンに設定して、お使いのテレビを操作できます。

1 クリア を押しながら、数字ボタン(0 ～ 9)で 2 桁のメーカーコードを入力する

設定が完了するとインジケーターが点灯します。

2 テレビが操作できるか確認する

1 つのメーカーコードに複数のコードがあるときは、操作できるまで順にコードを設定してください。

メーカーコード表

メーカー名	コード	メーカー名	コード
パイオニア	00, 35, 40, 44	GOLDSTAR(LG)	10, 23
RCA	01, 15, 16, 17, 18	ビクター	33, 13, 42
シャープ	02, 19, 27	サンヨー	14, 21
ソニー	04	ゼネラル	34
東芝	31, 05, 26, 43	フナイ	36
日立	32, 06, 24, 25	NEC	37
PHILIPS	07	アイワ	38
松下	22, 08, 41	サムソン	73, 75
三菱	09		

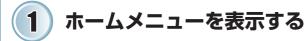
「メーカーコード表」にあるメーカーのテレビでも操作できないことがあります。

録画する映像の画質を調整する
ピクチャークリエイション

受信しているテレビ番組の映像や接続しているビデオ機器などから入力される映像の画質をお好みに調整できます。

停止中に

1 ホームメニューを表示する

2 [画質 / 音質設定]→[画質設定]を選ぶ

3 画質を選ぶ

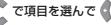
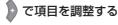
[チューナー]、[ビデオ]、または[レーザーディスク]を表示中に 画面表示 を押すと設定値を確認できます。再度押すと画質選択画面に戻ります。

画質選択画面

- ■ **チューナー**
  テレビ番組を録画するときに選びます。
- □ **ビデオ**
  ビデオ機器などからの映像を録画するときに選びます。
- □ **レーザーディスク**
  映像信号処理を抑えた設定です。レーザーディスクなどの映像を録画するときに選びます。
- □ **メモリー 1/2/3**
  項目ごとに調整した画質を記憶できます。設定項目の内容は **右記** をご覧ください。

➡ メモリー 1/2/3 を選んだとき

1 で[詳細設定]を選んで 決定 を押す

2 で項目を選んで で項目を調整する

決定 を押すと、画質を確認しながら調整できます。再度押すと詳細設定画面に戻ります。

4 [画質設定]を終了する

DV 入力端子からの映像は[プログレモーション]および[ピュアシネマ]のみ調整できます。※

入力ごとに設定できます

チャンネル(＋/－)ボタンまたは**入力切換ボタン**で入力を切り換えられます。テレビ番組(本機内蔵チューナー)と外部入力(L1/L2/L3/DV)に接続している機器のそれぞれに個別に記憶できます。この設定は一部の項目を除き録画した映像にも反映されます。
外部入力(L1/L2/L3/DV)のお買い上げ時の設定は[レーザーディスク]です。

メモリー 1/2/3 を選んだときの設定項目

プログレモーション※
プログレッシブスキャン映像に効果を与える設定で、動画向きや静止画向きの映像に調整します。

ピュアシネマ※
プログレッシブスキャン回路の動作をフィルム素材の入力信号に最適な設定にします。通常は[自動]に設定しますが、映像が不自然なときは[オフ]に設定します。『ピュアシネマモード』P.125 もあわせてご覧ください。

3 次元 YC 分離
入力信号の3次元YC分離の設定を動画向き、または静止画向きに調整します。

YNR
入力信号の輝度(Y)信号のノイズを軽減します。

CNR
入力信号の色(C)信号のノイズを軽減します。

ディテール
入力信号の画像の輪郭を強調します。

白 AGC
白AGCを[オン]に設定すると、入力信号の輝度レベルが高すぎるときに自動で最適なレベルに補正します。

白レベル
入力輝度信号の白色のレベルを調整します(白レベル設定の値は、白AGCが[オフ]のときのみ有効です)。

黒レベル
入力輝度信号の黒色のレベルを調整します。

黒セットアップ
入力輝度信号の黒浮きを補正します。通常は[0 IRE]を選びます。入力信号の黒色が浮いているようなときは[7.5 IRE]を選びます。

ガンマ補正
入力信号の画像の暗い部分の見え方を強調します。

色あい
入力色信号の緑色と赤色のバランスを調整します。

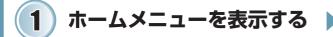
色の濃さ
入力色信号の色の濃さを調整します。

※『コンポーネント出力』を[プログレッシブ]に設定しているときのみ調整できます。

再生する映像の画質を調整する

お使いのテレビに合わせて、再生する映像の画質をお好みに調整できます。

再生中に

1 ホームメニューを表示する ▶

2 [画質/音質設定]→[画質設定]を選ぶ ▶

3 画質を選ぶ ▶

[テレビ(CRT)]、[PDP]、または[プロフェッショナル]を表示中に 画面表示 を押すと設定値を確認できます。再度押すと画質選択画面に戻ります。

画質選択画面

■ **テレビ(CRT)**
普通のテレビと接続しているときに選びます。

□ **PDP**
プラズマテレビと接続しているときに選びます。

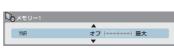
□ **プロフェッショナル**
映像信号処理を抑えた設定です。プロ用モニターと接続しているときに選びます。

□ **メモリー 1/2/3**
項目ごとに調整した画質を記憶できます。設定項目の内容は **右記** をご覧ください。

➡ メモリー 1/2/3 を選んだとき

1 で[詳細設定]を選んで 決定 を押す

2 で項目を選んで で項目を調整する

決定 を押すと、画質を確認しながら調整できます。再度押すと詳細設定画面に戻ります。

4 [画質設定]を終了する ▶

ピュアシネマモード

DVD-Video の映像信号には次の2種類があります。
→「ビデオ素材」:映像情報を30コマ/秒で記録した信号
→「フィルム素材」:映像情報を24コマ/秒で記録した信号
ピュアシネマモードは、「フィルム素材」の映像信号を異なるコマが混じりあうことなく60コマ/秒のプログレッシブ映像信号に変換して、鮮明な映像を楽しめます。
「フィルム素材」の映像が再生されているときは、ディスクの情報画面に[#]が表示されます。P.126

メモリー 1/2/3 を選んだときの設定項目

プログレーション※
プログレッシブスキャン映像に効果を与える設定で、動画向きや静止画向きの映像に調整します。

ピュアシネマ※
プログレッシブスキャン回路の動作をフィルム素材の入力信号に最適な設定にします。通常は[自動 1]に設定しますが、映像が不自然なときは[自動 2]、[オン]、または[オフ]に切り換えてください。『ピュアシネマモード』上記 もあわせてご覧ください。

YNR
輝度(Y)信号のノイズを軽減します。

BNR
映像のブロックノイズ(MPEG圧縮時に発生するブロック状の歪み)を軽減します。

ディテール
画像の輪郭を強調します。

白レベル
白色のレベルを調整します。

黒レベル
黒色のレベルを調整します。

黒セットアップ
入力輝度信号の黒浮きを補正します。通常は[0 IRE]を選びます。接続するモニターとの組み合わせによって黒色が沈みすぎているときは[7.5 IRE]を選びます。

ガンマ補正
入力信号の画像の暗い部分の見え方を強調します。

色あい
緑色と赤色のバランスを調整します。

色の濃さ
色の濃さを調整します。

※『コンポーネント出力』を[プログレッシブ]に設定しているときのみ調整できます。

ディスク情報を見る

表示される情報やディスク情報画面の数はディスクの種類や動作状態によって異なります。

ディスク情報を表示する ▶ 画面表示

押すたびにディスク情報画面が切り換わります。

- 1回押すとHDDとDVDの動作状態が同時に表示されます。
- 2 回押し以降は、現在操作しているディスクの詳しい情報が表示されます。等速ダビング中、同時録画再生中、および追いかけ再生中は再生中のディスク情報が表示されます。

➡ ディスク情報画面を消す

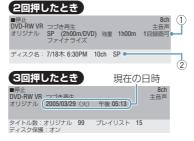
ディスク情報画面が消えるまで数回 画面表示 を押す

例 HDD で追いかけ再生をしているとき

1回押したとき

例 DVD-RW(VR) の停止中

2回押したとき

3回押したとき

①**コピーコントロール情報**
「1 回だけ録画可能」または「録画禁止」の番組を受信中に表示されます。

②音楽トラック以外の再生できるファイルが混在している CD の停止中は[混在ファイル：ＷＭＡ / MP3]のようにファイルの種類が表示されます。

例 DVD-Videoの再生中

2回押したとき

3回押したとき

①24 コマ / 秒で記録されたフィルム素材の映像を再生中に[♯]が表示されます。「1 回だけ録画可能」な映像を録画して再生すると[!]が表示されます。

②**転送レート**
DVD に記録されている映像 / 音声などの情報量(合計)を表示します。

気がきくナビ

各種情報や操作ガイド画面を表示します。

気がきくナビボタンを押して表示する

画面右下に マークが表示されているときに 気がきくナビ を押す

もう一度押すとガイド画面が消えます。

例 ディスクナビの操作方法を確認する

ディスクナビに マークが表示されているのを確認して 気がきくナビ を押します。

こんなときに気がきくナビを表示します。

停止中に 気がきくナビ を押すと、まだ視聴していないタイトルを再生したり番組表データ送信時刻を確認することができます。

チャイルドロック　本体やリモコンのボタン操作を禁止する

チャイルドロックを設定するとボタン操作ができなくなります。ボタンを押すと本体表示窓に<LOCK>と表示されます。

電源オフ中に　**■停止ボタンを３秒以上押す**

解除するときも同じ操作をします。

すべての設定をお買い上げ時の状態に戻す

ディスクがセットされているときは、あらかじめ取り出してください。

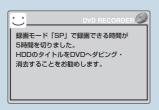
電源オン中に　**■停止ボタンを押しながら ⏻ 電源ボタンを押す**

- すべての設定をお買い上げ時の状態に戻すと本機の電源がオフになります。
- 再度、電源をオンにするとセットアップナビが表示されます。P.22

- 記憶していたメモリー（予約内容など）も同時に消去されます（HDDに録画されているタイトルは残ります）。
- [リモコンモード] P.116 も[レコーダー 1]に戻ります。

自動で表示される気がきくナビ

本機の情報や、予約するときに最適な設定などを自動で表示します。

例　HDD 残量が不足すると、電源オン時にお知らせします。

自動で表示したくないときは、[本体設定]→[基本]→[気がきくナビ]→[オフ]に設定してください。P.107[オフ]に設定しても画面に マークが表示されているときは、を押して各種情報や操作ガイド画面を参照できます。

応用設定

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら以下の項目を確認してください。また、本機と接続している機器(テレビなど)もあわせて確認してください。
それでも正常に動作しないときは『保証とアフターサービスについて』P.148 をお読みのうえ、販売店にお問い合わせください。

症状	原因 / 対策
映像	
映像が映らない。	• ビデオケーブルが正しく接続されているか確認してください。P.12 • テレビの入力を切り換えてください。 • D1/D2映像出力端子でプログレッシブ映像信号に対応していないテレビと接続しているときに[コンポーネント出力]を[プログレッシブ]に設定すると映像が映らなくなることがあります。もし、映らなくなってしまったときは本体の■**停止ボタン**を押しながら▶**再生ボタン**を押してください。P.108
外部機器(ビデオ、BSチューナーなど)の映像が映らない。	• リモコン右上の**入力切換ボタン**を数回押してください。 • ビデオケーブルが正しく接続されているか確認してください。P.14-21
映像が不自然に見える。	• [コンポーネント出力]を[プログレッシブ]に設定していると映像が不自然に見えることがあります。このようなときは、[画質設定]の[ピュアシネマ]の設定を変更してください。P.124 P.125
映像が横方向に伸びているように見える。	• 本機とテレビをS映像端子で接続しているとき、テレビによっては映像を横方向に引き伸ばしてしまうことがあります。このようなときは[S映像出力]を[S1]に設定してください。P.108
テレビ画面サイズが切り換わらない。 画面が縦、または横に伸びている。	• お使いのテレビに合わせて[テレビ画面サイズ]を設定してください。P.114 • **DVD-R/-RW(Video)** に 16：9(ワイド)の映像を録画したときは切り換わりません。 • アスペクト信号(ID-1)が入っていない縦長の映像を外部入力(L1/L2/L3/DV)から録画したときは切り換わりません。外部入力端子に接続している機器側で4：3の正常な映像を出力させてから録画してください。 • 4：3(パンスキャン)に設定しても **DVD-Video** のディスクや録画モードによっては4：3(レターボックス)に切り換わることがあります。 • 本機で設定できないときは、テレビ側で設定してください。
再生中に画像が乱れる、または画像が暗い。 ビデオデッキで録画すると映像が乱れる。	• 本機はアナログコピープロテクションシステムに対応しています。コピー禁止信号が入っているディスクをビデオデッキなどを経由して再生したりビデオデッキに録画して再生したりすると、コピープロテクションシステムにより正常に再生できません。本機とテレビは直接接続してください。
セットアップナビ	
セットアップナビが表示されない。	• ホームメニューから[本体設定]→[基本]→[セットアップナビ]を選んで**決定ボタン**を押してください。 • テレビの入力を切り換えてください。 • ビデオケーブルが正しく接続されているか確認してください。P.12
セットアップナビでチャンネルを設定したが映像が映らない、または映りが悪い。	• アンテナが正しく接続されているか確認してください。P.12 • [本体設定]から再度チャンネルを設定してください。P.118
チャンネル設定	
[一括チャンネル設定]で設定したが、ほとんどのチャンネルが映らない、または映りが悪い。	• マンションなどの共同アンテナでチャンネルを受信しているとき、またはCATV(ケーブルテレビ)をアンテナで受信しているときは[オートスキャン]で設定してください。また、[一括チャンネル設定]で隣接した地域コードを入力して再度設定すると改善されることがあります。P.119
[オートスキャン]で設定したが、ほとんどのチャンネルが映らない。	• アンテナが正しく接続されているか確認してください。P.12
・[一括チャンネル設定]または[オートスキャン]で設定できない。 ・一部のチャンネルが映らない、または映りが悪い。 ・CATV(ケーブルテレビ)のチャンネルが映らない。	• [個別チャンネル設定]で設定してください。P.120(チャンネルを追加または変更したときは、ガイドチャンネルも設定してください。P.122) • 本機で受信できないスクランブル処理されたCATVのチャンネルなどがあります(詳しくはCATV局にお問い合わせください)。CATVチューナーで受信できるチャンネルは、本機の外部入力端子に接続してご覧ください。P.21
映像が二重になる(ゴースト)	• 近くに山、大きな建物、または樹木などがあるときは、それらの反射電波の影響も考えられます。アンテナの向きや高さを変えてみてください。 • [GR設定]を変更してみてください。P.120

症状	原因 / 対策
録画	
ディスクテーブルが出てきてしまう。	• 本機で録画できないディスク(DVD+RW/DVD+Rなど)の可能性があります。☞ **P.54** • ディスクをクリーニングしてください。☞ **P.147** • ディスク不良の可能性があります。新しいディスクまたは国内メーカーのディスクに交換してください。
録画できない、またはできなかった。	• 「録画禁止」信号が記録されている映像は録画できません(**DVD-Video**またはCS放送のペイ・パー・ビューの映像など)。 • 残量が足りているか確認してください。残量がないときは不要なタイトルを消去してください(**HDD**、**DVD-RW(VR)**のみ)。☞ **P.80** • 予約録画待機中または予約録画中に停電がなかったか確認してください。 • 録画した時間(予約録画のとき)が重なっていないか確認してください。☞ **P.44** **録画先が HDD のとき** • タイトル数がすでに999になっているときは録画できません。不要なタイトルを消去してください。☞ **P.80** **録画先が DVD のとき** • タイトル数がすでに99になっているディスクがセットされているときは録画できません。不要なタイトルを消去してください。☞ **P.80** • **DVD-R/-RW(Video)**に「1回だけ録画可能」な番組は録画できません。 • [ディスク保護]が[オン]に設定されているディスクがセットされているときは録画できません。☞ **P.116** • 他機でビデオモード録画したディスクは本機で追加録画することはできません。
「1回だけ録画可能」な番組を録画できない。	• **HDD**またはCPRM対応の**DVD-R/-RW(VR)**にのみ録画できます。☞ **P.54**
DVDの記録方式(VRモードとビデオモード)を切り換えられない。	• **DVD-RW**では、お使いになるディスクを初期化してください。☞ **P.117** ただし、録画されている映像がすべて消去されます。 • Ver.1.0の**DVD-RW**にはビデオモードで録画できません。Ver.1.1またはVer.1.2のディスクをお使いください(バージョンはジャケットなどに表示されています)。 • 一度VRモードで初期化した**DVD-R**はビデオモードに戻せません。 • 一度ビデオモードで録画した**DVD-R**はVRモードで初期化できません。
二カ国語の主音声と副音声を同時に記録できない。	• 下記のときは二カ国語の主音声と副音声を同時に記録できません。 → 録画先がHDDで[HDD記録モード]を[ビデオ互換オン]に設定しているとき → 録画モードを[LPCM]に設定しているとき → 録画先がDVDで**DVD-R/-RW(Video)**がセットされているとき [二カ国語時記録音声]で記録する音声をあらかじめ選んでください(選んだ音声だけが記録されるため、再生中に音声を切り換えられません)。☞ **P.108**
録画したタイトルがなくなっている。	• 「自動録画」☞ **P.38** で録画したタイトルは、**HDD**の残量が少なくなる、または**HDD**のタイトル数が998以上になると自動で消去されます。消去したくないときはタイトルを保護してください。☞ **P.82**
番組表が表示されない、または更新されない。	• ホスト局とその他のチャンネルのガイドチャンネルが正しく設定されているか確認してください。☞ **P.27** (お住まいの地域のホスト局は ☞ **P.142** で確認してください)。 • アンテナが正しく接続されているか確認してください。☞ **P.12** • 取得チャンネルや時刻を手動で設定していないか([番組表設定]が[手動]に設定されていないか)確認してください。[番組表設定]を[自動]に設定してください。取得チャンネルや時刻が放送局などの都合で変更になったときのみ[手動]で設定してください。☞ **P.107** • 地域名や受信チャンネルが正しく設定されているか確認してください。☞ **P.118** • 時計が合っているか確認してください。☞ **P.107** 番組表データは1日数回送信されます。お買い上げ時は番組表を表示できるまでに1日程度かかることがあります。また、番組表データの送信時刻に本機をお使いのときは番組表を受信できません。電源をオフにしているときのみ受信できます。 • ホスト局の受信状態が悪いときは表示/更新されません。 • 取得チャンネルや時刻が変更されたときは番組表を受信できません。[番組表設定]を[手動]に設定して取得チャンネルや時刻を選んでください。☞ **P.107** • **HDD**を初期化したときは受信した番組表が消去されます。

症状	原因 / 対策
番組表	
番組表ボタンを押すと、「指定した地域での番組表取得チャンネルが受信できません」と表示される。	• 指定した地域のホスト局が受信できません。近隣の地域のホスト局が受信できるときは、再度地域を指定してチャンネルを設定すると番組表を受信できます。P.118
番組表に表示されない放送局がある。	• 表示されない放送局のガイドチャンネルが正しく設定されているか確認してください。P.122 • 番組表に表示される放送局は地域ごとに決められています。設定した地域に登録されていない放送局の番組では、映像が受信できても番組表は表示できません。P.146 • 地域名や受信チャンネルが正しく設定されているか確認してください。P.118
番組表に表示されない番組がある。	• 受信状態によっては、すべての番組表データを受信できないことがあります。[番組表受信感度]を[高い]に設定すると改善されることがあります。P.107 • 時刻別番組表には、30 分未満の番組が表示されません。番組の右側に ☰ が表示されているときは、番組を選んで**決定ボタン**を押すと表示されます。またはチャンネル別番組表で確認してください。P.29
予約して録画すると黒い画面が録画される。 間違った放送局が表示される。 予約するとチャンネルが正しく設定されない。	• その放送局のガイドチャンネルが正しく設定されているか確認してください。P.122 • 地域名や受信チャンネルが正しく設定されているか確認してください。P.118 • 「自動録画」は、番組表に表示されている番組を録画するため、映像が受信されていない放送局の番組を録画することがあります。受信されていない放送局は[個別チャンネル設定] P.120 でスキップ[する]に設定してください。
録画した番組とタイトル名が合っていない。	• 番組を予約したあとに番組内容が変更されたときは予約したときのタイトル名で録画されます。 • **DVD** に録画したときは、⊟ や ⊠ などの記号がタイトル名から削除されます。またタイトルの末尾に[GG]が付きます(タイトル名を編集したときを除く)。
予約録画	
予約(G コード予約含む)できない。 予約の延長ができない。	• 下記のときは予約できません。 → すでに 32 番組予約されているとき → オートスタート録画中またはオートスタート録画が設定されているとき P.50
G コード予約が正しくできない。 本体表示窓に < CODE ERROR > と表示された。	• ガイドチャンネルが設定されているか確認してください。P.122
予約録画が始まらない。 	• 下記の動作中は始まりません。動作が終了すると録画が始まります。 → 録画 ● ボタンを押してすでに録画が始まっているとき → 等速ダビング中 → 初期化中 → ファイナライズ中またはファイナライズ解除中 → **HDD** の最適化実行中
本体表示窓の < ◷ > が点滅している。	• 予約した番組を正常に録画できないときに点滅します。 **録画先が HDD のとき** → タイトル数がすでに 999 になっているとき **録画先が DVD のとき** → ディスクがセットされていないとき → 録画できないディスクがセットされているとき → 残量がないとき → タイトル数がすでに 99 になっているディスクがセットされているとき → [ディスク保護]が[オン]に設定されているディスクがセットされているとき P.117
予約録画の開始時刻がずれる。	• ジャストクロック機能が働いているか確認してください。下記のようなときはジャストクロック機能が働きません。P.23 P.107 → ジャストクロックチャンネルが正しく設定されていないとき → 時報が放送されないとき(高校野球が放送されているときなど) → 時報が放送されるときに本機の電源がオンのとき → 時報と本機の現在時刻が 3 分以上ずれているとき → 時報のバックに別の音声が流れているとき → 時報の前後数分間に録画が予約されているとき → オートスタート録画が設定されているとき

症状	原因 / 対策
予約録画	
予約録画実行中に予約の追加または延長ができない。	• オートスタート録画が設定されているときの予約録画中は、本体およびリモコンでの操作ができなくなります。予約録画を解除すれば操作できます。 P.46
オートスタート録画	
「オートスタート録画」が設定できない。	• 下記のときは設定できません。 → 再生中、録画中、または予約録画待機中 → 残量がないとき(残量がないときは不要なタイトルを消去してください P.80) → HDD のタイトル数がすでに 999 になっているとき
「オートスタート録画」が始まらない。	• 予約録画実行中はオートスタート録画が始まりません。また、オートスタート録画中に他の録画予約の開始時刻になったときは、オートスタート録画は中断され、予約されていた録画が始まります。録画が終わるとオートスタート録画が再開されます。
ファイナライズ	
背景が選べない(作成されたディスクメニューが文字情報のみだった)。	• DVD-R/-RW(VR) では背景を選ぶことができません。 • 下記の機種で録画した DVD-R/-RW(Video)をファイナライズすることはできますが、背景を選ぶことはできません(作成されるディスクメニューは文字情報のみとなります)。 DVR-1000 アップグレード /DVR-2000/DVR-7000/DVR-3000
ファイナライズが解除できない。	• 下記のディスクのファイナライズは解除できません。 → 本機以外で録画した DVD-R/-RW(Video) をディスクバックアップした DVD-RW → DVD-R → DVD-R/-RW(VR)(ファイナライズ済でも追加して録画 / 編集できます) → DVD-R(Video) をディスクバックアップした DVD-RW
ファイナライズできない。	• 他機で録画したディスクはファイナライズできないことがあります。
再生	
再生できない、またはディスクテーブルが出てきてしまう。	• パソコンで記録されたディスクは再生できないことがあります。 • ディスクをディスクテーブルに正しくセットしてください。 • ディスクの表裏を正しくセットしてください。 • ディスクをクリーニングしてください。 P.147 • リージョン No. が一致していることを確認してください(DVD-Video)。 P.141 • 本機で再生できるディスクであることを確認してください。 P.76
本機で録画したディスクを DVD プレーヤーまたは他の DVD レコーダーで再生できない。	• DVD-R/-RW(Video) を再生するときは、ファイナライズしてください (ファイナライズしても再生できない DVD プレーヤーや DVD-ROM ドライブもあります)。 P.52 • DVD-R(VR) を DVD-ROM ドライブで再生するときは、ファイナライズしてください (ファイナライズしても再生できない DVD-ROM ドライブもあります)。 • 「1 回だけ録画可能」な番組を録画したディスクは、CPRM に対応していない DVD プレーヤーまたは DVD レコーダーで再生できません。 P.54-55 • 記録したレコーダーの記録特性、ディスクの特性、ディスクの傷 / 汚れ、再生する機器のピックアップレンズの汚れ / 結露などにより再生できないことがあります。 • 本機で録画した DVD-RW(VR) は RW COMPATIBLE の表記のある DVD-RW 対応プレーヤーや DVD レコーダーで再生できます。再生できないときは、本機でディスクをファイナライズしてください。 P.52 また、再生する機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。 • DVD-R(VR) は DVD プレーヤーでは再生できません。 • DVD-R(VR) は DVD レコーダーでは再生できないことがあります。 • 録画されたタイトルの合計時間が 12 時間を超える DVD-R/-RW(VR)は再生できない DVD レコーダーがあります。
他の DVD レコーダーで録画したディスクを再生できない。	• 他機でビデオモード録画したファイナライズされていないディスクは、本機で再生、追加録画及び編集(ファイナライズ含む)できません。 • 記録したレコーダーの記録特性やディスクの特性、ディスクの傷/汚れ、本機のピックアップレンズの汚れ / 結露などにより再生できないことがあります。

症状	原因 / 対策
再生	
つづき再生機能が解除されてしまう。	• 下記のとき、つづき再生は解除されます。 → 本機をお買い上げ時の設定に戻したとき • DVD-R、DVD-RW、DVD-Video、VideoCD では、下記のときも解除されます。 → ディスクを取り出したとき → オリジナルとプレイリストを切り換えて再生したとき(DVD-R/-RW(VR) のみ) → 録画、消去、または編集したとき → [本体設定]の[言語] P.110 または[視聴制限] P.115 の設定を変更したとき → DVD-R/-RW(Video) をファイナライズしたとき → DVD-RW(Video) のファイナライズを解除したとき
特殊再生(早送り / 早戻し / コマ戻し / コマ送り / スロー再生)	
特殊再生ができない、またはスムーズに再生できない。	• DVD-Video では特殊再生できないことがあります。 • 逆再生および逆方向のスロー再生がスムーズにできないディスクがあります。
通常の再生に戻ってしまう。	• チャプターの変わり目などで通常の再生に戻ってしまうことがあります。
特殊再生中の画質が悪い。	• コマ戻し再生中、逆再生中、および逆方向のスロー再生中は画質が低下します。
再生一時停止の映像がブレている。	• [ポーズモード]を[フィールド]に切り換えてください。P.114
音声、字幕、アングル切り換え	
音声ボタン/字幕ボタンを押しても音声/字幕が切り換わらない。	• 再生中に音声/字幕が切り換えられないディスクがあります。ディスクメニューで音声/字幕を切り換えてください。P.60
再生中に字幕が表示されない。	• 早送り / 早戻し、コマ戻し再生中、逆再生中、および逆方向のスロー再生中は字幕が表示されません。
再生中に音声が出力されない。	• 早送り / 早戻し中、コマ送り / コマ戻し中、およびスロー再生中は音声が出力されません。ただし、早送り 1 中のみ音声が出力されることがあります。 • オーディオ・ビデオケーブルが正しく接続されているか確認してください。P.12
切り換えた音声 / 字幕が元に戻ってしまった。	• ディスクを取り出したとき、またはつづき再生機能を解除したときは[音声言語] P.110 /[字幕言語] P.110 の設定に戻ります。
音声を切り換えたとき音声がしばらく途切れた。	• 静止画再生中(スライドショー)は音声が途切れることがあります。
二カ国語の音声が切り換えられない。	• 録画先が HDD で[HDD 記録モード]を[ビデオ互換オン]に設定しているときは、選んだ音声のみが記録されるため、再生中は音声を切り換えられません。 • 録画モードを[LPCM]に設定して録画されたタイトルでは、選んだ音声のみが記録されるため、再生中は音声を切り換えられません。 • 録画先が DVD で DVD-R/-RW(Video) がセットされているときは切り換えられません。 • 外部入力(L1/L2/L3/DV)を選んでいるときは、[外部音声]を[二カ国語]に設定して録画してください。P.108 • 二カ国語放送の番組を録画したディスクを再生中にドルビーデジタル音声をそのままデジタル出力しているときは音声を切り換えられません。付属のオーディオ・ビデオケーブルでアナログ音声端子を接続するか、または[Dolby Digital 出力] P.109 を[Dolby Digital → PCM]に設定すると音声を切り換えられます。
外部機器から二重音声(主音声と副音声)の収録されている映像を録画して再生したとき、主音声と副音声が重なって聞こえる。	• 外部機器から二カ国語放送などの二重音声の記録されている映像を録画するときは、必ず[外部音声]を[二カ国語]に設定してください。[ステレオ]に設定していると2つの音声(主音声 / 副音声)が重なって聞こえます。P.108
[96kHz PCM 出力]で[96kHz]に設定しているのにもかかわらず音声が 48kHz で出力される。	• ディスクによっては 48kHz に強制的に変換されることがあります。また、デジタル出力されないこともあります。

症状	原因 / 対策
音声、字幕、アングル切り換え	
が表示されたがアングルが切り換えられない。	• が表示されても切り換えられないディスクがあります。ディスクメニューで切り換えてください。P.58
フォトビューワー(USB 端子に接続した外部機器)	
USB 端子に接続した外部機器が動かない。	• 本機と接続できる機器か確認してください。P.62 • 長さ 5m 以内の USB ケーブルで接続してください。P.62 • USB ケーブルが正しく接続されているか確認してください。P.62 • 本機の電源をオフにしてから再度電源を入れ直して、外部機器の動作を確認してください。 • [USB 機器再起動]をしてから外部機器の動作を確認してください。P.116
USB端子に接続したデジタルカメラの写真が読み込めない。	• 本機と接続できる機器か確認してください。P.62 • デジタルカメラの電源がオンになっているか確認してください。 • 複数のデジタルカメラ、USBメモリー、またはメモリーカードリーダーなどが接続されているときは、最初に接続した機器からのみ読み込めます。
印刷できない。	• 本機と接続できる機器か確認してください。P.62 • プリンターは本体背面部の USB 端子に接続してください。P.10 P.62 • プリンターの電源がオンになっているか確認してください。 • [接続プリンター名確認]で接続しているプリンターを確認してください。P.116 • プリンターによっては[インデックスプリント]ができないことがあります。
プレイモード	
「プレイモード再生」できない。 プレイモード画面が表示できない。	• **DVD-Video** によってはプレイモード再生ができません。 • **DVD-Video** のディスクメニュー表示中はプレイモード画面を表示できません。 • **VideoCD** のPBC再生中はプレイモード画面を表示できません。PBC再生を解除してから操作してください。P.59
サーチモード	
指定した時間にサーチできない。	• タイムサーチでは指定した時間より少しずれた位置から再生を始めることがあります。
A-B リピート再生	
A-B リピート再生ができない。	• **HDD**、**DVD-Video**、**DVD-R/-RW(Video)** では、タイトルをまたいだ A-B リピート再生ができません。 • A-B リピート再生とプログラム再生を同時に行うことはできません。
消去と編集	
編集したタイトルが残っていない。	• 編集中に停電など電源がオフになったときは残りません。
タイトルを消去したが残量が増えない。	• **DVD-R**、**DVD-RW(Video)** では、消去されたタイトルが表示されなくなるだけで、残量は増えません。ただし、**DVD-RW(Video)**の最後に録画したタイトルを消去したときのみ残量が増えます。 • **DVD-RW(VR)** では、オリジナルの約 1 分以上連続した映像を消去しないと残量は増えません。残量を増やすにはできる限り長い範囲の映像を消去することをお勧めします（短い範囲の映像をたくさん消去したときは、消去した映像の合計時間と残量が一致しないことがあります）。 • ダビングリストやプレイリストのタイトルを消去しても残量は変わりません。
消去や編集ができない。	• **DVD** では、録画中に消去や編集ができません。 • **DVD-R/-RW(VR)** では、オリジナルの 5 秒未満の映像を消去できないことがあります。 • **DVD-R(VR)**の残量がなくなると編集操作ができなくなることがあります(**DVD-R**に管理情報を記録するための容量がなくなるためです)。 • **HDD**、**DVD-R/-RW(VR)** のオリジナルでは、消去によって隣り合わせになったチャプターは結合できません。 CHP1 CHP2 CHP3 ⇨ CHP1 CHP3 消去　結合できません

故障かな?と思ったら

症状	原因 / 対策
消去と編集	
編集部分の映像がずれる。	• 本機以外のDVDレコーダーで録画/編集したディスクを再生すると編集部分の映像が多少ずれることがあります。 • [シームレス再生]を[オン]に設定すると編集部分の映像が多少ずれることがあります。 P.114
DVD プレーヤーまたは他の DVD レコーダーでタイトル名が正しく表示できない。	• お使いのDVDプレーヤーまたはDVDレコーダーが全角文字表示に対応しているか確認してください。 • タイトル名を全角文字で入力した **DVD-R/-RW(Video)** を全角文字表示に対応していないDVDレコーダーでファイナライズすると正しく表示されません。このディスクは本機でも正しく表示できませんのでご注意ください。
ワンタッチダビング	
ワンタッチダビングできない。	• 下記のときはワンタッチダビングできません。 → 録画中のとき **ダビング先が HDD のとき** → **HDD** の残量がないとき(足りないときはできる限り録画します) → タイトル数がすでに 999 になっているとき → 他機で作成したDVDのタイトル(再生中に<PLAY>と本体表示窓に表示されるタイトルなど)をダビングしようとしたとき **ダビング先が DVD のとき** → **DVD** の残量が足りないとき(録画モードを変更してダビングする方法があります P.97) → タイトル数がすでに 99 になっているとき → 録画できないディスク(ファイナライズ済の **DVD-R/-RW(Video)**など)がセットされているとき →「1 回だけ録画可能」な映像を **DVD-R/-RW** にダビングしようとしたとき → [LP]、[EP]、[SLP]、[SEP]、[HDD 記録モード]が[ビデオ互換オフ]のときに[MN1]～[MN15]、[HDD記録モード]が[ビデオ互換オン]のときに[MN1]～[MN11]で録画した16：9(ワイド)の映像を **DVD-R/-RW(Video)** にダビングしようとしたとき → 16：9(ワイド)と4：3の映像が混在したタイトルを **DVD-R/-RW(Video)** にダビングしようとしたとき →「HDD記録モード」を「ビデオ互換オフ」に設定して[LP]/[MN9]～[MN15]で録画したタイトルを **DVD-R/-RW(Video)** にダビングしようとしたとき → 二カ国語放送が録画されたタイトルを **DVD-R/-RW(Video)** にダビングしようとしたとき →「XP+」で録画したタイトルをダビングしようとしたとき
ダビング / ダビングリスト	
高速でダビングできない。	• [HDD記録モード]を[ビデオ互換オフ]に設定して録画すると **DVD-R/-RW(Video)**に高速でダビングできないことがあります。詳しくは『ダビングリストでダビングするときのディスクの記録方式による制限(HDD→DVD)』をご覧ください。 P.105 • **HDD** に[XP+]で録画したタイトルは **DVD** に高速ダビングできません。 • **DVD-R/-RW(Video)** から **HDD** に高速でダビングすることはできません。 • 下記のようなタイトルを **DVD-R/-RW(VR)**から **HDD**に高速でダビングすることはできません(ダビングリストに追加して、高速ダビングを始めることはできますが、実際は **HDD** にダビングされていません)。 →「1 回だけ録画可能」な映像が録画されているタイトル → プレイリストのタイトル 上記以外にも他のDVDレコーダーで録画したタイトルをダビングできないことがあります。
「1 回だけ録画可能」な映像をダビングできない。	• **HDD**に録画した「1 回だけ録画可能」な映像を **DVD**にダビングするには、作成するディスクの記録方式を[VR モード]に設定してダビングリストを作成したあとに、CPRM 対応の **DVD-R/-RW(VR)**にダビングしてください。ただし、ダビングされたタイトルは **HDD**から消去されます。また、タイトルが保護されているときはダビングが実行されません。 • **DVD-R/-RW(VR)** に録画した「1 回だけ録画可能」な映像は **HDD** にダビングできません。

症状	原因 / 対策
ダビング / ダビングリスト	
ダビングリストにタイトルを追加できない。	• DVDから HDDにダビングするときは、12時間を超えるタイトルをダビングリストに追加できません。 • 下記のときは、HDD に録画した「1 回だけ録画可能」な映像を含むタイトルはダビングリストに追加できません。 → ダビングリスト作成時に作成するディスクの記録方式を[ビデオモード]に設定したとき → すでに「1 回だけ録画可能」な映像を含むタイトルがダビングリストに追加されているとき(すでに追加されている「1 回だけ録画可能」なタイトルを消去すると、再度追加することができます)
ディスクバックアップ	
HDD にバックアップできない。	• HDD の残量が足りないときはバックアップできません。 • ファイナライズ済の DVD-R/-RW(Video)以外のディスク内容はバックアップできません。
書き込みが始まらない。	• 下記のときは書き込みが始まりません。 → 書き込み先がファイナライズ済の DVD-RW(Video) のとき → [ディスク保護]が[オン]に設定されているディスクがセットされているとき P.116 → ディスク内容より少ない容量のディスクに書き込みしようとしたとき → 書き込み先が使用済の DVD-R のとき
本体設定 / ディスク設定	
項目が灰色で表示された。	• 変更できない、または実行できない項目は灰色で表示されます。また、本機の動作状態により選べる項目が異なります。
初期化できない。 記録方式を切り換えられない。	• DVD-RをVRモードで使うときは未使用のものを初期化してください(初期化しないと自動でビデオモードで録画されます)。 • 一度 VR モードで初期化した DVD-R はビデオモードに戻せません。 • 一度ビデオモードで録画した DVD-R は VR モードで初期化できません。
音質設定	
オーディオ DRC の効果が小さい。	• 効果の小さいディスクがあります。 • お使いのスピーカー、テレビ、または AV アンプの音量設定によっても効果が異なります。実際に設定を切り換えながら一番効果のある設定を選んでください。
ディスク情報表示	
[!]が表示された。	•「1 回だけ録画可能」な映像を録画して再生すると表示されます。 P.126
[#]が表示された。	• 24 コマ / 秒で記録されたフィルム素材の映像を再生中に表示されます。 P.126
録画または再生時間が実際の時間より短く表示される。	• 本機の録画 / 再生時間は、実際の録画 / 再生時間より 0.1%程度短く表示されます。放送などの映像では、1 秒当たり 29.97 フレームの映像が送られてきます。本機では、便宜上 30 フレームを 1 秒として計算しています。このため、時間が約 0.1%短く表示されます。たとえば、1 時間録画をすると実際に 1 時間録画されますが、本機の時間表示は $60(分) \times \frac{29.97}{30} = 59.94(分) = 59(分)56(秒)$ となります。
DV 取り込み	
本機の DV 入力端子に接続したデジタルビデオカメラの映像がテレビに映らない、または音声が出ない。	• 接続を確認してください。本機の DV 入力端子には、1 台のデジタルビデオカメラのみ接続することができます。また、本機とデジタルビデオカメラは直接接続してください。 P.53 • DV ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 P.53 • デジタルビデオカメラの電源を入れ直してください。 • 音声が出力されないときは[DV 入力音声]の設定を確認してください。 P.109 • 本機では、サンプリング周波数が 44.1kHz の入力音声は扱えません。

症状	原因 / 対策
DV 取り込み	
本機の再生映像がDV入力端子に接続したデジタルビデオカメラの画面に映らない、または音が出ない。	• 本機のDV端子は入力専用であり、出力機能はありません。
DV入力端子に接続したデジタルビデオカメラを本機のリモコンで操作できない。	• デジタルビデオカメラの機種によって操作できないことがあります。
その他	
画面が止まり、操作を受け付けない。	• 再生中にこの症状が出たときは本体またはリモコンの■**停止ボタン**を押してから再度再生してください。■**停止ボタン**を受け付けないときは、本体の⏻**電源ボタン**を押して電源をオフにしてから再度電源を入れ直してください。本体の⏻**電源ボタン**を受け付けないときは、10秒以上押し続けると電源がオフになります。
DVDとCDで音量差を感じる。	• ディスクの記録方式の違いにより音量差を感じることがあります。
リモコンで操作できない。	• 本体とリモコンの[リモコンモード]を合わせてください。リモコンの[リモコンモード]は乾電池を交換したときや消耗したときに[レコーダー 1]に戻ることがあります。**P.116** • リモコン受光部との距離が7mの範囲で操作してください。 • リモコンを本体前面部のリモコン受光部に向けて操作してください。**P.10** • 直射日光や蛍光灯の強い光が直接リモコン受光部に当たると、操作できないことがあります。設置場所を変えるか本機を蛍光灯から離してください。 • 新しい乾電池と交換してください。このとき、テレビのメーカーコードが消えてしまうことがあります。再度メーカーコードを設定してください。**P.123**
・ボタン操作ができない。 ・本体表示窓に <LOCK> と表示される。	• チャイルドロックが設定されていないか確認してください。**P.127**
スピーカーから音が出ない、または音が歪む。	• テレビまたはAVアンプなどの音量が最小になっていないか確認してください。 • 外部入力端子からの音声のときは[入力音声レベル]の設定を変更してください。**P.109** • オーディオケーブルが正しく接続されているか確認してください。**P.12** • 接続プラグの差し込みが外れたり、不十分になっていないか確認してください。**P.12** • デジタル接続しているときは[デジタル出力]を[オン]に設定してください。**P.109** • DTS音声は光デジタル音声出力端子からのみ出力されます。**DVD-Video**、**CD(-R/-RW)**のDTS音声を楽しむときは、本機の光デジタル音声出力端子とDTS対応アンプの光デジタル音声入力端子を接続して、[DTS出力] **P.109** を[オン]に設定してください。接続しているAVアンプがDTS音声に対応していないときは、リモコンの音声ボタン、またはディスクメニューでDTS以外の音声を選んでください(**DVD-Video**のときのみ)。
電源コードを抜いたあと、または停電が復帰したあとに時計が表示されない(時計が[ーー:ーー]と表示される)。	• 工場出荷後約5年間は、内蔵電池によって停電したあとも時計を保持(バックアップ)します。電池が消耗すると停電したときに時計の保持ができません。停電したあとは時計を合わせてください。**P.107** 内蔵電池の交換についてはお買い求めの販売店または修理受付センターにご相談ください。**P.150**

静電気など、外部からの影響により本機が正常に動作しないことがあります。このようなときは、電源コードを一度抜いて再び差し込むことで正常動作になる場合があります。それでも正常に動作しない場合は『保証とアフターサービスについて』**P.148**をお読みのうえ、販売店にお問い合わせください。

愛情点検

長年ご使用のオーディオ製品の点検をおすすめいたします。こんな症状はありませんか?

- **電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。**
- **電源コードにさけめやひび割れがある。**
- **電気が入ったり切れたりする。**
- **本体から異常な音、熱、臭いがする。**

故障や事故防止のため、すぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、『保証とアフターサービスについて』P.148 をお読みのうえ、修理受付センター P.150 に点検をご依頼ください。

こんな表示が出たら

表示	原因／対処
テレビ画面	
■ ディスクを初期化しています。 約 1 分ほどお待ちください。	未使用の **DVD-RW** をセットすると自動で初期化を始めます。
■ リージョン No. が合っていません。	DVDプレーヤーと **DVD-Video**には地域番号(リージョンNo.)が設けられています。左記内容が表示されるディスクは、本機(日本向け)で設定された番号(2 番)を含んでいないため再生できません。
■ これ以上タイトルを録画できません。	• タイトル数が一杯です。不要なタイトルを消去してください。**P.80** • 予約録画中にタイトル数が一杯になり、自動で録画が停止したときに表示されます。
■ 管理情報が一杯です。 ■ これ以上チャプターマークを追加できません。	チャプター数、またはその他の管理情報が一杯です。不要なタイトルの消去 **P.80** や前後のチャプターの結合 **P.89** などを行ってください。
■ このディスクは録画できません。 ファイナライズ解除してください。	他社 DVD レコーダーでファイナライズされたディスクに録画しようとしたときに表示されます。[ディスク設定]の[ファイナライズ解除]を実行してください。**P.117**
■ 本機で対応していないディスク、または読込みできないディスクです。 ■ このディスクは再生できません。 ■ このディスクは録画できません。 ■ CPRM 情報が正しく読めません。 ■ ディスクに情報を記録できませんでした。 ■ 編集できませんでした。 ■ 初期化できませんでした。 ■ 正しくファイナライズできませんでした。 ■ 正しくファイナライズ解除できませんでした。 ■ 正しくディスク保護解除できませんでした。	• ディスクに傷/汚れなどが付いている可能性があります。ディスクをクリーニングしてから、再度ディスクをセットしてください。それでも左記の内容が表示されるときは、新しいディスクまたは国内メーカーのディスクと交換してください。ディスクを交換しても表示されるときは『保証とアフターサービスについて』**P.148** をご覧になり、お買い求めの販売店へお問い合わせください。 • 本機で対応していないディスク(DVD+RW/DVD+R/DVD-RAM など)の可能性があります。
■ CPRM 非対応ディスクには録画できません。 ■ この映像はビデオモードでは録画できません。	「1 回だけ録画可能」な映像を録画しようとしています。「1 回だけ録画可能」な映像は、**HDD** または CPRM 対応の **DVD-R/-RW(VR)** にのみ録画することができます。詳しくは **P.54** をご覧ください。
■ 録画禁止の映像がありました。 [画面表示]を押すと、この表示は消えます。	「録画禁止」の映像を録画しようとしたときに表示されます(このとき、録画禁止の部分は録画されません)。
■ CPRM 情報が正しくありません。	CPRM情報を正しく読み取れないときに表示されます。故障の可能性もありますので『保証とアフターサービスについて』**P.148** をご覧になり、お買い求めの販売店へお問い合わせください。
■ 音声は「二カ国語時記録音声」の設定にしたがいます。	録画モードを[LPCM]に設定しているときは、音声がリニア PCM で記録されます。このとき二カ国語の音声は、[二カ国語時記録音声] **P.108** で設定したどちらか一方の音声しか記録されません。
■ ディスクを修復しています。	録画中に停電などで電源が切れ、次回電源が入ったときに表示されます。
■ ディスクを修復できませんでした。	録画中に電源が切れたあとで行われるディスク修復に失敗したときに表示されます。この場合、そのときに録画していたタイトルは失われることがあります。
■ DVD の管理情報が一杯になりました。 ■ HDD の管理情報が一杯になりました。	録画中に管理情報が一杯になり、自動で録画が停止したときに表示されます。

表示	原因／対処
テレビ画面	
■ チャンネルが設定されていません。本体設定から自動チャンネル設定を行ってください。	[自動チャンネル設定]でチャンネルを設定してください。 P.118
■ 指定した地域での番組表取得チャンネルが受信できません。	指定した地域のホスト局が受信できていません。他の地域のホスト局を受信できるときは、その地域を指定してチャンネルを設定すると番組表を受信できます。 P.118
■ HDD 情報が正しくありません。	HDDの情報を正しく読み取れないときに表示されます。HDDが破損している可能性があります。『保証とアフターサービスについて』 P.148 をご覧になり、お買い求めの販売店へお問い合わせください。
■ 辞書情報が正しくありません。	番組表のキーワード検索に使う辞書情報が正しくないときに表示されます。『保証とアフターサービスについて』 P.148 をご覧になり、お買い求めの販売店へお問い合わせください。
■ 1つのタイトルとして録画できる時間を超えたので録画を停止しました。	HDDでは、1タイトルとして記録できる時間が約12時間に制限されています。約12時間を超えると自動で録画を停止します。
■ HDD 情報が正しくありません。ディスク設定からHDD 初期化を行ってください。	HDDの情報を正常に読み取れないため、録画などができない状態になっています。HDDを初期化すると再度録画などができる可能性があります([HDD初期化] P.117)。ただし、HDDを初期化すると、保護されているタイトルを含めすべての録画内容が消去されます。
■ 温度上昇により、動作を停止しました。[画面表示]を押すと、この表示は消えます。	本体内部の温度が制限値を越えた場合に表示されます。繰り返し表示される場合は『保証とアフターサービスについて』 P.148 をご覧になり、お買い求めの販売店へお問い合わせください。
■ HDD の最適化を行うことをお奨めします。ディスク設定で設定することができます。	HDDの最適化をお勧めします。[ディスク設定] P.117 で設定してください。
■ HDD の最適化を行ってください。ディスク設定で設定することができます。	このまま使い続けると HDD の情報を正しく読み出せなくなります。HDDを最適化してください。[ディスク設定] P.117 で設定してください。
■ HDD の最適化が不十分です。もう一度実行してください。	HDDの最適化を実行しているのに何度も表示されるときは、HDDの最適化を実行するための残量が不足しています。タイトルを消去してください。 P.80
DV 取り込み	
■ DV カメラが接続されていません。	デジタルビデオカメラが接続されていない、またはデジタルビデオカメラの電源がオフのとき表示されます。デジタルビデオカメラが接続されているときにこの表示が出るときは、デジタルビデオカメラの電源を入れ直してください。
■ 複数の DV カメラは同時に接続できません。	本機のDV端子に、デジタルビデオカメラが2台以上接続されているとき表示されます。本機のDV端子は、1台のデジタルビデオカメラの接続にのみ対応しています。
■ DV カメラにテープが入っていません。	デジタルビデオカメラにテープが入っていないとき表示されます。
■ DV カメラが録画一時停止状態になっています。	デジタルビデオカメラが録画一時停止中に表示されます。
■ DV カメラが録画状態になっています。	デジタルビデオカメラが録画中のときに表示されます。DV取り込みするときは、デジタルビデオカメラの録画を停止してください。
■ DV カメラを操作できませんでした。	デジタルビデオカメラが動作しなかったときに表示されます。

症状	原因 / 対処
DV 取り込み	
■ DV カメラを操作できません。	デジタルビデオカメラが本機から操作できない状態のときに表示されます。デジタルビデオカメラの電源を入れ直してください。
■ DV カメラの再生が中断しました。 録画を一時停止します。	デジタルビデオカメラが早送り / 早戻しや一時停止などの特殊再生状態になったときに表示されます。このとき録画が一時停止します。
■ テープの記録部分が終了したので録画を停止しました。	デジタルビデオカメラから送られてくる映像が無信号になると録画が一時停止します。さらに 10 秒間無信号状態が続いて録画が停止したときに表示されます。
■ DVカメラの再生が停止したので録画を停止しました。	デジタルビデオカメラの再生が停止したときまたは接続が切断されたときに表示されます。
■ DV カメラが再生できる状態になっていません。	デジタルビデオカメラが撮影モードのとき表示されます。
■ DV 入力がない、または録画できない映像信号が入力されています。 ■ DV 入力がない、または録画できない映像信号のためプレビューできません。	DV 入力端子に信号が入力されていないときに表示されます。また、デジタルビデオカメラ側の再生を停止したり、無記録部分を再生したりしたときも表示されます。表示される原因がわからないときは『故障かな？と思ったら』をご覧ください。P.128
本体表示窓	
■ TIMER RDY	録画開始時刻の約 2 分前になると表示されます。本機は予約待機状態になり、操作が制限されます。再生、編集、または各種設定を行っているときは、強制的に操作を終了して予約待機状態になります。
■ LOCK	チャイルドロックが設定されています。本体の**■停止ボタン**を 3 秒以上押すとチャイルドロックが解除されます。P.127
■ CODE ERROR	• 入力した G コード番号が間違っていないか確認してください。 • ガイドチャンネルが設定されているか確認してください。P.122
■ CAN’ T SET	入力した G コード番号の番組がすでに終了してないか確認してください。
■ LSI NG	故障している可能性があります。『保証とアフターサービスについて』P.148 をご覧になり、お買い求めの販売店へお問い合わせください。
■ EPG	番組表(EPG)データを受信中に表示されます。
■ DIC ERROR	番組表のキーワード検索に使う辞書情報が正しくないときに表示されます。『保証とアフターサービスについて』P.148 をご覧になり、お買い求めの販売店へお問い合わせください。
■ HDD ERR	HDD 情報に異常があるときに表示されます。

その他

用語解説

アスペクト比
テレビ画面の横と縦の比率です。従来サイズのテレビは画面の比率が4：3です。ハイビジョンテレビやワイドテレビは画面の比率が16：9となっているので臨場感あふれる映像を楽しめます。

インターレース(飛び越し走査)
映像の1画面を半分ずつ2回に分けて描きます。最初に奇数番目の走査線を描き、目の残像を利用して、次に偶数番目の走査線を描いて1画面(フレーム)を表示します。従来のテレビの走査方式として採用されています。通常は、解像度の数字の後ろに“i”を付けて(525iなど)表記します。

映像出力(コンポジット)
輝度信号(Y)と色信号(C)を混合して1本のコードで伝送できるようにした信号です。ただし、入力機器側で混合された輝度信号(Y)と色信号(C)を分離しなければなりません。この輝度信号(Y)と色信号(C)を分離するときの精度で画質の良さが決まります。

オリジナル
たとえば、ある1つのテレビ番組を録画するとディスクにその番組の映像が記録されます。この実際に録画された映像のことをオリジナルと呼びます。また、1回の録画をタイトルと呼びます。

音声言語
DVDビデオには1枚の中に複数の音声が記録されているディスクがあります(最大8言語(8ストリーム)の音声を記録できます)。記録されている音声を切り換えて再生できます。

拡張子
OSやアプリケーションソフトで管理されているファイルの種類を表す文字符号です。ファイル名のピリオドより後ろの部分です。

視聴制限
暴力シーンなどを含むDVDビデオには、視聴制限のレベル(大小)が設けられたディスクがあります。本機の視聴制限のレベルをディスクのレベルよりも小さく設定すると再生するときに暗証番号の入力が必要になります。

字幕言語
映画などでおなじみの字幕の言語です。DVDビデオには1枚の中に複数の字幕が記録されているディスクがあります(最大32カ国語まで記録することができます)。記録されている字幕を切り換えて再生できます。

ダイナミックレンジ
ダイナミックレンジとは、ディスクに記録されている音声レベルの最大値と最小値の差異のことです。ダイナミックレンジはデシベル(dB)単位で測定されます。ダイナミックレンジを圧縮する(オーディオDRC)と最小の信号レベルが上がり最大の信号レベルが下がります。これにより、高いレベル音声信号（破裂音など）が低減され、低いレベルの音声信号（人の声など）がはっきりと聞こえるようになります。

ドルビー※1デジタル
DVDの標準音声タイプのことです。モノラルやステレオで記録されているソフトや現在最も主流となっている5.1ch サラウンドで記録されているソフトがあります。ドルビーデジタル(5.1ch サラウンド)で記録されているソフトには、5つのチャンネルにそれぞれのシーンに合った音声が個別で記録されています。また、サブウーファーから出力される低音も記録されています。本機をドルビーデジタル対応AVアンプなどと接続してこのソフトを再生すると臨場感あふれるマルチチャンネル再生を楽しめます。

ドルビー※1デジタルステレオクリエーター
ドルビーデジタルステレオクリエーターによって、ドルビーデジタルの目の覚めるような音質でステレオ音声のDVDビデオを作成することができるようになります。
この技術をPCM記録の代わりに用いることで記録容量を節約することが可能となり、その結果、より高い解像度(ビットレート)の映像、または、より長い記録時間を実現することが可能になります。
ドルビーデジタルステレオクリエーターを用いてマスタリングしたDVDはすべてのDVDビデオプレーヤーで再生することが可能です。

ピクトブリッジ(PictBridge)
PictBridge

カメラ映像機器工業会(CIPA)が制定した、デジタルカメラとプリンターを直接接続して印刷するための通信規格です。PictBridge対応の製品同士であれば、メーカーや機種によらず、どのような組み合わせでも印刷可能です。また、指定した画像の印刷だけでなく、縮小した画像の一覧を印刷するインデックスプリントなどの多様な機能を利用できます。

ビデオモード
市販のDVDビデオと同じ記録方式です。本機で録画した映像を他のDVDプレーヤー、DVDレコーダー、またはDVDビデオ対応パソコンで再生できます。他のDVDプレーヤーなどで再生するにはファイナライズという処理が必要です。

プレイリスト
オリジナルの映像をもとに作成した編集用の映像のことをプレイリストと呼びます。オリジナルの映像をお好みの順番に並べ換えて再生できます。プレイリストのタイトルを編集してもオリジナルの映像には影響がありません。また、プレイリストの中にいくつタイトルやチャプターを作成してもディスク残量は減りません。DVD-R/RW(ビデオモード)ではプレイリストを作成できません。

プログレッシブ(順次走査)
映像の1画面を2回に分けずに1画面ずつ描きます。特に静止画の文字やグラフィックス、または横線などの多い画像でチラツキを抑えた美しい画像がご覧になれます。通常、解像度の数字の後ろに“p”を付けて(525pなど)表記します。

マルチアングル
舞台中継やスポーツ中継などでは、複数台のカメラで撮影している場合がほとんどです。DVDビデオでは、最大9つのカメラアングルで撮影された映像を同時に収録できます。アングルマークが付いたDVDビデオでは、同一場面を複数のアングルで楽しめます。

リージョン No.

ディスクの地域番号です。DVDレコーダーまたはDVDプレーヤーとDVDビデオディスクには、発売地域ごとに地域番号が設定されています。再生するディスクに記載された地域番号がお使いの DVD レコーダーまたは DVD プレーヤーに設定されている番号に含まれていないときは、そのディスクを再生できません。本機(日本向け)で再生できるディスクの地域番号は2番ですので、地域番号が“2”を含むか“ALL”となっているディスクのみ再生できます。

リニア PCM

音声の圧縮を行わない方式です。ミュージカルや音楽コンサートなどを収録した DVD ビデオによく使用されます。48kHz/16bit、96kHz などの表示があることもあります。

DCF 規格

Design rule for Camera File system の略です。日本電子工業振興協会(JEIDA)が制定したデジタルカメラ用画像フォーマットです。Exif-JPEGを基本にフォルダー構造やメモリへの記録様式などを定義しており、異機種間での互換性を保証しています。

DTS ※2

DTSとはデジタルシアターシステムズ(Digital Theater Systems)の略です。5.1chのデジタル・サラウンド録音再生方式で、DVDビデオのオプション音声タイプとして認められています。本機を DTS 対応 AV アンプなどと接続して DTS デジタル・サラウンドで記録された DVDビデオを再生すると、ドルビーデジタル(5.1ch サラウンド)で記録されているソフトと同様に 5.1ch 音声を楽しめます。

D 映像端子

デジタル放送に対応したテレビなどに装備されている映像信号(Y、CB/PB、CR/PR)と映像信号のフォーマットを識別する制御信号を 1 つのコネクタで接続する端子です。

Exif(エグジフ)

Exchangeable Image File Format の略です。富士写真フイルム株式会社が開発したデジタルスチルカメラ用のファイルフォーマットです(JEIDA規格)。撮影日などの撮影や画像に関する情報とサムネイル画像が収録できるように拡張されているファイルフォーマットです。

JPEG

ITU-TS(国際電気通信連合: 旧CCITT)とISO(国際標準化機構)で定められた写真やイラストなどの画像ファイルを保存する形式(画像フォーマット)のひとつです。JPEG形式の画像ファイルには“.jpg”“.JPG”“.jif”“.JIF”“.jfif”“.JFIF”“.JPEG”または“.jpeg”という拡張子が付きます。デジタルカメラで撮った写真などもほとんどJPEG形式で保存されています。

MP3

MPEG1 オーディオレイヤー 3 というファイル形式で圧縮した音楽データです。“.mp3”“.MP3”という拡張子の付いたファイルを MP3 ファイルと呼びます。

MPEG(エムペグ)

Moving Picture Experts Groupの略です。これは動画音声圧縮方法の国際標準です。DVD ビデオの映像やビデオ CD の映像 / 音声はこの方式で記録されています。DVD ビデオには、この方式でデジタル音声を圧縮して記録しているディスクもあります。

PBC(プレイバックコントロール)

再生をコントロールするための信号です(ビデオCD(バージョン2.0)に記録されています)。PBC付きビデオ CDに記録されているメニュー画面を使って簡単な対話形式のディスクや検索機能のあるディスクを再生できます。また、高 / 標準解像度の静止画も楽しめます。

S 映像出力

S1 とは映像のアスペクト比(4:3、16:9)の識別信号の入ったS映像信号です。
S2 とは S1 に加え画像信号形態(レターボックス、パンスキャン)の識別信号の入ったS映像信号です。S2対応のワイドテレビでは、適切な映像モードに自動的に切り換わります。

USB

Universal Serial Bus の略です。主にパソコンと周辺機器とを結ぶデータ伝送路の規格の 1 つで、プリンター、スキャナー、デジタルカメラ、キーボード、マウスなど非常に多くの機器を接続できます。また、USBハブという周辺機器を使えば、同時に接続する機器を増やせます。

VR モード

VRはVideo Recording(ビデオレコーディング)の略です。DVD-RW の基本記録方式で、録画または消去を繰り返すことができます。また、部分消去などの編集もできます。

WMA

Windows Media™Audio の略です。これは米国 Microsoft Corporation によって開発された音声圧縮技術です。WMA データは、Windows Media Player Ver.9、Windows Media Player Ver.10、または Windows Media Player for Windows XP を使用してエンコードできます。

Windows Media、Windows のロゴは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
WMA ファイルは、米国 Microsoft Corporation より認証を受けたアプリケーションを使用してエンコードしてください。もし、認証されていないアプリケーションを使用すると正常に動作しないことがあります。

※1

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

※2

“DTS”および“DTS Digital Out”は米国のDigital Theater Systems, Inc. 登録商標です。米国 Digital Theater Systems, Inc. からの実施権に基づき製造されています。

用語解説

地域別地域コード・放送局一覧

地上デジタル放送の開始によって、現在の地上アナログ放送のチャンネルが変更されたときは、[個別チャンネル設定] P.120 で該当する放送局の受信チャンネルを変更してください。

地域		地域コード	表示チャンネルと放送局名 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
北海道	札幌	001	HBC 1 1		NHK総合 3 80	TVh 17 17	STV 5 5			UHB 27 27		HTB 35 35		NHK教育 12 90
	小樽	002		NHK教育 2 90		HTB 4 35		TVh 24 17	STV 7 5	UHB 26 27	HBC 9 1		NHK総合 11 80	
	旭川	003		NHK教育 2 90		TVh 33 17			STV 7 5	UHB 37 27	NHK総合 9 80	HTB 39 35	HBC 11 1	
	名寄	004				NHK総合 4 80		STV 6 5	HTB 24 35	UHB 26 27		HBC 10 1		NHK教育 12 90
	稚内	005		NHK教育 30 90		HTB 24 35			STV 22 5	UHB 26 27	NHK総合 28 80	HBC 10 1		
	室蘭	006		NHK教育 2 90				TVh 29 17	STV 7 5	UHB 37 27	NHK総合 9 80	HTB 39 35	HBC 11 1	
	苫小牧	007		NHK教育 49 90				TVh 47 17	STV 57 5	UHB 53 27	NHK総合 51 80	HTB 61 35	HBC 55 1	
	函館	008				NHK総合 4 80	TVh 21 17	HBC 6 1	HTB 35 35	UHB 27 27		NHK教育 10 90		STV 12 5
	帯広	009				NHK総合 4 80		HBC 6 1	HTB 34 35	UHB 32 27		STV 10 5		NHK教育 12 90
	釧路	010		NHK教育 2 90				HTB 39 35	STV 7 5	UHB 41 27	NHK総合 9 80		HBC 11 1	
	網走	011	HBC 1 1		NHK総合 3 80		STV 5 5		HTB 35 35	UHB 27 27				NHK教育 12 90
	北見	012		NHK教育 2 90				HTB 61 35	STV 7 5	UHB 59 27	NHK総合 9 80		HBC 53 1	
青森	青森	013	青森放送 1 1		NHK総合 3 80	青森朝日 34 34	NHK教育 5 90			UHB 27 27			HTB 35 35	青森テレビ 38 38
	八戸	014		IBC 2 6	テレビ岩手 37 35	青森朝日 31 34	STV 12 5		NHK教育 7 90	UHB 27 27	NHK総合 9 80	めんこい 29 33	青森放送 11 1	青森テレビ 33 38
	むつ	015				NHK総合 4 80		青森朝日 56 34				青森放送 10 1	青森テレビ 58 38	NHK教育 12 90
岩手	盛岡	016	東北放送 1 1	めんこい 33 33	テレビ岩手 35 35	NHK総合 4 80		IBC 6 6	東日本放送 32 32	NHK教育 8 90	ミヤギTV 34 34	青森テレビ 38 38	岩手朝日 31 20	仙台放送 12 12
	釜石	017		NHK総合 2 80	テレビ岩手 58 35						めんこい 60 33	IBC 10 6	岩手朝日 62 20	NHK教育 12 90
	二戸	018		IBC 2 6	テレビ岩手 37 35		NHK総合 5 80				めんこい 29 33		岩手朝日 61 20	NHK教育 12 90
宮城	仙台	019	東北放送 1 1		NHK総合 3 80		NHK教育 5 90		東日本放送 32 32		ミヤギTV 34 34			仙台放送 12 12
	石巻	020	東北放送 59 1		NHK総合 51 80		NHK教育 49 90		東日本放送 61 32		ミヤギTV 55 34			仙台放送 57 12
	気仙沼	021		NHK総合 2 80		東北放送 4 1		仙台放送 6 12	東日本放送 43 32		ミヤギTV 37 34	NHK教育 10 90		
秋田	秋田	022		NHK教育 2 90			秋田朝日 31 31				NHK総合 9 80		秋田放送 11 11	秋田テレビ 37 37
	大館	023	青森放送 1 1			NHK総合 4 80	秋田朝日 59 31	秋田放送 6 11		NHK教育 8 90				秋田テレビ 57 37
	大曲	024		NHK教育 43 90			秋田朝日 41 31				NHK総合 45 80		秋田放送 47 11	秋田テレビ 51 37
山形	山形	025				NHK教育 4 90		テレビユー山形 36 36		NHK総合 8 80		山形放送 10 10	さくらんぼ 30 30	山形テレビ 38 38
	鶴岡	026	山形放送 1 10		NHK総合 3 80			NHK教育 6 90		テレビユー山形 22 36			さくらんぼ 24 30	山形テレビ 39 38
	米沢	027				NHK教育 50 90		テレビユー山形 56 36		NHK総合 52 80		山形放送 54 10	さくらんぼ 60 30	山形テレビ 58 38
福島	福島	028	東北放送 1 1	NHK教育 2 90		テレビユー福島 31 31		福島中央TV 33 33	東日本放送 32 32	ミヤギTV 34 34	NHK総合 9 80	福島放送 35 35	福島テレビ 11 11	仙台放送 12 12
	いわき	029	東北放送 1 1	テレビユー福島 62 31		NHK総合 4 80		福島中央TV 34 33	東日本放送 32 32	福島テレビ 8 11		NHK教育 10 90	仙台放送 12 12	福島放送 60 35
	会津若松	030	NHK総合 1 80		NHK教育 3 90	テレビユー福島 47 31		福島テレビ 6 11	東日本放送 32 32	福島中央TV 37 33	ミヤギTV 34 34	福島放送 41 35		仙台放送 12 12
茨城	水戸	031	NHK総合 44 80		NHK教育 46 90	日本テレビ 42 4	放送大学 16 16	TBS 40 6		フジテレビ 38 8	ちばテレビ 39 46	テレビ朝日 36 10		テレビ東京 32 12
	日立	032	NHK総合 52 80		NHK教育 50 90	日本テレビ 54 4		TBS 56 6		フジテレビ 58 8		テレビ朝日 60 10		テレビ東京 62 12
栃木	宇都宮	033	NHK総合 51 80		NHK教育 49 90	日本テレビ 53 4	放送大学 16 16	TBS 55 6		フジテレビ 57 8	とちぎTV 31 23	テレビ朝日 41 10	群馬テレビ 48 48	テレビ東京 44 12
	矢板	034	NHK総合 40 80		NHK教育 30 90	日本テレビ 36 4		TBS 42 6		フジテレビ 45 8	とちぎTV 33 23	テレビ朝日 59 10		テレビ東京 61 12

表のみかた

放送局名 → NHK総合 52（受信チャンネル） 80（ガイドチャンネル）

5	6	7
48 48	TBS 56	放送

6：表示チャンネル　TBS：番組表のホスト局

番組表のホスト局が受信できないときは、番組表の取得ができません。

（各欄：放送局名　受信チャンネル　ガイドチャンネル）

地域		地域コード	表示チャンネルと放送局名											
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
群馬	前橋	035	NHK総合 52 80		NHK教育 50 90	日本テレビ 54 4	群馬テレビ 48 48	TBS 56 6	放送大学 40 16	フジテレビ 58 8	テレビ埼玉 38 38	テレビ朝日 60 10		テレビ東京 62 12
	桐生	036	NHK総合 51 80		NHK教育 57 90	日本テレビ 53 4	群馬テレビ 41 48	TBS 55 6	放送大学 40 16	フジテレビ 35 8		テレビ朝日 59 10		テレビ東京 61 12
埼玉	さいたま	037	NHK総合 1 80	MX TV 14 14	NHK教育 3 90	日本テレビ 4 4	放送大学 16 16	TBS 6 6	テレビ埼玉 38 38	フジテレビ 8 8	ちばテレビ 46 46	テレビ朝日 10 10	群馬テレビ 48 48	テレビ東京 12 12
	熊谷	038	NHK総合 51 80		NHK教育 35 90	日本テレビ 53 4		TBS 55 6	テレビ埼玉 30 38	フジテレビ 57 8		テレビ朝日 59 10		テレビ東京 61 12
	秩父	039	NHK総合 14 80		NHK教育 49 90	日本テレビ 16 4		TBS 18 6	テレビ埼玉 47 38	フジテレビ 29 8		テレビ朝日 38 10		テレビ東京 44 12
千葉	千葉	040	NHK総合 1 80	MX TV 14 14	NHK教育 3 90	日本テレビ 4 4	放送大学 16 16	TBS 6 6	tvk 42 42	フジテレビ 8 8	ちばテレビ 46 46	テレビ朝日 10 10	テレビ埼玉 38 38	テレビ東京 12 12
	銚子	041	NHK総合 51 80		NHK教育 49 90	日本テレビ 53 4		TBS 55 6		フジテレビ 57 8	ちばテレビ 39 46	テレビ朝日 59 10		テレビ東京 61 12
東京	東京	042	NHK総合 1 80	MX TV 14 14	NHK教育 3 90	日本テレビ 4 4	放送大学 16 16	TBS 6 6	tvk 42 42	フジテレビ 8 8	ちばテレビ 46 46	テレビ朝日 10 10	テレビ埼玉 38 38	テレビ東京 12 12
	八王子※1	043	NHK総合 33 80	MX TV 40 14	NHK教育 29 90	日本テレビ 35 4		TBS 37 6		フジテレビ 31 8		テレビ朝日 45 10		テレビ東京 62 12
	多摩市※1	044	NHK総合 49 80	MX TV 61 14	NHK教育 47 90	日本テレビ 51 4		TBS 53 6		フジテレビ 55 8		テレビ朝日 57 10		テレビ東京 59 12
神奈川	横浜1	045	NHK総合 52 80		NHK教育 50 90	日本テレビ 54 4		TBS 56 6	tvk 48 42	フジテレビ 58 8		テレビ朝日 60 10		テレビ東京 62 12
	横浜2	046	NHK総合 1 80	MX TV 14 14	NHK教育 3 90	日本テレビ 4 4	放送大学 16 16	TBS 6 6	tvk 42 42	フジテレビ 8 8		テレビ朝日 10 10		テレビ東京 12 12
	平塚	047	NHK総合 33 80		NHK教育 29 90	日本テレビ 35 4		TBS 37 6	tvk 31 42	フジテレビ 39 8		テレビ朝日 41 10		テレビ東京 43 12
	秦野	048	NHK総合 47 80		NHK教育 49 90	日本テレビ 51 4		TBS 53 6	tvk 61 42	フジテレビ 55 8		テレビ朝日 57 10		テレビ東京 59 12
	小田原	049	NHK総合 52 80		NHK教育 50 90	日本テレビ 54 4		TBS 56 6	tvk 46 42	フジテレビ 58 8		テレビ朝日 60 10		テレビ東京 62 12
山梨	甲府	050	NHK総合 1 80		NHK教育 3 90	日本テレビ 4 4	山梨放送 5 5	UTY 37 37	TBS 6 6	フジテレビ 8 8		テレビ朝日 10 10		テレビ東京 12 12
長野	長野1	051		NHK総合 44 80		長野朝日 50 20		テレビ信州 40 30			NHK教育 46 90	長野放送 42 38	信越放送 48 11	
	長野2	052		NHK総合 2 80		長野朝日 20 20		テレビ信州 30 30			NHK教育 9 90	長野放送 38 38	信越放送 11 11	
	松本	053		NHK総合 44 80		長野朝日 50 20		テレビ信州 48 30			NHK教育 46 90	長野放送 42 38	信越放送 40 11	
	飯田	054	長野朝日 44 20		NHK教育 3 90	NHK総合 4 80		信越放送 6 11		テレビ信州 42 30		長野放送 40 38		
	岡谷・諏訪	055	長野朝日 61 20			NHK総合 4 80		信越放送 6 11		NHK教育 8 90	テレビ信州 59 30	長野放送 47 38		
新潟	新潟	056			新潟テレビ21 21 21	テレビ新潟 29 29	新潟放送 5 5			NHK総合 8 80		新潟総合TV 35 35		NHK教育 12 90
	上越	057	NHK教育 1 90		NHK総合 3 80	テレビ新潟 27 29	新潟テレビ21 37 21					新潟放送 10 5	新潟総合TV 33 35	
富山	富山	058	北日本放送 1 1	北陸放送 6 6	NHK総合 3 80	石川テレビ 37 37		チューリップ 32 32				NHK教育 10 90		富山テレビ 34 34
	高岡	059	北日本放送 50 1		NHK総合 48 80			チューリップ 42 32				NHK教育 46 90		富山テレビ 44 34
石川	金沢	060	北日本放送 1 1	北陸朝日 25 25	富山テレビ 34 34	NHK総合 4 80		北陸放送 6 6		NHK教育 8 90		テレビ金沢 33 33		石川テレビ 37 37
	七尾	061		北陸朝日 59 25			NHK教育 5 90				NHK総合 9 80	テレビ金沢 57 33	北陸放送 11 6	石川テレビ 55 37
福井	福井	062			NHK教育 3 90			北陸放送 6 6			NHK総合 9 80		福井放送 11 11	福井テレビ 39 39
	敦賀	063						NHK総合 6 80		福井放送 8 11		福井テレビ 38 39		NHK教育 12 90
岐阜	岐阜	064	東海テレビ 1 1		NHK総合 39 80		CBC 5 5	テレビ愛知 25 25	岐阜放送 37 37	三重テレビ 33 33	NHK教育 9 90		メ～テレ 11 11	中京テレビ 35 35
	高山	065		NHK教育 2 90		NHK総合 4 80		CBC 6 5	岐阜放送 38 37	東海テレビ 8 1			中京テレビ 26 35	メ～テレ 12 11
	中津川	066				NHK総合 4 80		メ～テレ 6 11	岐阜放送 28 37	CBC 8 5		東海テレビ 10 1	中京テレビ 26 35	NHK教育 12 90

※1　地域によっては東京の地域コードを入力してください。

表のみかた

地上デジタル放送の開始によって、現在の地上アナログ放送のチャンネルが変更されたときは、[個別チャンネル設定] P.120で該当する放送局の受信チャンネルを変更してください。

地域	地域	地域コード	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
静岡	静岡	067	東海テレビ 1 1	NHK教育 2 90		第一テレビ 31 31	CBC 5 5	静岡朝日 33 33	テレビ愛知 25 25		NHK総合 9 80		静岡放送 11 11	テレビ静岡 35 35
静岡	浜松	068	東海テレビ 1 1	第一テレビ 30 31		NHK総合 4 80	CBC 5 5	静岡放送 6 11	テレビ愛知 25 25	NHK教育 8 90		静岡朝日 28 33		テレビ静岡 34 35
静岡	富士	069		NHK教育 54 90		第一テレビ 27 31		静岡朝日 29 33			NHK総合 52 80		静岡放送 41 11	テレビ静岡 39 35
静岡	三島・沼津	070		NHK教育 51 90		第一テレビ 61 31		静岡朝日 57 33			NHK総合 53 80		静岡放送 55 11	テレビ静岡 59 35
静岡	島田	071	NHK総合 1 80		NHK教育 3 90	第一テレビ 48 31	静岡放送 5 11	静岡朝日 50 33						テレビ静岡 58 35
静岡	藤枝	072	NHK総合 42 80		NHK教育 44 90	第一テレビ 24 31	静岡放送 40 11	静岡朝日 26 33						テレビ静岡 38 35
愛知	名古屋	073	東海テレビ 1 1		NHK総合 3 80		CBC 5 5	岐阜放送 37 37	中京テレビ 35 35	三重テレビ 33 33	NHK教育 9 90		メ～テレ 11 11	テレビ愛知 25 25
愛知	豊橋	074	東海テレビ 56 1		NHK総合 54 80		CBC 62 5		中京テレビ 58 35		NHK教育 50 90		メ～テレ 60 11	テレビ愛知 52 25
愛知	豊田	075	東海テレビ 57 1		NHK総合 53 80		CBC 55 5		中京テレビ 59 35		NHK教育 51 90		メ～テレ 61 11	テレビ愛知 49 25
三重	津	076	東海テレビ 1 1	テレビ愛知 25 25	NHK総合 31 80	毎日放送 4 4	CBC 5 5	ABCテレビ 6 6	三重テレビ 33 33	関西テレビ 8 8	NHK教育 9 90	読売テレビ 10 10	メ～テレ 11 11	中京テレビ 35 35
三重	伊勢	077	東海テレビ 57 1		NHK総合 53 80		CBC 55 5		三重テレビ 59 33		NHK教育 49 90		メ～テレ 61 11	中京テレビ 47 35
三重	名張	078	東海テレビ 62 1		NHK総合 52 80		CBC 60 5		三重テレビ 58 33		NHK教育 50 90		メ～テレ 56 11	中京テレビ 54 35
滋賀	大津	079		NHK総合 28 80		毎日放送 36 4		ABCテレビ 38 6	KBS京都 34 34	関西テレビ 40 8	びわ湖放送 30 30	読売テレビ 42 10		NHK教育 46 90
滋賀	彦根	080		NHK総合 52 80		毎日放送 54 4		ABCテレビ 58 6		関西テレビ 60 8	びわ湖放送 56 30	読売テレビ 62 10		NHK教育 50 90
京都	京都	081		NHK総合 2 80	テレビ大阪 19 19	毎日放送 4 4		ABCテレビ 6 6	KBS京都 34 34	関西テレビ 8 8	サンテレビ 36 36	読売テレビ 10 10		NHK教育 12 90
京都	舞鶴	082		NHK総合 51 80		毎日放送 53 4		ABCテレビ 55 6	KBS京都 57 34	関西テレビ 59 8		読売テレビ 61 10		NHK教育 49 90
京都	福知山	083		NHK総合 50 80		毎日放送 54 4		ABCテレビ 58 6	KBS京都 56 34	関西テレビ 60 8		読売テレビ 62 10		NHK教育 52 90
大阪	大阪	084		NHK総合 2 80	テレビ大阪 19 19	毎日放送 4 4		ABCテレビ 6 6	KBS京都 34 34	関西テレビ 8 8	サンテレビ 36 36	読売テレビ 10 10		NHK教育 12 90
兵庫	神戸	085		NHK総合 28 80	テレビ大阪 19 19	毎日放送 31 4		ABCテレビ 41 6		関西テレビ 43 8	サンテレビ 36 36	読売テレビ 47 10		NHK教育 45 90
兵庫	神戸灘	086		NHK総合 52 80	テレビ大阪 19 19	毎日放送 54 4		ABCテレビ 56 6		関西テレビ 58 8	サンテレビ 62 36	読売テレビ 60 10		NHK教育 50 90
兵庫	川西	087		NHK総合 29 80		毎日放送 35 4		ABCテレビ 37 6		関西テレビ 39 8	サンテレビ 33 36	読売テレビ 41 10		NHK教育 31 90
兵庫	三木	088		NHK総合 44 80		毎日放送 34 4		ABCテレビ 38 6		関西テレビ 40 8	サンテレビ 36 36	読売テレビ 42 10		NHK教育 46 90
兵庫	姫路	089		NHK総合 50 80		毎日放送 54 4		ABCテレビ 58 6		関西テレビ 60 8	サンテレビ 56 36	読売テレビ 62 10		NHK教育 52 90
兵庫	明石	090		NHK総合 51 80	テレビ大阪 19 19	毎日放送 53 4		ABCテレビ 57 6		関西テレビ 59 8	サンテレビ 55 36	読売テレビ 61 10		NHK教育 49 90
奈良	奈良	091		NHK総合 51 80	テレビ大阪 19 19	毎日放送 4 4		ABCテレビ 6 6	KBS京都 34 34	関西テレビ 8 8	サンテレビ 36 36	読売テレビ 10 10	奈良テレビ 55 55	NHK教育 12 90
奈良	五條	092		NHK総合 43 80		毎日放送 33 4		ABCテレビ 35 6		関西テレビ 37 8		読売テレビ 39 10	奈良テレビ 41 55	NHK教育 45 90
和歌山	和歌山	093		NHK総合 32 80		毎日放送 42 4	TV和歌山 30 30	ABCテレビ 44 6		関西テレビ 46 8		読売テレビ 48 10	奈良テレビ 55 55	NHK教育 25 90
和歌山	海南・田辺	094		NHK総合 50 80		毎日放送 54 4	TV和歌山 56 30	ABCテレビ 58 6		関西テレビ 60 8		読売テレビ 62 10		NHK教育 52 90
鳥取	鳥取	095	日本海TV 1 1		NHK総合 3 80	NHK教育 4 90						山陰放送 22 10		山陰中央 24 34
島根	松江	096	日本海TV 30 1					NHK総合 6 80		山陰中央 34 34		山陰放送 10 10		NHK教育 12 90
島根	浜田	097		NHK総合 2 80	日本海TV 54 1		山陰放送 5 10			山陰中央 58 34	NHK教育 9 90			
岡山	岡山	098	岡山放送 35 35	TVせとうち 23 23	NHK教育 3 90		NHK総合 5 80		瀬戸内海 25 33		西日本放送 9 9		山陽放送 11 11	
岡山	津山	099	岡山放送 60 35	NHK総合 2 80	TVせとうち 56 23					瀬戸内海 62 33	西日本放送 58 9		山陽放送 7 11	NHK教育 12 90
岡山	笠岡※2	100	岡山放送 60 35	NHK総合 2 80	TVせとうち 19 23	NHK教育 4 90		山陽放送 6 11	瀬戸内海 21 33		西日本放送 17 9			

※2 平成18年8月にチャンネルが変更される予定です。

表のみかた

放送局名 → NHK総合 52 80 ← 受信チャンネル（上段）・ガイドチャンネル（下段）

番組表のホスト局が受信できないときは、番組表の取得ができません。

各欄は「放送局名 受信チャンネル/ガイドチャンネル」の順に記載。

地方	地域	地域コード	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
広島	広島	101	テレビ新広島 31/31		NHK総合 3/80	中国放送 4/4			NHK教育 7/90		広島ホーム 35/35			広島テレビ 12/12
広島	福山	102	テレビ新広島 54/31		NHK教育 3/90		NHK総合 5/80		中国放送 7/4		広島ホーム 57/35		広島テレビ 11/12	
広島	尾道	103	NHK総合 1/80	テレビ新広島 26/31					NHK教育 7/90		広島ホーム 24/35	中国放送 10/4		広島テレビ 12/12
広島	呉	104	NHK教育 1/90	テレビ新広島 26/31			広島テレビ 5/12				中国放送 9/4	広島ホーム 24/35	NHK総合 11/80	
山口	山口	105	NHK教育 1/90	山口朝日 28/28	広島ホーム 35/35	RKB 4/4	TVQ 19/19		テレビ山口 38/38	テレビ新広島 31/31	NHK総合 9/80	TNC 10/9	山口放送 11/11	FBS 37/37
山口	下関	106	NHK教育 41/90	山口朝日 21/28		山口放送 4/11	TVQ 23/19		テレビ山口 33/38		NHK総合 39/80	TNC 10/9		
山口	宇部※3	107	NHK教育 14/90	山口朝日 31/28					テレビ山口 20/38		NHK総合 16/80	TNC 10/9	山口放送 18/11	
山口	岩国	108	NHK教育 1/90	山口朝日 28/28					テレビ山口 22/38		NHK総合 9/80		山口放送 11/11	
徳島	徳島	109	四国放送 1/1	テレビ大阪 19/19	NHK総合 3/80	毎日放送 4/4	TV和歌山 30/30	ABCテレビ 6/6	サンテレビ 36/36	関西テレビ 8/8	西日本放送 9/9	読売テレビ 10/10	山陽放送 11/11	NHK教育 38/90
香川	高松	110	TVせとうち 19/23		NHK教育 39/90	毎日放送 4/4	NHK総合 37/80	ABCテレビ 6/6	瀬戸内海 33/33	関西テレビ 8/8	西日本放送 41/9	読売テレビ 10/10	山陽放送 29/11	岡山放送 31/35
香川	丸亀※4	111	TVせとうち 16/23		NHK教育 40/90		NHK総合 44/80		瀬戸内海 42/33		西日本放送 20/9		山陽放送 18/11	岡山放送 22/35
愛媛	松山	112	TVせとうち 23/23	NHK教育 2/90	広島テレビ 12/12	広島ホーム 35/35	テレビ新広島 31/31	NHK総合 6/80	愛媛朝日 25/25	あいテレビ 29/29	西日本放送 9/9	南海放送 10/10	山陽放送 11/11	テレビ愛媛 37/37
愛媛	新居浜※5	113	TVせとうち 23/23	NHK総合 2/80	広島テレビ 12/12	NHK教育 4/90	テレビ新広島 31/31	南海放送 6/10	愛媛朝日 14/25	あいテレビ 27/29	西日本放送 9/9	広島ホーム 35/35	山陽放送 11/11	テレビ愛媛 36/37
愛媛	今治※5	114		NHK総合 32/80		NHK教育 30/90		南海放送 34/10	愛媛朝日 17/25	あいテレビ 27/29				テレビ愛媛 36/37
愛媛	宇和島	115	NHK教育 1/90					NHK総合 6/80	愛媛朝日 16/25	あいテレビ 34/29		南海放送 10/10		テレビ愛媛 32/37
高知	高知	116				NHK総合 4/80		NHK教育 6/90		高知放送 8/8		テレビ高知 38/38	さんさんTV 40/40	
福岡	福岡	117	KBC 1/1	STS 36/36	NHK総合 3/80	RKB 4/4	TVQ 19/19	NHK教育 6/90			TNC 9/9		RKK 11/11	FBS 37/37
福岡	久留米	118	KBC 57/1		NHK総合 46/80	RKB 48/4	TVQ 14/19	NHK教育 54/90			TNC 60/9			FBS 52/37
福岡	大牟田	119	KBC 58/1		NHK総合 53/80	RKB 61/4	TVQ 19/19	NHK教育 50/90			TNC 55/9			FBS 43/37
福岡	北九州	120		KBC 2/1	FBS 35/37	STS 36/36	TVQ 23/19	NHK総合 6/80		RKB 8/4		TNC 10/9	RKK 11/11	NHK教育 12/90
福岡	行橋	121		KBC 57/1	FBS 43/37		TVQ 19/19	NHK総合 49/80		RKB 60/4		TNC 54/9		NHK教育 46/90
佐賀	佐賀	122	KBC 57/1	NHK教育 40/90	FBS 52/37	STS 36/36	TVQ 14/19	TKU 34/34	NBC 5/5	RKB 48/4	NHK総合 38/80	TNC 60/9	RKK 11/11	
長崎	長崎	123	NHK教育 1/90	KBC 57/1	NHK総合 3/80	RKB 4/4	NBC 5/5	TKU 34/34	NIB 25/25	TNC 9/9	NCC 27/27	RKK 11/11	KTN 37/37	KKT 22/22
長崎	佐世保	124		NHK教育 2/90					NIB 17/25	NHK総合 8/80	NCC 31/27	NBC 10/5	KTN 35/37	
長崎	諫早※6	125	NHK教育 45/90		NHK総合 47/80		NBC 49/5		NIB 20/25		NCC 24/27		KTN 42/37	
熊本	熊本	126	KBC 1/1	NHK教育 2/90	KAB 16/16	KKT 22/22	NBC 5/5	TKU 34/34	KTN 37/37	STS 36/36	NHK総合 9/80	TVQ 19/19	RKK 11/11	RKB 4/4
大分	大分	127	OAB 24/24	テレビ山口 38/38	NHK総合 3/80	RKB 4/4	OBS 5/5	南海放送 10/10	TOS 36/36	FBS 37/37	TNC 9/9	TVQ 19/19	山口放送 11/11	NHK教育 12/90
大分	中津	128	OAB 17/24		NHK総合 48/80		OBS 51/5		TOS 37/36					NHK教育 45/90
宮崎	宮崎	129	MBC 1/1		テレビ宮崎 35/35				KKB 32/32	NHK総合 8/80	KTS 38/38	宮崎放送 10/10		NHK教育 12/90
宮崎	延岡	130	MBC 1/1	NHK教育 2/90		NHK総合 4/80		宮崎放送 6/10	KKB 32/32	テレビ宮崎 39/35	KTS 38/38			
鹿児島	鹿児島	131	MBC 1/1	TKU 34/34	NHK総合 3/80	テレビ宮崎 35/35	NHK教育 5/90	宮崎放送 10/10	KKB 32/32	KKT 22/22	KTS 38/38	KAB 16/16	RKK 11/11	KYT 30/30
鹿児島	阿久根	132		TKU 34/34		KKB 23/32	KYT 17/30	KTS 35/38	KKT 22/22	NHK総合 8/80	KAB 16/16	MBC 10/1	RKK 11/11	NHK教育 12/90
鹿児島	鹿屋	133		NHK教育 2/90		NHK総合 4/80		MBC 6/1	KKB 31/32		KTS 33/38			KYT 25/30
沖縄	那覇	134		NHK総合 2/80						沖縄テレビ 8/8		琉球放送 10/10	琉球朝日 28/28	NHK教育 12/90

※3 平成17年7月にチャンネルが変更される予定です。 ※4 平成18年9月にチャンネルが変更される予定です。
※5 平成18年3月にチャンネルが変更される予定です。 ※6 平成18年8月にチャンネルが変更される予定です。

番組表対応放送局一覧　2005年1月現在

地域名	札幌、小樽、旭川、名寄、稚内、室蘭、苫小牧、函館、釧路		帯広、網走、北見		青森、八戸、むつ		盛岡、釜石、二戸		仙台、石巻、気仙沼		秋田、大館、大曲		山形、鶴岡、米沢		福島、いわき、会津若松		水戸、日立		宇都宮、矢板	
対応放送局	HBC	1	NHK教育	90	青森放送	1	NHK総合	80	TBC	1	NHK教育	90	NHK教育	90	NHK教育	90	NHK総合	80	NHK総合	80
	NHK総合	80	UHB	27	NHK総合	80	IBC	6	NHK総合	80	秋田朝日	31	TUY	36	TUF	31	NHK教育	90	NHK教育	90
	STV	5	HTB	35	青森朝日	34	NHK教育	90	NHK教育	90	NHK総合	80	NHK総合	80	福島中央TV	33	日本テレビ	4	日本テレビ	4
	UHB	27	STV	5	NHK教育	90	テレビ岩手	35	東日本放送	32	秋田放送	11	山形放送	10	NHK総合	80	TBS	6	TBS	6
	HTB	35	NHK総合	80	青森テレビ	38	IAT	20	宮城テレビ	34	秋田テレビ	37	SAY	30	福島放送	35	フジテレビ	8	フジテレビ	8
	TVh	17	HBC	1			めんこい	33	仙台放送	12			山形テレビ	38	福島テレビ	11	テレビ朝日	10	テレビ朝日	10
	NHK教育	90	TVh	17													テレビ東京	12	テレビ東京	12
																	MXTV	14	とちぎTV	23
																	ちばテレビ	46	MXTV	14

地域名	前橋、桐生		さいたま		熊谷、秩父		千葉		銚子		東京、八王子、多摩市		横浜1、横浜2、平塚、秦野、小田原		甲府		長野1、長野2、松本、飯田、岡谷・諏訪		新潟、上越	
対応放送局	NHK総合	80	NHK総合	80	NHK総合	80	NHK総合	80	NHK総合	80	NHK総合	80	NHK総合	80	NHK総合	80	NHK総合	80	テレビ21	21
	NHK教育	90	MXTV	14	NHK教育	90	MXTV	14	NHK教育	90	MXTV	14	NHK教育	90	NHK教育	90	長野朝日	20	テレビ新潟	29
	日本テレビ	4	NHK教育	90	日本テレビ	4	NHK教育	90	日本テレビ	4	NHK教育	90	日本テレビ	4	山梨放送	5	テレビ信州	30	BSN	5
	TBS	6	日本テレビ	4	TBS	6	日本テレビ	4	TBS	6	日本テレビ	4	TBS	6	UTY	37	長野放送	38	NHK総合	80
	フジテレビ	8	TBS	6	フジテレビ	8	TBS	6	フジテレビ	8	TBS	6	フジテレビ	8			NHK教育	90	新潟総合TV	35
	テレビ朝日	10	フジテレビ	8	テレビ朝日	10	フジテレビ	8	テレビ朝日	10	テレビ埼玉	38	テレビ朝日	10			SBC	11	NHK教育	90
	群馬テレビ	48	テレビ朝日	10	テレビ埼玉	38	テレビ朝日	10	ちばテレビ	46	フジテレビ	8	tvk	42						
	テレビ東京	12	テレビ埼玉	38	テレビ東京	12	ちばテレビ	46	テレビ東京	12	tvk	42	テレビ東京	12						
	MXTV	14	テレビ東京	12			テレビ東京	12	tvk	42	テレビ朝日	10	MXTV	14						
	テレビ埼玉	38					tvk	42			ちばテレビ	46								
											テレビ東京	12								

地域名	富山、高岡		金沢、七尾		福井、敦賀		岐阜、高山、豊橋、豊田、中津川、名古屋		静岡、浜松、富士、三島·沼津、島田、藤枝		津、伊勢、名張		大津、彦根		京都、舞鶴、福知山、大阪		神戸、神戸灘、川西、三木、姫路、明石		奈良、五條	
対応放送局	北日本放送	1	石川テレビ	37	NHK教育	90	東海テレビ	1	NHK教育	90	東海テレビ	1	NHK総合	80	NHK総合	80	NHK総合	80	NHK総合	80
	NHK総合	80	NHK総合	80	NHK総合	80	NHK総合	80	静岡第一	31	NHK総合	80	毎日放送	4	サンテレビ	36	サンテレビ	36	奈良テレビ	55
	富山テレビ	34	北陸放送	6	福井放送	11	CBC	5	朝日テレビ	33	CBC	5	朝日放送	6	毎日放送	4	毎日放送	4	毎日放送	4
	NHK教育	90	NHK教育	90	福井テレビ	39	中京テレビ	35	テレビ静岡	35	中京テレビ	35	京都テレビ	34	朝日放送	6	朝日放送	6	朝日放送	6
	チュリップ	32	テレビ金沢	33			NHK教育	90	NHK総合	80	NHK教育	90	関西テレビ	8	関西テレビ	8	関西テレビ	8	関西テレビ	8
			北陸朝日	25			岐阜放送	37	静岡放送	11	三重テレビ	33	読売テレビ	10	テレビ大阪	19	読売テレビ	10	読売テレビ	10
							メ～テレ	11			メ～テレ	11	びわ湖放送	30	読売テレビ	10	テレビ大阪	19	NHK教育	90
							テレビ愛知	25			テレビ愛知	25	NHK教育	90	NHK教育	90	NHK教育	90	テレビ大阪	19
							三重テレビ	33							京都テレビ	34			サンテレビ	36
																			京都テレビ	34

地域名	和歌山、海南・田辺		鳥取		松江、浜田		岡山、津山、笠岡		広島、福山、尾道、呉		山口、下関、宇部、岩国		徳島		高松、丸亀		松山、新居浜、今治、宇和島		高知	
対応放送局	NHK総合	80	日本海TV	1	日本海TV	1	TVせとうち	23	TSS	31	NHK教育	90	四国放送	1	TVせとうち	23	NHK教育	90	NHK総合	80
	TV和歌山	30	NHK総合	80	NHK総合	80	NHK教育	90	NHK総合	80	山口朝日	28	NHK総合	80	NHK教育	90	あいテレビ	29	NHK教育	90
	毎日放送	4	NHK教育	90	山陰中央	34	NHK総合	80	RCC	4	テレビ山口	38	毎日放送	4	NHK総合	80	NHK総合	80	高知放送	8
	朝日放送	6	山陰中央	34	BSS	10	KSB	33	NHK教育	90	NHK総合	80	朝日放送	6	KSB	33	テレビ愛媛	37	KUTV	38
	関西テレビ	8	BSS	10	NHK教育	90	OHK	35	広島ホーム	35	山口放送	11	関西テレビ	8	OHK	35	愛媛朝日	25	KSS	40
	読売テレビ	10					西日本放送	9	広島テレビ	12			NHK教育	90	西日本放送	9	南海放送	10		
	NHK教育	90					RSK	11							RSK	11				

地域名	福岡、久留米、大牟田、北九州、行橋		佐賀1（ホスト局がRKB毎日の場合）		佐賀1、佐賀2（ホスト局が熊本放送の場合）		長崎、佐世保、諫早		熊本		大分、中津		宮崎、延岡		鹿児島、阿久根、鹿屋		沖縄		全国	
対応放送局	KBC	1	NHK教育	90	NHK教育	90	NHK教育	90	NHK教育	90	NHK総合	80	テレビ宮崎	35	MBC	1	NHK総合	80	WOWOW	73
	NHK総合	80	KBC	1	KBC	1	NHK総合	80	熊本朝日	16	OBS	5	NHK総合	80	NHK総合	80	QAB	28	NHK衛星1	74
	RKB毎日	4	RKB毎日	4	熊本放送	11	NBC	5	KKT	22	TOS	36	宮崎放送	10	NHK教育	90	OTV	8	NHK衛星2	76
	NHK教育	90	TVQ	19	TVQ	19	長崎国際	25	TKU	34	OAB	24	NHK教育	90	鹿児島放送	32	RBC	10		
	TNC	9	STS	36	STS	36	長崎文化	27	NHK総合	80	NHK教育	90			KTS	38	NHK教育	90		
	TVQ	19	NHK総合	80	NHK総合	80	テレビ長崎	37	熊本放送	11					鹿児島読売	30				
	FBS	37	FBS	37	FBS	37														

表のみかた

お住まいの地域

ガイドチャンネル

地域名	前橋、桐生	
対応放送局	NHK総合	80
	NHK教育	90
	日本テレビ	4
	TBS	6
	フジテレビ	8

設定した地域で番組表に放送内容が表示される放送局

ホスト局

メモ

- 放送局名は番組表に表示される全角5文字以内で記載しています。
- Gコード予約するときの各地域の放送局は、『地域別地域コード・放送局一覧』P.142 で確認してください。

末永くお使いいただくために

▼ **電源オン中に衝撃や振動を与えない**
電源オン中はHDDが動作していますので、本機を持ち上げたり、動かしたり、たたいたりしないでください。HDDが故障する恐れがあります。ディスク再生中および録画中はディスクが高速回転しているためディスクを傷付ける恐れがありますので特にご注意ください。

▼ **電源オン中に電源コードを絶対に抜かない**
電源オン中に電源コードを抜いてしまうと、本機が故障したりHDDやディスクを破損したりする恐れがあります。本機の動作中には電源コードを抜かないでください。電源コードを抜く前は必ず電源を切って[POWER OFF]表示が消えたことを確認してください。

▼ **本機を移動する場合のご注意**
本機を移動したり引っ越しなどで梱包したりする場合は、必ずディスクを取り出し、ディスクテーブルを閉じてください。ディスクを内部に入れたまま移動しますと故障の原因となります。また、電源コードを抜く前には、必ず電源を切って[POWER OFF]表示が消えたことを確認し、その後２分以上経過してから移動してください。

ディスクの取り扱いについて

▼ **ディスクのお手入れ**
- ディスクに指紋やホコリが付いたときは、録画や再生ができなくなることがあります。このようなときは、市販のクリーニングクロスで内周から外周方向へ軽く拭いてください。
- ベンジン、シンナーなどの揮発性の薬品は使用しないでください。
- 汚れがひどいときは、柔らかい布を水に浸してよく絞ってから汚れを拭き取り、そのあと乾いた布で水気を拭き取ってください。
- 損傷のあるディスク(ひびやそりのあるディスク)は使用しないでください。
- ディスクの信号面に傷や汚れを付けないでください。
- ディスクに紙やシールなどを貼り付けないでください。ディスクにそりが発生し、録画や再生ができなくなる恐れがあります。また、レンタルディスクはラベルが貼ってある場合が多く、のりなどがはみ出している恐れがありますので、のりなどのはみ出しがないことを確認してからご使用ください。

▼ **特殊な形のディスクについて**
本機では、特殊な形のディスク(ハート型や六角形等)は再生できません。故障の原因になりますので、そのようなディスクは使用しないでください。

▼ **レンズのクリーニングについて**
レンズにゴミやホコリがたまると、音とびしたり画像が乱れたりすることがあります。このような場合、『保証とアフターサービスについて』P.148 をお読みのうえ、清掃をご依頼ください。市販されているクリーニングディスクを使用するとレンズを破損する恐れがありますので、使用しないでください。

設置する場所について

▼ 組み合わせて使用するテレビや他の機器の近くの安定した場所を選んでください。
▼ テレビやカラーモニターの上に本機を設置しないでください。カセットデッキなど、磁気の影響を受けやすい機器とは離して設置してください。
▼ 次のような場所は避けてください。
- 直射日光のあたる所
- 湿気の多い所や風通しの悪い所
- 極端に暑い所や寒い所
- 振動のある所
- ホコリの多い所
- 油煙、蒸気、熱などがあたる所(台所など)

▼ **上に物をのせない。**
本機の上に物をのせないでください。

▼ **通気孔をふさがない。**
毛足の長い敷物やベッド、ソファーの上などで使用したり、本機を布などでくるんで使用しないでください。放熱を妨げ、故障の原因となります。

▼ **熱を受けないようにする。**
アンプなど、熱を発生する機器の上にのせないでください。ラックに入れる場合は、アンプや他の機器から出る熱をさけるため、アンプよりできるだけ下の棚に入れてください。

製品のお手入れについて

▼ 通常は柔らかい布で空拭きしてください。汚れがひどい場合は、水で５～６倍に薄めた中性洗剤に柔らかい布を浸してよく絞ったもので汚れを拭き取り、そのあと乾いた布で拭いてください。
▼ アルコール、シンナー、ベンジン、殺虫剤などが付着すると、印刷、塗装などがはげることがありますのでご注意ください。
▼ ゴムやビニール製品を長時間触れさせることは、キャビネットを傷めますので避けてください。
▼ 化学ぞうきんなどをお使いの場合は、化学ぞうきんなどに添付の注意事項をよくお読みください。
▼ お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜いてください。

結露について

冬期などに本機を寒いところから暖かい室内に持ち込んだり、本機を設置した部屋の温度を暖房などで急に上げたりすると、内部(動作部やレンズ)に水滴が付きます(結露)。結露したままでは本機は正常に動作しません。結露の状態にもよりますが、本機の電源コードを抜いた状態でしばらく放置し、完全に本機が乾燥するまで待ってから電源を入れてください。また夏でも、エアコンなどの風が本機に直接あたると結露が起こることがあります。その場合は、本機の設置場所を変えてください。

保証とアフターサービスについて

保証書(別添)

保証書は必ず「販売店名・購入日」などの記入を確かめて販売店から受け取り、内容をよく読んで大切に保管してください。

保証期間は購入日から 1 年間です。

保証期間中および保証期間後を問わず何らかの原因によりHDDやディスクの録画内容が損なわれた場合、その録画内容の保証およびそれに附随する損害に対して、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承願います。

補修用性能部品の最低保有期限

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、8年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理に関するご質問、ご相談

お買い求めの販売店へご依頼ください。ご転居されたり、ご贈答品などで販売店に修理の依頼ができない場合は、修理受付センターP.150 にご相談ください。

修理を依頼されるとき

『故障かな?と思ったら』P.128 に従って調べていただき、なお異常があるときは、必ず電源プラグを抜いてから、販売店に修理をご依頼ください。

ご連絡していただきたい内容

- ご住所:「付近の目印もあわせてお知らせください」
- お名前
- お電話番号
- 製品名:DVD レコーダー
- 型番:DVR-555H
- お買い上げ日
- 故障または異常の内容:
  「できるだけ具体的に」「ディスクのタイトル」
- 訪問ご希望日
- ご自宅までの道順と目標(建物・公園など)

保証期間中は

修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書に記載されている当社保証規定に基づき修理いたします。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

仕様

一般

電源定格	AC 100 V、50/60 Hz
消費電力	DVR-555H　40W
待機時消費電力	0.38W(本体表示窓消灯時)
外形寸法	420(W)× 59(H)× 273(D) mm(突起含む)
本体質量	4.1kg
使用温度範囲	＋5℃～＋35℃
使用湿度範囲	5%～85%(結露のないこと)
テレビジョン方式	NTSC 方式準拠：525 本 60 フィールド

記録

記録フォーマット	DVD Video Recording(VR モード) DVD Video(ビデオモード)
記録可能ディスク	DVD-RW(DVD Re-recordable disc) DVD-R(DVD Recordable disc)
映像記録方式	サンプリング周波数：13.5 MHz 圧縮方式：MPEG
音声記録方式	サンプリング周波数：48 kHz 圧縮方式：Dolby Digital およびリニア PCM (非圧縮)
記録時間	**HDD(250GB)** XP+：約 36 時間　XP：約 53 時間 SP：約 106 時間　LP：約 212 時間 EP：約 319 時間　SLP：約 425 時間 SEP：約 532 時間　MN1：約 711 時間 **DVD-R/RW** (12cm(片面 4.7GB)のディスクを使用したときの目安です) XP：約 1 時間　SP：約 2 時間 LP：約 4 時間　EP：約 6 時間 SLP：約 8 時間　SEP：約 10 時間 MN1：約 13 時間

再生

再生可能ディスク

DVD ビデオ

DVD-RW(DVD Re-recordable disc)
- DVD Video Recording フォーマット
- DVD Video フォーマット

DVD-R(DVD Recordable disc)
- DVD Video Recording フォーマット
- DVD Video フォーマット

音楽用 CD

ビデオ CD

以下が記録されている CD-R/RW
- 音楽トラック
- ビデオ CD フォーマット
- WMA/MP3

以下が記録されている CD-R/RW、DVD-R/-RW
- JPEG ファイル

チューナー

受信チャンネル	VHF：1～12 ch UHF：13～62 ch CATV：C13～C63 ch

タイマー

プログラム数	1 カ月 32 プログラム
時計	クオーツロック、12 時間デジタル表示
停電補償期間	工場出荷後約 5 年間
VHF/UHF アンテナ入出力	VHF/UHF 1 軸 75 Ω F 型コネクター

入出力端子

映像入力	入力 1、3(リア)、2(フロント)の 3 系統 ピンジャック: 1 V p-p(75 Ω不平衡)
映像出力	出力 1、2 の 2 系統 ピンジャック: 1 V p-p(75 Ω不平衡)
S 映像入力	入力 1、3(リア)、2(フロント)の 3 系統 4 ピンミニ DIN: Y＝1 V p-p(75 Ω不平衡) C＝0.286 V p-p(75 Ω不平衡)
S1/S2 映像出力	出力1、2 の 2 系統 4 ピンミニ DIN: Y＝1 V p-p(75 Ω不平衡) C＝0.286 V p-p(75 Ω不平衡)
音声入力	入力 1、3(リア)、2(フロント)の 3 系統 (L/R) ピンジャック：2 V rms(入力インピーダンス 22 k Ω以上)
音声出力	出力1、2 の 2 系統(L/R) ピンジャック：2 V rms(1 kHz 0dB、出力インピーダンス 1.5 k Ω以下)
コントロール入力	ミニジャック 1 系統
デジタル音声出力	光コネクタ：角型光ジャック 1 系統
D1/D2 出力	Y ＝ 1.0Vp-p(75 Ω不平衡) CB/PB、CR/PR ＝ 0.7Vp-p(75 Ω 不平衡)
DV 入力	4 ピン(i.LINK/IEEE1394 準拠)1 系統
USB 端子	A(フロント)、B(リア)の 2 系統

仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

付属品

- リモコン …… 1
- RF アンテナケーブル(1.5m) …… 1
- 電源コード(2m) …… 1
- 単 3 形乾電池 …… 2
- オーディオ・ビデオケーブル(1.5m) …… 1
- 取扱説明書(本書)
- 保証書

ご相談窓口・修理窓口のご案内

パイオニア商品の修理・お取り扱い(取り付け・組み合わせなど)については、お買い求めの販売店様へお問い合わせください。なお、修理をご依頼される場合は、取扱説明書の『故障かな？と思ったら』P.128を一度ご覧になり、故障かどうかご確認ください。それでも正常に動作しない場合は、①型名②ご購入日③故障症状を具体的に、ご連絡ください。

●パイオニアホームページ：お客様サポート　http://www.pioneer.co.jp/support/index.html
(商品についてよくあるお問い合わせ・カタログ請求・メールマガジンのご案内など)

<下記窓口へのお問い合わせの時のご注意>　市外局番「0070」で始まる フリーフォンおよび「0120」で始まる フリーダイヤルは、PHS、携帯電話などからは、ご使用になれません。また、【一般電話】は、携帯電話・PHSなどからご利用可能ですが、通話料がかかります。

商品のご購入や取り扱いについてのご相談窓口

カスタマーサポートセンター(全国共通フリーフォン)

受付　月曜～金曜　9:30～17:00、土曜・日曜・祝日　9:30～12:00、13:00～17:00(弊社休業日は除く)

□家庭用オーディオ/ビジュアル製品(PDP・DVDなど)のご相談窓口　0070-800-8181-22
一般電話　【一般電話】03-5496-2986
□ファックス受付　03-3490-5718

部品のご購入についてのご相談窓口

部品（付属品、リモコン、取扱説明書など）のご購入については、部品受注センターへお問い合わせください。

部品受注センター

受付　月曜～金曜　9:30～18:00、土曜・日曜・祝日　9:30～12:00、13:00～17:00(弊社休業日は除く)

□電話(フリーダイヤル)：0120-5-81095　□一般電話：0538-43-1161　□ファックス(フリーダイヤル)：0120-5-81096

修理についてのご相談窓口

お買い求めの販売店に修理の依頼ができない場合は、修理受付センターへ（沖縄県の方は、沖縄サービスステーションへ）

修理受付センター(沖縄県を除く全国)

受付　月曜～金曜　9:30～19:00、土曜・日曜・祝日　9:30～12:00、13:00～18:00(弊社休業日は除く)

□電話(フリーダイヤル)：0120-5-81028(ゴーパイオニア)　□一般電話：03-5496-2023　□ファックス(フリーダイヤル)：0120-5-81029

沖縄サービスステーション(沖縄県のみ)

受付　月曜～金曜　9:30～18:00(土曜・日曜・祝日・弊社休業日は除く)

□一般電話：098-879-1910　□ファックス：098-879-1352

サービスステーションリスト　平成16年12月現在

サービスステーションへの電話は、上記の修理受付センターでお受けします。(沖縄県の方は沖縄サービスステーションでお受けします。)
また、認定店は不在の場合もございますので、持ち込み希望のお客様は、修理受付センターにご確認ください。

北海道地区　受付　月～金　9:30～18:00 (土・日・祝・弊社休業日は除く) 青字の拠点は、土曜も受付　9:30～12:00、13:00～18:00 (弊社休業日は除く)

拠点	FAX	〒	住所
札幌サービスセンター	FAX 011-611-5694	〒064-0822	札幌市中央区北2条西20-1-3 クワザワビル
旭川サービス認定店	FAX 0166-55-7207	〒070-0831	旭川市旭町1条1丁目438-89
帯広サービス認定店	FAX 0155-23-7757	〒080-0015	帯広市西5条南28丁目1-1
函館サービス認定店	FAX 0138-40-6473	〒041-0811	函館市富岡町2-18-7

東北地区　受付　月～金　9:30～18:00 (土・日・祝・弊社休業日は除く) 青字の拠点は、土曜も受付　9:30～12:00、13:00～18:00 (弊社休業日は除く)

拠点	FAX	〒	住所
仙台サービスステーション	FAX 022-375-4996	〒981-3121	仙台市泉区上谷刈石田20
山形サービス認定店	FAX 023-615-1627	〒990-0023	山形市松波1-8-17
盛岡サービスステーション	FAX 019-659-1895	〒020-0051	盛岡市下太田下川原153-1
青森サービス認定店	FAX 017-735-2438	〒030-0821	青森市勝田2-16-10
八戸サービス認定店	FAX 0178-44-3351	〒031-0802	八戸市小中野4-3-34
秋田サービス認定店	FAX 018-869-7401	〒010-0802	秋田市外旭川字梶の目346-1
郡山サービスステーション	FAX 024-934-6566	〒963-8861	郡山市鶴見坦1-9-25クレールアヴェニュー伊藤第2ビル

関東・甲信越地区(1)　受付　月～土　9:30～18:00 (日・祝・弊社休業日は除く)

札幌サービスセンター	FAX 011-611-5694	〒064-0822	札幌市中央区北2条西20-1-3 クワザワビル
世田谷サービスステーション	FAX 03-3419-4234	〒155-0032	世田谷区代沢4-25-9
墨田サービスステーション	FAX 03-3621-7610	〒130-0011	墨田区石原4-27-9 中島ICハイツ1F
城北サービスステーション	FAX 03-3550-3625	〒175-0083	板橋区徳丸4-11-4
多摩サービスステーション	FAX 042-524-5947	〒190-0003	立川市栄町4-18-1 エクセル立川1F

関東・甲信越地区(2)　受付　月～金　9:30～18:00 (土・日・祝・弊社休業日は除く) 青字の拠点は、土曜も受付　9:30～12:00、13:00～18:00 (弊社休業日は除く)

新潟サービスステーション	FAX 025-241-1879	〒950-0913	新潟市鐙1-5-23
佐渡サービス指定店　横山電機商会	FAX 0259-63-3400	〒952-1209	佐渡市金井町千種1158-1
千葉サービスセンター	FAX 043-207-2555	〒263-0014	千葉市稲毛区作草部1369-1 椎の実ハイツ1F
つくばサービス認定店	FAX 0298-58-1369	〒305-0045	つくば市梅園2-2-6
水戸サービス認定店	FAX 029-248-1306	〒310-0844	水戸市住吉町307-4
埼玉サービスセンター	FAX 048-651-8030	〒331-0812	さいたま市北区宮原町1-310-1
川越サービス認定店	FAX 049-233-6581	〒350-0804	川越市下広谷1128-11
宇都宮サービス認定店	FAX 028-657-5882	〒321-0912	宇都宮市石井町3373-1
群馬サービス認定店	FAX 0270-22-1859	〒372-0801	伊勢崎市宮子町1191-17パサージュ808伊勢崎101号
神奈川サービスセンター	FAX 045-943-3788	〒224-0037	横浜市都筑区茅ヶ崎南2-18-1 ベルデユール茅ヶ崎
横浜北サービス認定店	FAX 045-943-3155	〒224-0036	横浜市都筑区勝田南1-19-17
厚木サービス認定店	FAX 046-224-7724	〒243-0807	厚木市金田339-1 金田コーポフロンテア201
三宅島サービス指定店　勝見電機	TEL 04994-6-1246	〒100-1211	三宅村大字坪田
松本サービスステーション	FAX 0263-48-2768	〒390-0852	松本市大字島立180-5
長野サービス認定店	FAX 026-229-5250	〒380-0935	長野市中御所1-24
甲府サービス認定店	FAX 055-228-8003	〒400-0035	甲府市飯田4-9-14

中部地区　受付　月～金　9:30～18:00 (土・日・祝・弊社休業日は除く) 青字の拠点は、土曜も受付　9:30～12:00、13:00～18:00 (弊社休業日は除く)

名古屋サービスセンター	FAX 052-532-1148	〒451-0063	名古屋市西区押切2-8-18
津サービス認定店	FAX 059-213-6712	〒514-0821	津市垂水522-5
岡崎サービス認定店	FAX 0564-33-7080	〒444-0931	岡崎市大和町字荒田36-1 大和ビレッジ　B-1
岐阜サービス認定店	FAX 058-274-5256	〒500-8356	岐阜市六条江東1-1-3
静岡サービスステーション	FAX 054-237-5691	〒422-8034	静岡市高松1-6-5
沼津サービス認定店	FAX 055-967-8455	〒410-0876	沼津市北今沢12-7
浜松サービス認定店	FAX 053-422-1401	〒435-0042	浜松市篠ヶ瀬町415 ビラモデルナ5号
金沢サービスステーション	FAX 076-269-4758	〒920-0362	金沢市古府1丁目178
富山サービス認定店	FAX 076-425-3027	〒939-8211	富山市二口町1-7-1
福井サービス認定店	FAX 0776-27-1768	〒910-0001	福井市大願寺3-5-9

関西地区　受付　月～金　9:30～18:00 (土・日・祝・弊社休業日は除く) 青字の拠点は、土曜も受付　9:30～12:00、13:00～18:00 (弊社休業日は除く)

大阪サービスセンター	FAX 06-6310-9120	〒564-0052	吹田市広芝町5-8
大阪南サービス認定店	FAX 0722-75-2625	〒593-8322	堺市津久野町1-8-15 ローズマンション1F
大阪北サービス認定店	FAX 06-6453-5666	〒531-0076	大阪市北区大淀中3-9-4
奈良サービス認定店	FAX 0742-36-8713	〒630-8132	奈良市大森西町21-26
和歌山サービス認定店	FAX 0734-46-3026	〒641-0021	和歌山市和歌浦東3-1-25
京都サービスステーション	FAX 075-352-2588	〒600-8322	京都市下京区西洞院通五条東南角小柳町513-2五条久保田ビル1F
福知山サービス認定店	FAX 0773-24-5375	〒620-0055	福知山市篠尾新町2-74 カマハチマンション
神戸サービスステーション	FAX 078-251-7173	〒651-0086	神戸市中央区磯上通り5-1-13
姫路サービス認定店	FAX 0792-51-2656	〒671-0224	姫路市別所町佐土4-2

中国地区　受付　月～金　9:30～18:00 (土・日・祝・弊社休業日は除く) 青字の拠点は、土曜も受付　9:30～12:00、13:00～18:00 (弊社休業日は除く)

広島サービスステーション	FAX 082-248-9939	〒730-0041	広島市中区小町2-30 第二有楽ビル1F
徳山サービス認定店	FAX 0834-33-5759	〒745-0006	徳山市花畠町3-11 森広事務所1F
福山サービス認定店	FAX 0849-31-2791	〒720-0815	福山市野上町3-12-9
岡山サービスステーション	FAX 086-244-8748	〒700-0975	岡山市今8-15-21
松江サービス認定店	FAX 0852-22-7779	〒690-0017	松江市西津田4-5-40 (有) テクピット内
鳥取サービス認定店	FAX 0857-29-1290	〒680-0061	鳥取市立川町5-240-1

四国地区　受付　月～金　9:30～18:00 (土・日・祝・弊社休業日は除く)

高松サービスステーション	FAX 087-861-4841	〒760-0078	高松市今里町1-16-1
徳島サービス認定店	FAX 088-669-6076	〒770-8023	徳島市勝占町中須92-1 大松ジョリカ地下1階103号
高知サービス認定店	FAX 088-802-3321	〒780-0051	高知市愛宕町3-12-13 晃栄ビル1F
松山サービス認定店	FAX 089-951-6270	〒791-8067	松山市古三津5-10-35 商船ビル1F

九州地区　受付　月～金　9:30～18:00 (土・日・祝・弊社休業日は除く) 青字の拠点は、土曜も受付　9:30～12:00、13:00～18:00 (弊社休業日は除く)

福岡サービスステーション	FAX 092-412-7460	〒812-0016	福岡市博多区博多駅南2-12-3
博多サービス認定店	FAX 092-461-1643	〒812-0006	福岡市博多区上牟田2-6-7
長崎サービス認定店	FAX 095-849-4606	〒852-8145	長崎市昭和1丁目12-10　クリスタルハイツ平野
熊本サービス認定店	FAX 096-331-3323	〒862-0918	熊本市花立5丁目14-17
大分サービス認定店	FAX 097-549-2420	〒870-0851	大分市大石町5丁目1-1
北九州サービスステーション	FAX 093-951-1748	〒802-0011	北九州市小倉北区重住3-1-20
鹿児島サービスステーション	FAX 099-224-7692	〒892-0841	鹿児島市照国町3-21　第二大見ビル2F
宮崎サービス認定店	FAX 0985-27-3136	〒880-0821	宮崎市浮城町98-1

沖縄地区　受付　月～金　9:30～18:00 (土・日・祝・弊社休業日は除く)

沖縄サービスステーション	TEL 098-879-1910 FAX 098-879-1352	〒901-2122	浦添市勢理客4-18-1 トヨタマイカーセンター3F

記載内容は、予告なく変更させていただくことがありますので予めご了承ください。

パイオニア株式会社 〒153-8654 東京都目黒区目黒1丁目4番1号

<05C00001>

<VRA1248-A>